★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）	内外の公社債、不動産投資信託証券および株式を実質的な主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
	インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）	海外の公社債、内外の不動産投資信託証券および株式を実質的な主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
	成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）	海外の公社債、内外の不動産投資信託証券および株式を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ベビーファンド	下記の各マザーファンドの受益証券
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	内外の公社債等
	ダイワ日本国債マザーファンド（安定重視ポートフォリオのみ）	わが国の公社債
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
	ダイワ北米好配当株マザーファンド	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	ダイワ好配当日本株マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）
組入制限	株式組入上限比率	
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	純資産総額の10％以下
	ダイワ日本国債マザーファンド	
	ダイワ北米好配当株マザーファンド	無制限
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド	
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	
	ダイワ好配当日本株マザーファンド	
	投資信託証券組入上限比率	
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	無制限
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	
分配方針	安定重視ポートフォリオ 成長重視ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に安定した分配を継続して行なうことをめざします。基準価額の水準等によっては、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮して売買益（評価益を含みます。）等を中心に分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	インカム重視ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に継続した分配を行なうことをめざします。基準価額の水準等によっては、今後の分配を継続するための分配原資の水準を考慮して売買益（評価益を含みます。）等を中心に分配を行ないます。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（愛称：ミルフィーユ）（奇数月分配型）
安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）
インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）
成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

運用報告書（全体版）

第79期（決算日　2019年１月10日）
第80期（決算日　2019年３月11日）
第81期（決算日　2019年５月10日）
（作成対象期間　2018年11月13日～2019年５月10日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外の債券、リートおよび株式に投資し、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざしております。（国内債券は「安定重視ポートフォリオ」のみ）当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

<3044>
<3045>
<3046>

安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率							
	円	円	%		%	%	%	%	%	%	%	百万円
67期末(2017年１月10日)	9,045	25	4.8	14,825	6.0	18.0	－	69.1	△3.2	－	9.9	1,170
68期末(2017年３月10日)	9,004	25	△0.2	14,721	△0.7	18.4	－	68.5	△3.4	－	9.5	1,135
69期末(2017年５月10日)	9,072	25	1.0	14,908	1.3	18.2	－	68.5	－	－	9.7	1,123
70期末(2017年７月10日)	9,144	15	1.0	15,005	0.7	18.1	－	69.3	－	－	9.3	1,092
71期末(2017年９月11日)	9,138	15	0.1	14,985	△0.1	17.3	0.2	69.2	－	－	9.5	1,058
72期末(2017年11月10日)	9,351	15	2.5	15,435	3.0	17.8	0.3	68.1	－	－	9.5	1,034
73期末(2018年１月10日)	9,450	15	1.2	15,605	1.1	18.5	0.5	68.7	－	－	9.5	1,030
74期末(2018年３月12日)	9,092	15	△3.6	15,134	△3.0	17.7	0.3	69.6	－	－	9.4	973
75期末(2018年５月10日)	9,150	15	0.8	15,320	1.2	18.1	0.3	68.8	－	－	9.8	967
76期末(2018年７月10日)	9,161	15	0.3	15,445	0.8	17.6	0.4	69.4	－	－	9.7	960
77期末(2018年９月10日)	8,991	15	△1.7	15,314	△0.8	17.4	0.1	69.5	－	－	9.6	893
78期末(2018年11月12日)	9,018	15	0.5	15,363	0.3	17.3	0.3	69.1	－	－	9.7	893
79期末(2019年１月10日)	8,752	15	△2.8	14,964	△2.6	16.8	－	70.3	－	－	9.6	843
80期末(2019年３月11日)	8,957	15	2.5	15,467	3.4	17.5	－	69.5	－	－	9.6	862
81期末(2019年５月10日)	8,943	15	0.0	15,541	0.5	17.3	－	70.0	－	－	9.7	872

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	35%
国内債券	ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）国債指数	35%
海外リート	Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、円換算）	5%
国内リート	東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）	5%
海外株式	ＭＳＣＩコクサイ（円換算）	10%
国内株式	ＴＯＰＩＸ	10%

（注３）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注４）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）先物比率は買建比率－売建比率です。
（注６）公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

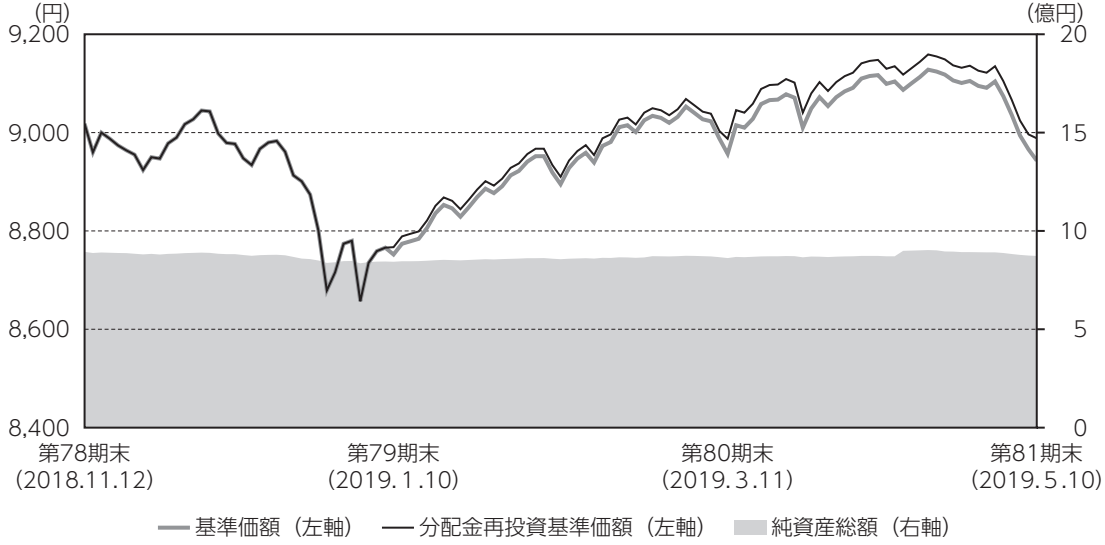
＜標準組入比率＞

各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の35％
・ダイワ日本国債マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の35％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券…信託財産の純資産総額の3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の10％

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第79期首：9,018円
第81期末：8,943円（既払分配金45円）
騰　落　率：△0.3%（分配金再投資ベース）

■組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	0.8%	34.9%
ダイワ日本国債マザーファンド	1.2%	35.5%
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	6.0%	4.9%
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	8.0%	5.0%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	3.1%	3.2%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	△1.4%	3.2%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	△1.6%	3.1%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	△10.7%	9.6%

■基準価額の主な変動要因

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行った結果、国内株式の下落や投資対象通貨が円に対しておおむね下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

	年　月　日	基準価額		合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率						
		円	%		%	%	%	%	%	%	%
第79期	(期首)2018年11月12日	9,018	－	15,363	－	17.3	0.3	69.1	－	－	9.7
	11月末	9,027	0.1	15,386	0.2	17.4	0.3	69.5	－	－	9.8
	12月末	8,780	△2.6	14,977	△2.5	16.2	－	70.9	－	－	9.4
	(期末)2019年１月10日	8,767	△2.8	14,964	△2.6	16.8	－	70.3	－	－	9.6
第80期	(期首)2019年１月10日	8,752	－	14,964	－	16.8	－	70.3	－	－	9.6
	１月末	8,913	1.8	15,277	2.1	17.3	－	69.7	－	－	9.9
	２月末	9,020	3.1	15,506	3.6	17.8	－	69.0	－	－	9.7
	(期末)2019年３月11日	8,972	2.5	15,467	3.4	17.5	－	69.5	－	－	9.6
第81期	(期首)2019年３月11日	8,957	－	15,467	－	17.5	－	69.5	－	－	9.6
	３月末	9,072	1.3	15,644	1.1	17.4	－	69.5	－	－	9.7
	４月末	9,074	1.3	15,700	1.5	17.8	－	69.6	－	－	9.7
	(期末)2019年５月10日	8,958	0.0	15,541	0.5	17.3	－	70.0	－	－	9.7

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2018.11.13～2019.5.10)

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

■国内債券市況

国内債券市場では、当作成期を通して見ると長期金利は低下しました。

当作成期首より、世界的な株安により市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、長期金利の低下が継続しました。また、米国を中心とした世界的な景気悪化懸念も金利低下要因となりました。2019年２月下旬以降は、日銀の国債買い入れオペ減額や過度な金利低下に対する警戒感を背景に、長期金利は上昇しました。その後は、世界的な景気減速懸念などを受けて再び低下しました。

■海外リート市況

海外リート市況は総じて堅調な展開となりました。

米国では、米中貿易摩擦問題などからリートが売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや米国の金融引き締めに対する慎重姿勢などを反映し、上昇しました。

欧州では、英国のＥＵ（欧州連合）離脱の影響に対する不透明感などからリートが売られる局面もありましたが、長期金利低下などが支援材料となり、おおむね底堅く推移しました。

アジア・オセアニアでは、主要商業施設リートの好調な業績動向を好感した香港や、良好な不動産市況を受けたオーストラリアが上昇しました。

■国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、海外インデックスのウエート変更で国内リート銘柄のウエートが高くなったことや好調な事業環境が評価され、上昇して始まりましたが、2018年12月下旬には、日米の株式市場が大幅に下落したことから国内リート市場も下落しました。2019年に入ると、国内株式が米国金融政策の軟化などにより反発したことや国内外での金利上昇懸念の後退、引き続き好調なオフィス賃貸市場などが好感され、上昇しました。２月初旬は公募増資の発表などを受けて下落しましたが、２月中旬から３月にかけて国内株式が上昇したこと、また米国の金融政策姿勢が一段と緩和的になったことなどにより、日米金利が低下し国内リートの相対的に高い利回りに注目が集まり、市況は上昇しました。４月には、新年度入りしたことを受けて国内金融機関等の利益確定売りがあり、やや下落して当作成期末を迎えました。

■海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。

北米株式市況は、当作成期首から2018年12月にかけて、世界の景気減速懸念や米国の政府機関が一

部閉鎖されたことなどを受けて下落しました。2019年に入ると、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待などが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期首から2018年12月にかけて、下落基調で推移しました。世界の景気減速に対する警戒感や株式市場が下落する中で投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどが下落要因でした。2019年に入ると、ＦＲＢが今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待を受けて投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

欧州株式市場は、当作成期首より2018年末にかけて、米中貿易摩擦や英国のＥＵ（欧州連合）離脱や世界経済の減速に対する懸念の高まりを受けて、下落しました。しかし2019年以降は、米中通商協議に対する不透明感が後退したことやパウエルＦＲＢ議長が柔軟な金融政策を行う姿勢を示したほか、３月には、ＥＣＢ（欧州中央銀行）のドラギ総裁も利上げの延期を表明し投資家のリスク選好姿勢が高まったことを受けて、当作成期末にかけておおむね上昇基調で推移しました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首から2018年末にかけて、米国の利上げペースの鈍化観測や米中貿易摩擦への懸念後退などが支援材料となった一方で、世界景気の減速懸念が悪材料となり、一進一退の展開が続きました。2019年以降は、米中両国政府による次官級貿易協議の再開により貿易摩擦の緩和期待が高まったことや、米国の追加利上げ観測が後退したことなどから上昇しました。

■国内株式市況

国内株式市況は、当作成期を通して見ると下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米中首脳会談において米中通商協議に何らかの進展が見られるとの期待により上昇したものの、2018年12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年１月には、ＦＲＢ議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、２月に入ると閣僚級協議の開催などにより米中通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は、世界的な景気減速懸念や米中通商協議などの動向で強気と弱気の見方が交錯し、一進一退で推移しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通しておおむね下落（円高）しました。

当作成期首より、米ドル円などはおおむね横ばいでの推移となりましたが、2018年12月以降は、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年１月に入ると、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安に転じました。当作成期末にかけては、米中通商交渉への懸念が高まったこともあり、円高傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド　……純資産総額の約35％
・ダイワ日本国債マザーファンド　……純資産総額の約35％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド　……純資産総額の約10％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額が同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

国内株式市況は、米中貿易摩擦の動向に引き続き注意が必要ですが、米国景気は好調であり緩やかな景気拡大が続いていること、中国も金融・財政面で景気下支えに動き始めたことなどから、株価の割安感を背景に株価は底堅く推移するとみています。株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※Ｃ＆Ｓ：コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

ポートフォリオについて (2018.11.13～2019.5.10)

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に、標準組入比率をめどに投資を行いました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額が同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考える銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域に分散して投資を行いました。米国では好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、香港の商業施設リートやオーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98％台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ジャパンリアルエステイト、野村不動産マスターファンド、森ヒルズリートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、日本ロジスティクスファンド、ユナイテッド・アーバンなどをアンダーウエートとしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を69～76％程度、ハイブリッド優先証券等を19～25％程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供でき

ると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。その結果、業種別では、情報技術セクターや金融セクターが高位となりました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドでは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。そのような運用方針において、セクター別では、金融セクターやヘルスケアセクター、個別銘柄では、NESTLE（スイス、生活必需品）、NOVARTIS（スイス、ヘルスケア）、DSM（オランダ、素材）などを高位に組み入れました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

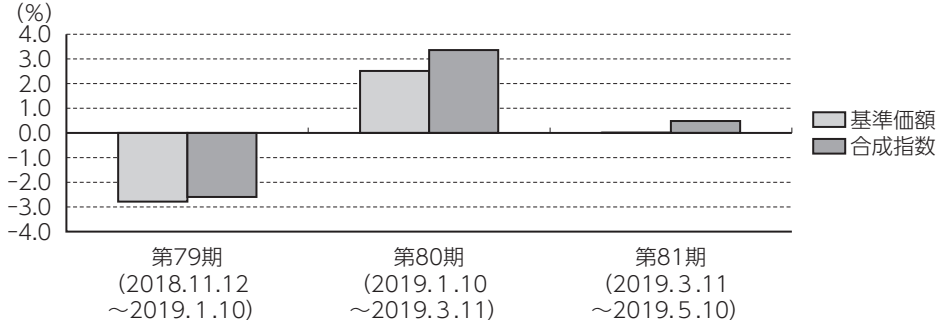
オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリア、韓国、台湾を高位に組み入れました。セクター別では、金融、情報技術、一般消費財・サービスセクターを高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、ＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90％以上を維持しました。業種構成は、卸売業、情報・通信業、建設業などの組入比率を引き上げる一方、銀行業、機械、石油・石炭製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、化学、輸送用機器などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどから第一工業製薬、ＴＯＫＡＩホールディングス、アドバンテストなどを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから小松製作所、セブン＆アイ・ＨＬＤＧＳ、アイダエンジニアリングなどを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。
収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第79期 2018年11月13日 ～2019年１月10日	第80期 2019年１月11日 ～2019年３月11日	第81期 2019年３月12日 ～2019年５月10日
当期分配金（税込み）	**(円)**	**15**	**15**	**15**
対基準価額比率	(%)	0.17	0.17	0.17
当期の収益	(円)	13	15	15
当期の収益以外	(円)	1	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	132	149	162

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項　　目	第79期	第80期	第81期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 13.64円	✓ 31.74円	✓ 27.19円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	12.03	13.47	18.42
(d) 分配準備積立金	✓ 122.16	119.47	131.45
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	147.84	164.69	177.08
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	132.84	149.69	162.08

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、内外の債券、リートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド　……純資産総額の約35％
・ダイワ日本国債マザーファンド　……純資産総額の約35％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド　……純資産総額の約10％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額が同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）、ＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

１万口当りの費用の明細

項　目	第79期～第81期 (2018.11.13～2019.5.10) 金　額	比　率	項　目　の　概　要
信託報酬	57円	0.635%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は8,971円です。**
（投信会社）	(26)	(0.291)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(28)	(0.318)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.026)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.021	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(2)	(0.018)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.004)	
有価証券取引税	0	0.005	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.004)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
その他費用	1	0.016	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	61	0.678	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

決　算　期	第 79 期 ～ 第 81 期			
	設　定		解　約	
	口　数	金　額	口　数	金　額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	5,286	9,000	10,715	18,000
ダイワ日本国債マザーファンド	10,264	13,000	13,484	17,000
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	－	－	1,680	4,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	2,624	7,000	377	1,000
ダイワ北米好配当株マザーファンド	360	1,000	1,097	3,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	624	1,000	628	1,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	－	－	1,033	2,000
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	1,094	3,000	2,604	7,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

項　　目	第 79 期 ～ 第 81 期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	12,621,762千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,178,523千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.73
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,110,850千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,682,563千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	1.25
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	29,491千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,113,301千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.02
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	897,744千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	705,129千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	1.27

（注１）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注２）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ日本国債マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

決　算　期	第 79 期 ～ 第 81 期					
区　　分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
公社債	百万円 63,175	百万円 15,725	% 24.9	百万円 85,417	百万円 16,061	% 18.8
コール・ローン	67,304	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.1％
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(4) ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(5) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

決　算　期	第 79 期 ～ 第 81 期					
区　　分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
株式	百万円 6,805	百万円 2,559	% 37.6	百万円 5,815	百万円 1,549	% 26.6
株式先物取引	－	－	－	564	－	－
コール・ローン	89,108	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.5％

(6) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(9) ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

決算期	第79期～第81期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	14,069	3,788	26.9	17,803	2,886	16.2
コール・ローン	54,194	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.0％

(10) 利害関係人の発行する有価証券等

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

種類	第79期～第81期		
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド		
	買付額	売付額	第81期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資信託証券	－	－	1,958

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(11) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

種類	第79期～第81期
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド
	買付額
	百万円
投資信託証券	1,252

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(12) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

項目	第79期～第81期
売買委託手数料総額（A）	188千円
うち利害関係人への支払額（B）	30千円
（B）／（A）	16.2％

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第78期末	第81期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	186,502	181,073	304,529
ダイワ日本国債マザーファンド	247,700	244,481	309,513
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	18,803	17,123	42,597
ダイワ好配当日本株マザーファンド	30,696	32,943	83,463
ダイワ北米好配当株マザーファンド	10,836	10,098	27,991
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	17,639	17,635	27,759
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	15,154	14,121	26,769
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	17,097	15,586	43,346

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年５月10日現在

項目	第81期末	
	評価額	比率
	千円	％
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	304,529	34.7
ダイワ日本国債マザーファンド	309,513	35.3
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	42,597	4.9
ダイワ好配当日本株マザーファンド	83,463	9.5
ダイワ北米好配当株マザーファンド	27,991	3.2
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	27,759	3.2
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	26,769	3.1
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	43,346	4.9
コール・ローン等、その他	11,210	1.2
投資信託財産総額	877,183	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、５月10日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝109.86円、１カナダ・ドル＝81.67円、１オーストラリア・ドル＝76.88円、１香港ドル＝14.00円、１シンガポール・ドル＝80.57円、１台湾ドル＝3.55円、１イギリス・ポンド＝142.83円、１スイス・フラン＝108.11円、１デンマーク・クローネ＝16.51円、１ノルウェー・クローネ＝12.52円、１スウェーデン・クローネ＝11.38円、１チェコ・コルナ＝4.79円、100韓国ウォン＝9.33円、１オフショア人民元＝16.08円、１ポーランド・ズロチ＝28.71円、１ユーロ＝123.27円です。
（注３）ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（27,208,885千円）の投資信託財産総額（27,303,847千円）に対する比率は、99.7％です。
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（91,335,708千円）の投資信託財産総額（91,995,328千円）に対する比率は、99.3％です。
ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（2,373,753千円）の投資信託財産総額（2,420,928千円）に対する比率は、98.1％です。
ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（1,188,932千円）の投資信託財産総額（1,209,073千円）に対する比率は、98.3％です。
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（723,647千円）の投資信託財産総額（731,193千円）に対する比率は、99.0％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年１月10日)、(2019年３月11日)、(2019年５月10日)現在

項　　目	第　79　期　末	第　80　期　末	第　81　期　末
(A) 資産	**846,757,196円**	**867,177,878円**	**877,183,366円**
コール・ローン等	11,573,563	14,020,469	11,210,899
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	292,601,490	299,558,599	304,529,984
ダイワ日本国債マザーファンド(評価額)	302,062,739	302,165,754	309,513,452
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド(評価額)	39,118,409	41,774,232	42,597,867
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	78,924,392	83,140,201	83,463,578
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	26,694,759	28,050,715	27,991,637
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	26,178,311	27,702,336	27,759,664
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	27,134,359	27,445,742	26,769,342
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド(評価額)	42,469,174	42,319,830	43,346,943
未収入金	－	1,000,000	－
(B) 負債	**3,278,528**	**4,927,241**	**4,363,273**
未払収益分配金	1,445,641	1,444,055	1,463,943
未払解約金	－	1,629,758	993,430
未払信託報酬	1,821,322	1,830,654	1,871,405
その他未払費用	11,565	22,774	34,495
(C) 純資産総額(A－B)	**843,478,668**	**862,250,637**	**872,820,093**
元本	963,760,711	962,703,611	975,962,483
次期繰越損益金	△120,282,043	△100,452,974	△103,142,390
(D) 受益権総口数	**963,760,711口**	**962,703,611口**	**975,962,483口**
１万口当り基準価額(C／D)	**8,752円**	**8,957円**	**8,943円**

＊第78期末における元本額は990,846,929円、当作成期間（第79期～第81期）中における追加設定元本額は48,286,397円、同解約元本額は63,170,843円です。
＊第81期末の計算口数当りの純資産額は8,943円です。
＊第81期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は103,142,390円です。

■損益の状況

第79期　自2018年11月13日　至2019年１月10日
第80期　自2019年１月11日　至2019年３月11日
第81期　自2019年３月12日　至2019年５月10日

項　　目	第　79　期	第　80　期	第　81　期
(A) 配当等収益	**△　1,039円**	**△　1,043円**	**△　1,133円**
受取利息	15	8	11
支払利息	△　1,054	△　1,051	△　1,144
(B) 有価証券売買損益	**△　22,355,959**	**22,727,585**	**1,550,827**
売買益	2,873,250	22,973,776	4,168,521
売買損	△　25,229,209	△　246,191	△　2,617,694
(C) 信託報酬等	**△　1,832,939**	**△　1,842,095**	**△　1,883,130**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△　24,189,937**	**20,884,447**	**△　333,436**
(E) 前期繰越損益金	**△　48,186,984**	**△　72,923,962**	**△　52,325,622**
(F) 追加信託差損益金	**△　46,459,481**	**△　46,969,404**	**△　49,019,389**
(配当等相当額)	(　1,159,865)	(　1,297,430)	(　1,798,212)
(売買損益相当額)	(△　47,619,346)	(△　48,266,834)	(△　50,817,601)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△118,836,402**	**△　99,008,919**	**△101,678,447**
(H) 収益分配金	**△　1,445,641**	**△　1,444,055**	**△　1,463,943**
次期繰越損益金(G＋H)	**△120,282,043**	**△100,452,974**	**△103,142,390**
追加信託差損益金	△　46,459,481	△　46,969,404	△　49,019,389
(配当等相当額)	(　1,159,865)	(　1,297,430)	(　1,798,212)
(売買損益相当額)	(△　47,619,346)	(△　48,266,834)	(△　50,817,601)
分配準備積立金	11,643,531	13,113,762	14,020,503
繰越損益金	△　85,466,093	△　66,597,332	△　68,143,504

(注１) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注２) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注３) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
(注４) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：240,056円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	第　79　期	第　80　期	第　81　期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,315,246円	3,056,016円	2,654,604円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	1,159,865	1,297,430	1,798,212
(d) 分配準備積立金	11,773,926	11,501,801	12,829,842
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	14,249,037	15,855,247	17,282,658
(f) 分配金	1,445,641	1,444,055	1,463,943
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	12,803,396	14,411,192	15,818,715
(h) 受益権総口数	963,760,711口	962,703,611口	975,962,483口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ			
	第　79　期	第　80　期	第　81　期
1 万 口 当 り 分 配 金	15円	15円	15円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税５％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率							
	円	円	%		%	%	%	%	%	%	%	百万円
67期末(2017年１月10日)	8,478	15	7.0	15,289	9.3	18.1	－	68.4	△6.3	－	9.8	1,124
68期末(2017年３月10日)	8,421	15	△0.5	15,101	△1.2	18.2	－	68.2	△6.9	－	9.5	1,054
69期末(2017年５月10日)	8,536	15	1.5	15,378	1.8	18.1	－	67.9	－	－	9.6	1,046
70期末(2017年７月10日)	8,716	15	2.3	15,613	1.5	17.9	－	69.2	－	－	9.0	1,047
71期末(2017年９月11日)	8,697	15	△0.0	15,511	△0.7	17.2	0.2	68.7	－	－	9.5	1,009
72期末(2017年11月10日)	8,959	15	3.2	16,147	4.1	17.9	0.2	66.6	－	－	9.5	944
73期末(2018年１月10日)	9,068	15	1.4	16,334	1.2	18.3	0.5	68.1	－	－	9.6	938
74期末(2018年３月12日)	8,562	15	△5.4	15,585	△4.6	18.0	0.3	68.7	－	－	9.4	879
75期末(2018年５月10日)	8,634	15	1.0	15,815	1.5	18.0	0.3	68.5	－	－	9.9	882
76期末(2018年７月10日)	8,684	15	0.8	15,980	1.0	16.8	0.4	69.9	－	－	9.6	872
77期末(2018年９月10日)	8,479	15	△2.2	15,839	△0.9	17.1	0.1	69.5	－	－	9.7	831
78期末(2018年11月12日)	8,547	15	1.0	15,928	0.6	16.8	0.3	69.6	－	－	9.6	824
79期末(2019年１月10日)	8,211	15	△3.8	15,321	△3.8	16.5	－	70.3	－	－	9.6	776
80期末(2019年３月11日)	8,469	15	3.3	15,961	4.2	17.3	－	69.4	－	－	9.6	785
81期末(2019年５月10日)	8,461	15	0.1	15,966	0.0	17.3	－	69.5	－	－	9.7	766

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	70%
海外リート	Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、円換算）	5%
国内リート	東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）	5%
海外株式	ＭＳＣＩコクサイ（円換算）	10%
国内株式	ＴＯＰＩＸ	10%

（注３）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注４）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）先物比率は買建比率－売建比率です。
（注６）公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

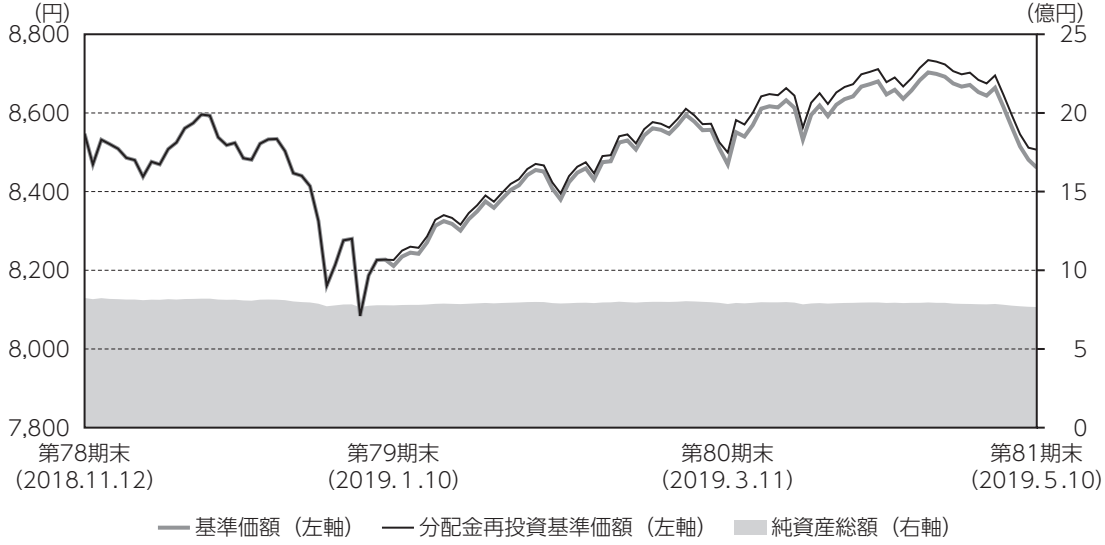
＜標準組入比率＞

各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の70%
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の3.3%
・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の3.3%
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券…信託財産の純資産総額の3.3%
・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の10%

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第79期首：8,547円
第81期末：8,461円（既払分配金45円）
騰　落　率：△0.5%（分配金再投資ベース）

■組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	0.8%	70.2%
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	6.0%	4.8%
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	8.0%	5.0%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	3.1%	3.2%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	△1.4%	3.1%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	△1.6%	3.1%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	△10.7%	9.6%

■基準価額の主な変動要因

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行った結果、国内株式の下落や投資対象通貨が円に対しておおむね下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年　月　日	基準価額		合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率						
		円	%		%	%	%	%	%	%	%
第79期	(期首)2018年11月12日	8,547	－	15,928	－	16.8	0.3	69.6	－	－	9.6
	11月末	8,574	0.3	15,946	0.1	16.9	0.3	69.7	－	－	9.8
	12月末	8,280	△3.1	15,428	△3.1	15.8	－	70.8	－	－	9.5
	(期末)2019年１月10日	8,226	△3.8	15,321	△3.8	16.5	－	70.3	－	－	9.6
第80期	(期首)2019年１月10日	8,211	－	15,321	－	16.5	－	70.3	－	－	9.6
	１月末	8,404	2.4	15,718	2.6	16.9	－	69.7	－	－	9.8
	２月末	8,547	4.1	16,004	4.5	17.4	－	69.4	－	－	9.7
	(期末)2019年３月11日	8,484	3.3	15,961	4.2	17.3	－	69.4	－	－	9.6
第81期	(期首)2019年３月11日	8,469	－	15,961	－	17.3	－	69.4	－	－	9.6
	３月末	8,621	1.8	16,156	1.2	17.3	－	69.6	－	－	9.7
	４月末	8,616	1.7	16,222	1.6	17.8	－	69.2	－	－	9.6
	(期末)2019年５月10日	8,476	0.1	15,966	0.0	17.3	－	69.5	－	－	9.7

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.11.13～2019.5.10)

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

■海外リート市況

海外リート市況は総じて堅調な展開となりました。

米国では、米中貿易摩擦問題などからリートが売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや米国の金融引き締めに対する慎重姿勢などを反映し、上昇しました。

欧州では、英国のＥＵ（欧州連合）離脱の影響に対する不透明感などからリートが売られる局面もありましたが、長期金利低下などが支援材料となり、おおむね底堅く推移しました。

アジア・オセアニアでは、主要商業施設リートの好調な業績動向を好感した香港や、良好な不動産市況を受けたオーストラリアが上昇しました。

■国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、海外インデックスのウエート変更で国内リート銘柄のウエートが高くなったことや好調な事業環境が評価され、上昇して始まりましたが、2018年12月下旬には、日米の株式市場が大幅に下落したことから国内リート市場も下落しました。2019年に入ると、国内株式が米国金融政策の軟化などにより反発したことや国内外での金利上昇懸念の後退、引き続き好調なオフィス賃貸市場などが好感され、上昇しました。２月初旬は公募増資の発表などを受けて下落しましたが、２月中旬から３月にかけて国内株式が上昇したこと、また米国の金融政策姿勢が一段と緩和的になったことなどにより、日米金利が低下し国内リートの相対的に高い利回りに注目が集まり、市況は上昇しました。４月には、新年度入りしたことを受けて国内金融機関等の利益確定売りがあり、やや下落して当作成期末を迎えました。

■海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。

北米株式市況は、当作成期首から2018年12月にかけて、世界の景気減速懸念や米国の政府機関が一部閉鎖されたことなどを受けて下落しました。2019年に入ると、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待などが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期首から2018年12月にかけて、下落基調で推移しました。

世界の景気減速に対する警戒感や株式市場が下落する中で投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどが下落要因でした。2019年に入ると、ＦＲＢが今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待を受けて投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

欧州株式市場は、当作成期首より2018年末にかけて、米中貿易摩擦や英国のＥＵ（欧州連合）離脱や世界経済の減速に対する懸念の高まりを受けて、下落しました。しかし2019年以降は、米中通商協議に対する不透明感が後退したことやパウエルＦＲＢ議長が柔軟な金融政策を行う姿勢を示したほか、３月には、ＥＣＢ（欧州中央銀行）のドラギ総裁も利上げの延期を表明し投資家のリスク選好姿勢が高まったことを受けて、当作成期末にかけておおむね上昇基調で推移しました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首から2018年末にかけて、米国の利上げペースの鈍化観測や米中貿易摩擦への懸念後退などが支援材料となった一方で、世界景気の減速懸念が悪材料となり、一進一退の展開が続きました。2019年以降は、米中両国政府による次官級貿易協議の再開により貿易摩擦の緩和期待が高まったことや、米国の追加利上げ観測が後退したことなどから上昇しました。

■国内株式市況

国内株式市況は、当作成期を通して見ると下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米中首脳会談において米中通商協議に何らかの進展が見られるとの期待により上昇したものの、2018年12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年１月には、ＦＲＢ議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、２月に入ると閣僚級協議の開催などにより米中通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は、世界的な景気減速懸念や米中通商協議などの動向で強気と弱気の見方が交錯し、一進一退で推移しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して、おおむね下落（円高）しました。

当作成期首より、米ドル円などはおおむね横ばいでの推移となりましたが、2018年12月以降は、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年１月に入ると、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安に転じました。当作成期末にかけては、米中通商交渉への懸念が高まったこともあり、円高傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド……純資産総額の約70％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド……純資産総額の約10％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

国内株式市況は、米中貿易摩擦の動向に引き続き注意が必要ですが、米国景気は好調であり緩やかな景気拡大が続いていること、中国も金融・財政面で景気下支えに動き始めたことなどから、株価の割安感を背景に株価は底堅く推移するとみています。株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※Ｃ＆Ｓ：コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

ポートフォリオについて (2018.11.13～2019.5.10)

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に、標準組入比率をめどに投資を行いました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考える銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域に分散して投資を行いました。米国では好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、香港の商業施設リートやオーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98％台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ジャパンリアルエステイト、野村不動産マスターファンド、森ヒルズリートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、日本ロジスティクスファンド、ユナイテッド・アーバンなどをアンダーウエートとしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を69～76％程度、ハイブリッド優先証券等を19～25％程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。その結果、業種別では、情報技術セクターや金融セクターが高位となりました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドでは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。そのような運用方針において、セクター別では、金融セクターやヘルスケアセクター、個別銘柄では、NESTLE（スイス、生活必需品）、NOVARTIS（スイス、ヘルスケア）、DSM（オランダ、素材）などを高位に組み入れました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

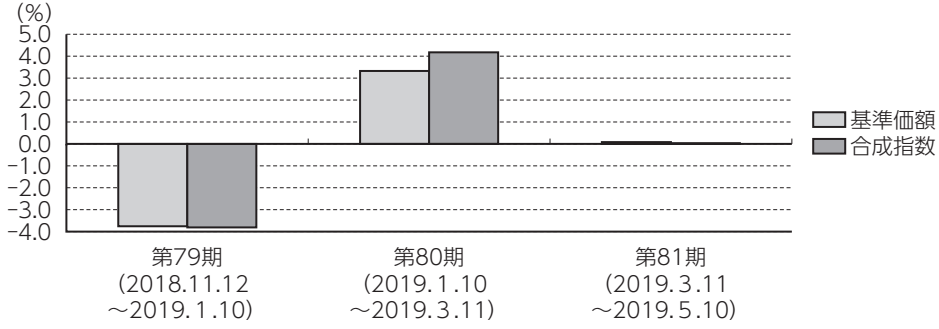
オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリア、韓国、台湾を高位に組み入れました。セクター別では、金融、情報技術、一般消費財・サービスセクターを高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、ＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90％以上を維持しました。業種構成は、卸売業、情報・通信業、建設業などの組入比率を引き上げる一方、銀行業、機械、石油・石炭製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、化学、輸送用機器などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどから第一工業製薬、ＴＯＫＡＩホールディングス、アドバンテストなどを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから小松製作所、セブン＆アイ・ＨＬＤＧＳ、アイダエンジニアリングなどを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。
収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第79期 2018年11月13日 〜2019年１月10日	第80期 2019年１月11日 〜2019年３月11日	第81期 2019年３月12日 〜2019年５月10日
当期分配金（税込み）	**(円)**	**15**	**15**	**15**
対基準価額比率	(%)	0.18	0.18	0.18
当期の収益	(円)	13	15	15
当期の収益以外	(円)	1	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	188	205	217

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項　　目	第79期	第80期	第81期
(ａ) 経費控除後の配当等収益	✓ 13.67円	✓ 32.09円	✓ 26.75円
(ｂ) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(ｃ) 収益調整金	8.07	8.38	8.78
(ｄ) 分配準備積立金	✓ 182.00	180.38	197.10
(ｅ) 当期分配対象額(ａ＋ｂ＋ｃ＋ｄ)	203.76	220.86	232.64
(ｆ) 分配金	15.00	15.00	15.00
(ｇ) 翌期繰越分配対象額(ｅ－ｆ)	188.76	205.86	217.64

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、安定的な配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド　……純資産総額の約70％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド　……純資産総額の約3.3％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約3.3％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド　……純資産総額の約10％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）、ＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

１万口当りの費用の明細

項　　目	第79期～第81期 (2018.11.13～2019.5.10)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	57円	0.675%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は8,494円です。**
（投 信 会 社）	(26)	(0.305)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(29)	(0.344)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.026)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.020	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株　　式）	(1)	(0.017)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.004)	
有価証券取引税	0	0.005	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株　　式）	(0)	(0.003)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	2	0.021	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ　の　他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合　　計	61	0.722	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

決　算　期	第 79 期 ～ 第 81 期			
	設　定		解　約	
	口　数	金　額	口　数	金　額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	－	－	27,925	47,000
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	－	－	2,454	6,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	1,173	3,000	－	－
ダイワ北米好配当株マザーファンド	－	－	1,102	3,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	－	－	1,218	2,000
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	－	－	1,876	5,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

項　目	第 79 期 ～ 第 81 期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	12,621,762千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,178,523千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.73
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,110,850千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,682,563千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	1.25
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	29,491千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,113,301千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.02
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	897,744千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	705,129千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	1.27

（注１）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注２）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

決　算　期	第 79 期 ～ 第 81 期					
区　分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	6,805	2,559	37.6	5,815	1,549	26.6
株式先物取引	－	－	－	564	－	－
コール・ローン	89,108	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.4%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(6) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

決算期	第79期～第81期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	14,069	3,788	26.9	17,803	2,886	16.2
コール・ローン	54,194	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.0％

(9) 利害関係人の発行する有価証券等

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

種類	第79期～第81期		
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド		
	買付額	売付額	第81期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資信託証券	－	－	1,958

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(10) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

種類	第79期～第81期
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド
	買付額
	百万円
投資信託証券	1,252

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(11) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

項目	第79期～第81期
売買委託手数料総額（A）	166千円
うち利害関係人への支払額（B）	27千円
（B）／（A）	16.4％

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第78期末	第81期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	347,604	319,678	537,635
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	17,321	14,866	36,983
ダイワ好配当日本株マザーファンド	27,767	28,941	73,324
ダイワ北米好配当株マザーファンド	10,024	8,922	24,730
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	16,232	15,014	23,634
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	12,486	12,486	23,670
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	15,695	13,818	38,429

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年５月10日現在

項目	第81期末	
	評価額	比率
	千円	％
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	537,635	69.9
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	36,983	4.8
ダイワ好配当日本株マザーファンド	73,324	9.5
ダイワ北米好配当株マザーファンド	24,730	3.2
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	23,634	3.1
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	23,670	3.1
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	38,429	5.0
コール・ローン等、その他	10,942	1.4
投資信託財産総額	769,350	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、５月10日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝109.86円、１カナダ・ドル＝81.67円、１オーストラリア・ドル＝76.88円、１香港ドル＝14.00円、１シンガポール・ドル＝80.57円、１台湾ドル＝3.55円、１イギリス・ポンド＝142.83円、１スイス・フラン＝108.11円、１デンマーク・クローネ＝16.51円、１ノルウェー・クローネ＝12.52円、１スウェーデン・クローネ＝11.38円、１チェコ・コルナ＝4.79円、100韓国ウォン＝9.33円、１オフショア人民元＝16.08円、１ポーランド・ズロチ＝28.71円、１ユーロ＝123.27円です。
（注３）ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（27,208,885千円）の投資信託財産総額（27,303,847千円）に対する比率は、99.7％です。
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（91,335,708千円）の投資信託財産総額（91,995,328千円）に対する比率は、99.3％です。
ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（2,373,753千円）の投資信託財産総額（2,420,928千円）に対する比率は、98.1％です。
ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（1,188,932千円）の投資信託財産総額（1,209,073千円）に対する比率は、98.3％です。
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（723,647千円）の投資信託財産総額（731,193千円）に対する比率は、99.0％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年１月10日)、(2019年３月11日)、(2019年５月10日)現在

項目	第79期末	第80期末	第81期末
(A) 資産	**779,865,496円**	**792,541,442円**	**769,350,280円**
コール・ローン等	9,876,721	10,906,775	10,942,547
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	550,586,219	550,553,496	537,635,558
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド(評価額)	36,840,554	38,189,410	36,983,623
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	72,580,793	74,748,059	73,324,121
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	24,694,520	24,865,261	24,730,027
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	24,090,921	25,493,425	23,634,259
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	22,356,695	24,268,345	23,670,252
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド(評価額)	38,839,073	38,516,671	38,429,893
未収入金	－	5,000,000	－
(B) 負債	**3,214,460**	**6,863,733**	**3,170,944**
未払収益分配金	1,418,863	1,391,594	1,358,391
未払解約金	－	3,658,575	－
未払信託報酬	1,784,940	1,792,576	1,781,086
その他未払費用	10,657	20,988	31,467
(C) 純資産総額(A－B)	**776,651,036**	**785,677,709**	**766,179,336**
元本	945,908,834	927,729,607	905,594,222
次期繰越損益金	△169,257,798	△142,051,898	△139,414,886
(D) 受益権総口数	**945,908,834口**	**927,729,607口**	**905,594,222口**
１万口当り基準価額(C／D)	**8,211円**	**8,469円**	**8,461円**

＊第78期末における元本額は964,130,741円、当作成期間（第79期～第81期）中における追加設定元本額は7,944,020円、同解約元本額は66,480,539円です。
＊第81期末の計算口数当りの純資産額は8,461円です。
＊第81期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は139,414,886円です。

■損益の状況

第79期　自2018年11月13日　至2019年１月10日
第80期　自2019年１月11日　至2019年３月11日
第81期　自2019年３月12日　至2019年５月10日

項目	第79期	第80期	第81期
(A) 配当等収益	**△ 929円**	**△ 886円**	**△ 863円**
受取利息	7	11	7
支払利息	△ 936	△ 897	△ 870
(B) 有価証券売買損益	**△ 28,558,560**	**27,123,171**	**2,376,503**
売買益	555,959	27,645,892	4,795,073
売買損	△ 29,114,519	△ 522,721	△ 2,418,570
(C) 信託報酬等	**△ 1,795,633**	**△ 1,803,119**	**△ 1,791,569**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 30,355,122**	**25,319,166**	**584,071**
(E) 前期繰越損益金	**△104,275,142**	**△133,215,971**	**△106,476,349**
(F) 追加信託差損益金	**△ 33,208,671**	**△ 32,763,499**	**△ 32,164,217**
(配当等相当額)	(764,156)	(777,955)	(795,943)
(売買損益相当額)	(△ 33,972,827)	(△ 33,541,454)	(△ 32,960,160)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△167,838,935**	**△140,660,304**	**△138,056,495**
(H) 収益分配金	**△ 1,418,863**	**△ 1,391,594**	**△ 1,358,391**
次期繰越損益金(G＋H)	**△169,257,798**	**△142,051,898**	**△139,414,886**
追加信託差損益金	△ 33,208,671	△ 32,763,499	△ 32,164,217
(配当等相当額)	(764,156)	(777,955)	(795,943)
(売買損益相当額)	(△ 33,972,827)	(△ 33,541,454)	(△ 32,960,160)
分配準備積立金	17,090,929	18,321,089	18,913,864
繰越損益金	△153,140,056	△127,609,488	△126,164,533

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
（注４）投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：219,154円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	第　79　期	第　80　期	第　81　期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,293,652円	2,977,665円	2,422,580円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	764,156	777,955	795,943
(d) 分配準備積立金	17,216,140	16,735,018	17,849,675
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	19,273,948	20,490,638	21,068,198
(f) 分配金	1,418,863	1,391,594	1,358,391
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	17,855,085	19,099,044	19,709,807
(h) 受益権総口数	945,908,834口	927,729,607口	905,594,222口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ			
	第　79　期	第　80　期	第　81　期
1 万 口 当 り 分 配 金	15円	15円	15円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税５％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

最近15期の運用実績

決算期	基準価額			合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率							
	円	円	%		%	%	%	%	%	%	%	百万円
67期末(2017年１月10日)	9,283	40	10.5	14,133	12.1	63.7	－	21.7	△1.8	－	10.1	5,436
68期末(2017年３月10日)	9,405	40	1.7	14,278	1.0	64.3	－	21.6	△1.9	－	9.6	5,343
69期末(2017年５月10日)	9,496	40	1.4	14,487	1.5	63.8	－	21.5	－	－	10.1	5,287
70期末(2017年７月10日)	9,597	40	1.5	14,676	1.3	63.4	－	21.9	－	－	9.4	5,113
71期末(2017年９月11日)	9,490	40	△ 0.7	14,516	△ 1.1	61.3	0.7	21.9	－	－	9.8	4,900
72期末(2017年11月10日)	10,180	40	7.7	15,625	7.6	63.3	0.9	21.0	－	－	9.6	5,057
73期末(2018年１月10日)	10,489	90	3.9	16,211	3.7	63.5	1.6	21.2	－	－	9.7	5,071
74期末(2018年３月12日)	9,747	40	△ 6.7	15,256	△ 5.9	63.4	1.2	22.0	－	－	9.6	4,663
75期末(2018年５月10日)	9,842	40	1.4	15,526	1.8	63.7	1.2	21.5	－	－	10.0	4,653
76期末(2018年７月10日)	9,689	40	△ 1.1	15,569	0.3	61.7	1.3	22.0	－	－	9.9	4,487
77期末(2018年９月10日)	9,380	40	△ 2.8	15,462	△ 0.7	62.3	0.5	21.9	－	－	10.2	4,250
78期末(2018年11月12日)	9,344	40	0.0	15,428	△ 0.2	61.3	1.0	21.9	－	－	10.3	4,168
79期末(2019年１月10日)	8,634	40	△ 7.2	14,262	△ 7.6	61.0	－	22.6	－	－	10.3	3,803
80期末(2019年３月11日)	8,968	40	4.3	15,072	5.7	62.6	－	22.0	－	－	10.2	3,905
81期末(2019年５月10日)	8,887	40	△ 0.5	15,121	0.3	62.6	－	22.3	－	－	10.5	3,794

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指数	配分比率
海外債券	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	20%
海外リート	Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、円換算）	5%
国内リート	東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）	5%
海外株式	ＭＳＣＩコクサイ（円換算）	35%
国内株式	ＴＯＰＩＸ	35%

（注３）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注４）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）先物比率は買建比率－売建比率です。
（注６）公社債組入比率はハイブリッド優先証券を含みます。また、新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

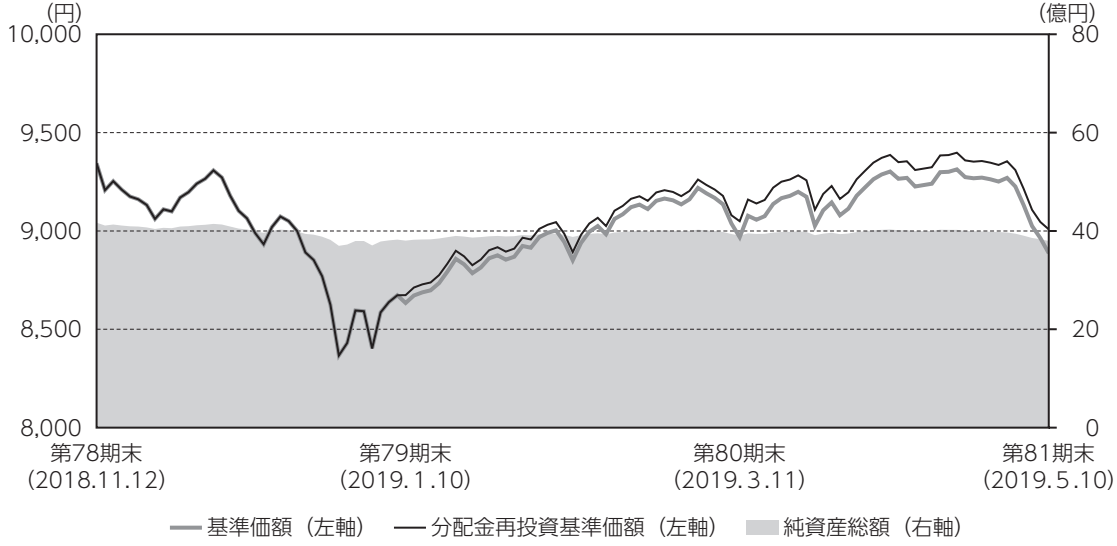
＜標準組入比率＞

各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行なっています。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の20%
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の11.6%
・ダイワ欧州好配当株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の11.6%
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの受益証券…信託財産の純資産総額の11.6%
・ダイワ好配当日本株マザーファンドの受益証券……信託財産の純資産総額の35%

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第79期首：9,344円
第81期末：8,887円（既払分配金120円）
騰　落　率：△3.6%（分配金再投資ベース）

■組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	0.8%	20.3%
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	6.0%	5.0%
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	8.0%	5.1%
ダイワ北米好配当株マザーファンド	3.1%	11.7%
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	△1.4%	11.5%
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	△1.6%	11.2%
ダイワ好配当日本株マザーファンド	△10.7%	34.4%

■基準価額の主な変動要因

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行った結果、国内株式の下落や投資対象通貨が円に対しておおむね下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）

	年　月　日	基準価額		合成指数		株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率						
		円	%		%	%	%	%	%	%	%
第79期	(期首)2018年11月12日	9,344	－	15,428	－	61.3	1.0	21.9	－	－	10.3
	11月末	9,265	△0.8	15,336	△0.6	61.7	1.1	22.1	－	－	10.4
	12月末	8,592	△8.0	14,100	△8.6	59.4	－	23.6	－	－	10.4
	(期末)2019年１月10日	8,674	△7.2	14,262	△7.6	61.0	－	22.6	－	－	10.3
第80期	(期首)2019年１月10日	8,634	－	14,262	－	61.0	－	22.6	－	－	10.3
	１月末	8,924	3.4	14,755	3.5	62.1	－	22.1	－	－	10.3
	２月末	9,135	5.8	15,252	6.9	62.9	－	21.9	－	－	10.2
	(期末)2019年３月11日	9,008	4.3	15,072	5.7	62.6	－	22.0	－	－	10.2
第81期	(期首)2019年３月11日	8,968	－	15,072	－	62.6	－	22.0	－	－	10.2
	３月末	9,113	1.6	15,304	1.5	62.5	－	22.3	－	－	10.4
	４月末	9,226	2.9	15,609	3.6	63.3	－	21.9	－	－	10.2
	(期末)2019年５月10日	8,927	△0.5	15,121	0.3	62.6	－	22.3	－	－	10.5

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.11.13～2019.5.10)

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

■海外リート市況

海外リート市況は総じて堅調な展開となりました。

米国では、米中貿易摩擦問題などからリートが売られる局面もありましたが、主要リートの好調な業績見通しや米国の金融引き締めに対する慎重姿勢などを反映し、上昇しました。

欧州では、英国のＥＵ（欧州連合）離脱の影響に対する不透明感などからリートが売られる局面もありましたが、長期金利低下などが支援材料となり、おおむね底堅く推移しました。

アジア・オセアニアでは、主要商業施設リートの好調な業績動向を好感した香港や、良好な不動産市況を受けたオーストラリアが上昇しました。

■国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、海外インデックスのウエート変更で国内リート銘柄のウエートが高くなったことや好調な事業環境が評価されて上昇して始まりましたが、2018年12月下旬には、日米の株式市場が大幅に下落したことから国内リート市場も下落しました。2019年に入ると、国内株式が米国金融政策の軟化などにより反発したことや国内外での金利上昇懸念の後退、引き続き好調なオフィス賃貸市場などが好感され、上昇しました。２月初旬は公募増資の発表などを受けて下落しましたが、２月中旬から３月にかけて国内株式が上昇したこと、また米国の金融政策姿勢が一段と緩和的になったことなどにより、日米金利が低下し国内リートの相対的に高い利回りに注目が集まり、市況は上昇しました。４月には、新年度入りしたことを受けて国内金融機関等の利益確定売りがあり、やや下落して当作成期末を迎えました。

■海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。

北米株式市況は、当作成期首から2018年12月にかけて、世界の景気減速懸念や米国の政府機関が一部閉鎖されたことなどを受けて下落しました。2019年に入ると、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待などが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期首から2018年12月にかけて、下落基調で推移しました。

世界の景気減速に対する警戒感や株式市場が下落する中で投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどが下落要因でした。2019年に入ると、ＦＲＢが今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待を受けて投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

欧州株式市場は、当作成期首より2018年末にかけて、米中貿易摩擦や英国のＥＵ（欧州連合）離脱や世界経済の減速に対する懸念の高まりを受けて、下落しました。しかし2019年以降は、米中通商協議に対する不透明感が後退したことやパウエルＦＲＢ議長が柔軟な金融政策を行う姿勢を示したほか、３月には、ＥＣＢ（欧州中央銀行）のドラギ総裁も利上げの延期を表明し投資家のリスク選好姿勢が高まったことを受けて、当作成期末にかけておおむね上昇基調で推移しました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首から2018年末にかけて、米国の利上げペースの鈍化観測や米中貿易摩擦への懸念後退などが支援材料となった一方で、世界景気の減速懸念が悪材料となり、一進一退の展開が続きました。2019年以降は、米中両国政府による次官級貿易協議の再開により貿易摩擦の緩和期待が高まったことや、米国の追加利上げ観測が後退したことなどから上昇しました。

■国内株式市況

国内株式市況は、当作成期を通して見ると下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米中首脳会談において米中通商協議に何らかの進展が見られるとの期待により上昇したものの、2018年12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年１月には、ＦＲＢ議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、２月に入ると閣僚級協議の開催などにより米中通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は、世界的な景気減速懸念や米中通商協議などの動向で強気と弱気の見方が交錯し、一進一退で推移しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して、おおむね下落（円高）しました。

当作成期首より、米ドル円などはおおむね横ばいでの推移となりましたが、2018年12月以降は、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年１月に入ると、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安に転じました。当作成期末にかけては、米中通商交渉への懸念が高まったこともあり、円高傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド　……純資産総額の約20％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド　……純資産総額の約11.6％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド　……純資産総額の約11.6％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約11.6％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド　……純資産総額の約35％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

国内株式市況は、米中貿易摩擦の動向に引き続き注意が必要ですが、米国景気は好調であり緩やかな景気拡大が続いていること、中国も金融・財政面で景気下支えに動き始めたことなどから、株価の割安感を背景に株価は底堅く推移するとみています。株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

※Ｃ＆Ｓ：コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク
アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

ポートフォリオについて (2018.11.13～2019.5.10)

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に、標準組入比率をめどに投資を行いました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考える銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域に分散して投資を行いました。米国では好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、香港の商業施設リートやオーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

リートの組入比率につきましては、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98％台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じてみると、ジャパンリアルエステイト、野村不動産マスターファンド、森ヒルズリートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、日本ロジスティクスファンド、ユナイテッド・アーバンなどをアンダーウエートとしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。有価証券の組入比率は、株式を69～76％程度、ハイブリッド優先証券等を19～25％程度としました。普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。その結果、業種別では、情報技術セクターや金融セクターが高位となりました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドでは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。そのような運用方針において、セクター別では、金融セクターやヘルスケアセクター、個別銘柄では、NESTLE（スイス、生活必需品）、NOVARTIS（スイス、ヘルスケア）、DSM（オランダ、素材）などを高位に組み入れました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

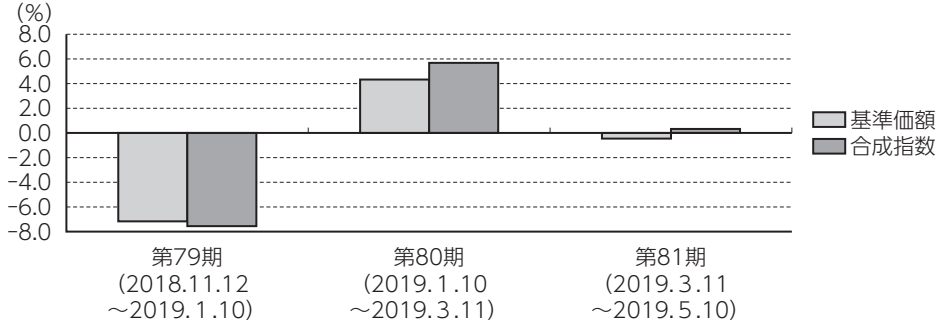
オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリア、韓国、台湾を高位に組み入れました。セクター別では、金融、情報技術、一般消費財・サービスセクターを高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、資本財・サービスセクターについては控えめな投資スタンスとしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

配当利回りや企業業績のほか、ＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。株式組入比率（株式先物を含む。）は、90％以上を維持しました。業種構成は、卸売業、情報・通信業、建設業などの組入比率を引き上げる一方、銀行業、機械、石油・石炭製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、化学、輸送用機器などを中心としたポートフォリオとしました。個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどから第一工業製薬、ＴＯＫＡＩホールディングス、アドバンテストなどを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから小松製作所、セブン＆アイ・ＨＬＤＧＳ、アイダエンジニアリングなどを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（合成指数）との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。
収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第79期 2018年11月13日 ～2019年１月10日	第80期 2019年１月11日 ～2019年３月11日	第81期 2019年３月12日 ～2019年５月10日
当期分配金（税込み）	**（円）**	**40**	**40**	**40**
対基準価額比率	（%）	0.46	0.44	0.45
当期の収益	（円）	9	32	40
当期の収益以外	（円）	30	7	—
翌期繰越分配対象額	（円）	809	801	819

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項　　目	第79期	第80期	第81期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 9.33円	✓ 32.60円	✓ 57.45円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	32.98	34.15	35.57
(d) 分配準備積立金	✓ 806.71	✓ 774.89	766.14
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	849.03	841.64	859.16
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	809.03	801.64	819.16

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

各マザーファンドを通じて、海外の債券、内外のリートおよび株式に投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の成長をめざします。各マザーファンドの受益証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行います。

・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド　……純資産総額の約20％
・ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド　……純資産総額の約５％
・ダイワ北米好配当株マザーファンド　……純資産総額の約11.6％
・ダイワ欧州好配当株マザーファンド　……純資産総額の約11.6％
・ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド……純資産総額の約11.6％
・ダイワ好配当日本株マザーファンド　……純資産総額の約35％

保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

なお、「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」および「ダイワ北米好配当株マザーファンド」はＣ＆Ｓ、「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」はアムンディ・アイルランドに外貨建資産の運用の指図にかかる権限を委託しています。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ国内リートに幅広く分散投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオ構築にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■ダイワ北米好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■ダイワ好配当日本株マザーファンド

株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、内外景気や企業業績の不透明感が後退する時期を探りながら、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）、ＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

１万口当りの費用の明細

項　　目	第79期～第81期 (2018.11.13～2019.5.10)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	65円	0.714%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は9,036円です。**
（投 信 会 社）	(29)	(0.317)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(33)	(0.370)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.026)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	6	0.067	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株　　式）	(6)	(0.062)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.001)	
（投資信託証券）	(0)	(0.004)	
有価証券取引税	1	0.014	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株　　式）	(1)	(0.013)	
（ハイブリッド優先証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	3	0.032	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ　の　他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合　　計	75	0.827	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

決　算　期	第 79 期 ～ 第 81 期			
	設　定		解　約	
	口　数	金　額	口　数	金　額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	－	－	48,124	80,000
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	－	－	12,506	30,000
ダイワ好配当日本株マザーファンド	6,818	18,000	－	－
ダイワ北米好配当株マザーファンド	－	－	23,529	64,000
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	626	1,000	26,261	42,000
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	3,712	7,000	15,915	32,000
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	－	－	11,751	31,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

項　目	第 79 期 ～ 第 81 期
	ダイワ好配当日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	12,621,762千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,178,523千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.73
	ダイワ北米好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,110,850千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,682,563千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	1.25
	ダイワ欧州好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	29,491千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,113,301千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.02
	ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	897,744千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	705,129千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	1.27

（注１）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注２）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) ダイワ好配当日本株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

決　算　期	第 79 期 ～ 第 81 期					
区　分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	6,805	2,559	37.6	5,815	1,549	26.6
株式先物取引	－	－	－	564	－	－
コール・ローン	89,108	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合7.5%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) ダイワ北米好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(6) ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

決算期	第79期～第81期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	14,069	3,788	26.9	17,803	2,886	16.2
コール・ローン	54,194	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.2％

(9) 利害関係人の発行する有価証券等

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

種類	第79期～第81期		
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド		
	買付額	売付額	第81期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資信託証券	－	－	1,958

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(10) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

種類	第79期～第81期
	ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド
	買付額
	百万円
投資信託証券	1,252

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(11) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

項目	第79期～第81期
売買委託手数料総額（A）	2,674千円
うち利害関係人への支払額（B）	447千円
（B）／（A）	16.7%

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第78期末	第81期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	505,718	457,594	769,582
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	89,491	76,985	191,516
ダイワ好配当日本株マザーファンド	508,343	515,161	1,305,162
ダイワ北米好配当株マザーファンド	183,329	159,800	442,934
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	302,415	276,780	435,680
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	235,508	223,305	423,319
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	81,350	69,598	193,554

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年５月10日現在

項目	第81期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	769,582	20.1
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド	191,516	5.0
ダイワ好配当日本株マザーファンド	1,305,162	34.1
ダイワ北米好配当株マザーファンド	442,934	11.6
ダイワ欧州好配当株マザーファンド	435,680	11.4
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド	423,319	11.1
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド	193,554	5.1
コール・ローン等、その他	63,244	1.6
投資信託財産総額	3,824,994	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、５月10日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝109.86円、１カナダ・ドル＝81.67円、１オーストラリア・ドル＝76.88円、１香港ドル＝14.00円、１シンガポール・ドル＝80.57円、１台湾ドル＝3.55円、１イギリス・ポンド＝142.83円、１スイス・フラン＝108.11円、１デンマーク・クローネ＝16.51円、１ノルウェー・クローネ＝12.52円、１スウェーデン・クローネ＝11.38円、１チェコ・コルナ＝4.79円、100韓国ウォン＝9.33円、１オフショア人民元＝16.08円、１ポーランド・ズロチ＝28.71円、１ユーロ＝123.27円です。
（注３）ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（27,208,885千円）の投資信託財産総額（27,303,847千円）に対する比率は、99.7％です。
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（91,335,708千円）の投資信託財産総額（91,995,328千円）に対する比率は、99.3％です。
ダイワ北米好配当株マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（2,373,753千円）の投資信託財産総額（2,420,928千円）に対する比率は、98.1％です。
ダイワ欧州好配当株マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（1,188,932千円）の投資信託財産総額（1,209,073千円）に対する比率は、98.3％です。
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドにおいて、第81期末における外貨建純資産（723,647千円）の投資信託財産総額（731,193千円）に対する比率は、99.0％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年１月10日)、(2019年３月11日)、(2019年５月10日)現在

項　　目	第　79　期　末	第　80　期　末	第　81　期　末
(A) 資産	**3,833,859,254円**	**3,933,052,255円**	**3,824,994,617円**
コール・ローン等	57,196,595	57,314,030	58,244,247
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	783,587,014	784,715,919	769,582,386
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド(評価額)	184,703,048	195,577,167	191,516,629
ダイワ好配当日本株マザーファンド(評価額)	1,298,340,776	1,327,594,162	1,305,162,709
ダイワ北米好配当株マザーファンド(評価額)	441,180,087	457,918,928	442,934,016
ダイワ欧州好配当株マザーファンド(評価額)	440,971,207	454,783,327	435,680,569
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド(評価額)	426,382,799	453,209,036	423,319,840
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド(評価額)	195,497,728	195,939,686	193,554,221
未収入金	6,000,000	6,000,000	5,000,000
(B) 負債	**30,289,931**	**27,367,394**	**30,714,662**
未払収益分配金	17,621,443	17,420,950	17,078,306
未払解約金	3,274,369	442,301	3,990,987
未払信託報酬	9,341,342	9,400,063	9,488,368
その他未払費用	52,777	104,080	157,001
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	**3,803,569,323**	**3,905,684,861**	**3,794,279,955**
元本	4,405,360,997	4,355,237,685	4,269,576,613
次期繰越損益金	△ 601,791,674	△ 449,552,824	△ 475,296,658
(D) 受益権総口数	**4,405,360,997口**	**4,355,237,685口**	**4,269,576,613口**
１万口当り基準価額(Ｃ／Ｄ)	**8,634円**	**8,968円**	**8,887円**

＊第78期末における元本額は4,461,425,025円、当作成期間（第79期～第81期）中における追加設定元本額は29,326,275円、同解約元本額は221,174,687円です。
＊第81期末の計算口数当りの純資産額は8,887円です。
＊第81期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は475,296,658円です。

■損益の状況

第79期　自2018年11月13日　至2019年１月10日
第80期　自2019年１月11日　至2019年３月11日
第81期　自2019年３月12日　至2019年５月10日

項　　目	第　79　期	第　80　期	第　81　期
(A) 配当等収益	△ **4,288円**	△ **4,150円**	△ **4,228円**
受取利息	36	28	40
支払利息	△ 4,324	△ 4,178	△ 4,268
(B) 有価証券売買損益	**△285,406,007**	**172,104,662**	△ **8,053,060**
売買益	5,065,476	174,075,563	30,139,786
売買損	△290,471,483	△ 1,970,901	△ 38,192,846
(C) 信託報酬等	△ **9,394,336**	△ **9,452,391**	△ **9,541,306**
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	**△294,804,631**	**162,648,121**	△ **17,598,594**
(E) 前期繰越損益金	**△114,905,614**	**△421,841,089**	**△270,696,049**
(F) 追加信託差損益金	**△174,459,986**	**△172,938,906**	**△169,923,709**
(配当等相当額)	(14,532,025)	(14,874,726)	(15,188,209)
(売買損益相当額)	(△188,992,011)	(△187,813,632)	(△185,111,918)
(G) 合計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	**△584,170,231**	**△432,131,874**	**△458,218,352**
(H) 収益分配金	△ **17,621,443**	△ **17,420,950**	△ **17,078,306**
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	**△601,791,674**	**△449,552,824**	**△475,296,658**
追加信託差損益金	△174,459,986	△172,938,906	△169,923,709
(配当等相当額)	(14,532,025)	(14,874,726)	(15,188,209)
(売買損益相当額)	(△188,992,011)	(△187,813,632)	(△185,111,918)
分配準備積立金	341,877,790	334,262,554	334,561,954
繰越損益金	△769,209,478	△610,876,472	△639,934,903

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
（注４）投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：2,741,471円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	第　79　期	第　80　期	第　81　期
(a) 経費控除後の配当等収益	4,110,659円	14,198,349円	24,528,899円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	14,532,025	14,874,726	15,188,209
(d) 分配準備積立金	355,388,574	337,485,155	327,111,361
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	374,031,258	366,558,230	366,828,469
(f) 分配金	17,621,443	17,420,950	17,078,306
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	356,409,815	349,137,280	349,750,163
(h) 受益権総口数	4,405,360,997口	4,355,237,685口	4,269,576,613口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ			
	第　79　期	第　80　期	第　81　期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税５％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド」の決算日（2019年４月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第81期の決算日（2019年５月10日）現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの組入資産の内容等を52～55ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 2.375% 2024/2/29	898,819	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 1.625% 2026/2/15	1,065,152
Poland Government Bond（ポーランド） 2.75% 2029/10/25	572,036	Poland Government Bond（ポーランド） 2.25% 2022/4/25	791,708
United Kingdom Gilt（イギリス） 1.625% 2028/10/22	478,325	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 1.375% 2021/4/30	574,157
United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 2.5% 2046/2/15	414,631	United Kingdom Gilt（イギリス） 1.5% 2021/1/22	382,069
Poland Government Bond（ポーランド） 5.75% 2021/10/25	223,237	GERMAN GOVERNMENT BOND（ドイツ） 1.5% 2023/2/15	375,318
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア） 5.75% 2021/5/15	327,509
		United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 2.375% 2027/5/15	256,390
		IRISH TREASURY（アイルランド） 5.4% 2025/3/13	246,978
		CANADIAN GOVERNMENT BOND（カナダ） 2.25% 2025/6/1	213,519
		SWEDISH GOVERNMENT BOND（スウェーデン） 5% 2020/12/1	55,242

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年５月10日現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンド（16,181,558千口）の内容です。

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区分	2019年５月10日現在							
	額面金額	評価額		組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	62,900	60,533	6,650,256	24.4	－	21.0	3.2	0.2
	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル						
カナダ	40,000	41,114	3,357,859	12.3	－	12.3	－	－
	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル						
オーストラリア	34,000	43,623	3,353,811	12.3	－	11.3	1.0	－
	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド						
イギリス	19,500	22,706	3,243,216	11.9	－	11.1	0.9	－
	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ						
デンマーク	39,500	48,642	803,080	3.0	－	3.0	－	－
	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ						
ノルウェー	42,000	44,465	556,707	2.0	－	－	2.0	－
	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ						
スウェーデン	36,700	39,908	454,156	1.7	－	－	1.6	0.0
	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ						
ポーランド	63,000	67,054	1,925,133	7.1	－	2.1	5.0	－

区分	2019年5月10日現在							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ユーロ（アイルランド）	11,000	12,437	1,533,231	5.6	－	5.6	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（ベルギー）	1,500	2,301	283,673	1.0	－	1.0	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（フランス）	5,200	7,560	932,019	3.4	－	3.4	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（ドイツ）	1,500	2,233	275,377	1.0	－	1.0	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（スペイン）	25,000	27,010	3,329,621	12.2	－	12.2	－	－
ユーロ（小計）	44,200	51,544	6,353,923	23.3	－	23.3	－	－
合計	－	－	26,698,144	98.1	－	84.1	13.8	0.2

（注1）邦貨換算金額は、2019年5月10日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注4）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	8,000	7,959	874,415	2025/11/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	35,000	33,422	3,671,762	2026/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	11,400	10,613	1,166,000	2046/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.3750	500	491	53,985	2021/04/30
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	8,000	8,047	884,091	2024/02/29
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				62,900	60,533	6,650,256	
					千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	1,500	1,983	162,012	2045/12/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	13,500	14,005	1,143,835	2025/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	13,500	13,382	1,092,974	2026/06/01
		CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.5500	4,500	4,642	379,165	2025/03/15
		CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.2500	7,000	7,100	579,870	2025/12/15
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				40,000	41,114	3,357,859	
					千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	3,200	3,480	267,581	2021/05/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	6,800	8,395	645,450	2027/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	24,000	31,747	2,440,780	2033/04/21
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				34,000	43,623	3,353,811	

2019年5月10日現在								
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	償還年月日
				%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円	
イギリス		United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	4,500	4,674	667,602	2026/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.6250	3,200	3,345	477,815	2028/10/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	9,300	11,476	1,639,119	2025/03/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	1,000	1,573	224,771	2046/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.0000	1,500	1,637	233,908	2022/03/07
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				19,500	22,706	3,243,216	
					千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ		
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	5,500	9,977	164,735	2039/11/15
		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	34,000	38,664	638,344	2025/11/15
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				39,500	48,642	803,080	
					千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ		
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	18,000	18,880	236,386	2021/05/25
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	4,000	4,095	51,280	2023/05/24
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	20,000	21,488	269,039	2024/03/14
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				42,000	44,465	556,707	
					千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ		
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	700	761	8,666	2020/12/01
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	36,000	39,146	445,490	2023/11/13
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				36,700	39,908	454,156	
					千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ		
ポーランド		Poland Government Bond	国債証券	2.7500	20,000	19,842	569,681	2029/10/25
		Poland Government Bond	国債証券	5.7500	43,000	47,211	1,355,452	2021/10/25
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				63,000	67,054	1,925,133	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（アイルランド）		IRISH TREASURY	国債証券	5.4000	3,000	3,950	486,925	2025/03/13
		IRISH TREASURY	国債証券	1.0000	8,000	8,487	1,046,305	2026/05/15
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				11,000	12,437	1,533,231	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（ベルギー）		Belgium Government Bond	国債証券	3.7500	1,500	2,301	283,673	2045/06/22
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,500	2,301	283,673	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（フランス）		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	5,200	7,560	932,019	2045/05/25
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				5,200	7,560	932,019	

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

2019年5月10日現在								
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ユーロ（ドイツ）		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	1,500	2,233	275,377	2046/08/15
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,500	2,233	275,377	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（スペイン）		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.9500	15,000	16,498	2,033,807	2026/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.4000	10,000	10,512	1,295,814	2028/04/30
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				25,000	27,010	3,329,621	
通貨小計	銘柄数	7銘柄						
	金額				44,200	51,544	6,353,923	
合計	銘柄数	34銘柄						
	金額						26,698,144	

（注1）邦貨換算金額は、2019年5月10日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ日本国債マザーファンド」（安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）のみ）の決算日（2019年３月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第81期の決算日（2019年５月10日）現在におけるダイワ日本国債マザーファンドの組入資産の内容等を56～57ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ日本国債マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
12 30年国債 2.1% 2033/9/20	15,613,336	142 20年国債 1.8% 2032/12/20	16,684,528
7 30年国債 2.3% 2032/5/20	13,432,638	2 30年国債 2.4% 2030/2/20	16,435,911
56 20年国債 2% 2022/6/20	11,823,158	44 20年国債 2.5% 2020/3/20	15,952,002
102 20年国債 2.4% 2028/6/20	7,642,678	95 20年国債 2.3% 2027/6/20	8,427,438
91 20年国債 2.3% 2026/9/20	3,920,103	80 20年国債 2.1% 2025/6/20	4,232,075
88 20年国債 2.3% 2026/6/20	3,545,910	64 20年国債 1.9% 2023/9/20	3,500,834
54 20年国債 2.2% 2021/12/20	2,461,759	48 20年国債 2.5% 2020/12/21	2,105,762
6 30年国債 2.4% 2031/11/20	2,293,002	4 30年国債 2.9% 2030/11/20	1,857,714
64 20年国債 1.9% 2023/9/20	1,206,161	1 30年国債 2.8% 2029/9/20	1,675,070
48 20年国債 2.5% 2020/12/21	628,170	75 20年国債 2.1% 2025/3/20	1,592,726

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年５月10日現在におけるダイワ日本国債マザーファンド（180,055,131千口）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2019年５月10日現在							
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	193,135,000	225,668,052	99.0	－	66.0	19.7	13.3

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注３）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2019年5月10日現在						
区分		銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
			%	千円	千円	
国債証券		43 20年国債	2.9000	14,172,000	14,327,041	2019/09/20
		44 20年国債	2.5000	900,000	920,529	2020/03/20
		48 20年国債	2.5000	14,501,000	15,122,802	2020/12/21
		54 20年国債	2.2000	14,187,000	15,064,891	2021/12/20
		56 20年国債	2.0000	11,200,000	11,956,448	2022/06/20
		58 20年国債	1.9000	1,925,000	2,059,153	2022/09/20
		59 20年国債	1.7000	795,000	848,773	2022/12/20
		64 20年国債	1.9000	10,200,000	11,124,120	2023/09/20
		68 20年国債	2.2000	3,425,000	3,821,169	2024/03/20
		70 20年国債	2.4000	10,438,000	11,816,129	2024/06/20
		75 20年国債	2.1000	2,874,000	3,257,679	2025/03/20
		80 20年国債	2.1000	6,473,000	7,374,753	2025/06/20
		86 20年国債	2.3000	6,700,000	7,839,134	2026/03/20
		88 20年国債	2.3000	6,760,000	7,949,219	2026/06/20
		91 20年国債	2.3000	6,100,000	7,206,235	2026/09/20
		95 20年国債	2.3000	6,105,000	7,314,034	2027/06/20
		101 20年国債	2.4000	6,260,000	7,650,846	2028/03/20
		102 20年国債	2.4000	12,200,000	14,974,646	2028/06/20
		1 30年国債	2.8000	11,550,000	14,906,892	2029/09/20
		4 30年国債	2.9000	11,200,000	14,916,944	2030/11/20
		6 30年国債	2.4000	11,650,000	15,047,839	2031/11/20
		7 30年国債	2.3000	11,720,000	15,082,116	2032/05/20
		12 30年国債	2.1000	11,800,000	15,086,654	2033/09/20
合計	銘柄数	23銘柄				
	金額			193,135,000	225,668,052	

（注）単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の決算日（2019年３月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第81期の決算日（2019年５月10日）現在におけるダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの組入資産の内容等を58～59ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの主要な売買銘柄

投資信託証券

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

買				売			
銘柄	付			銘柄	付		
	口数	金額	平均単価		口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
KLEPIERRE（フランス）	631.958	2,383,754	3,772	FORTUNE REIT（シンガポール）	13,505.07	1,850,258	137
PUBLIC STORAGE（アメリカ）	90.97	2,217,059	24,371	GPT GROUP（オーストラリア）	3,302.631	1,535,527	464
BRITISH LAND CO PLC（イギリス）	2,464.865	2,069,984	839	CROWN CASTLE INTL CORP（アメリカ）	111.873	1,480,902	13,237
CHAMPION REIT（香港）	15,192	1,340,108	88	MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA（スペイン）	1,009.559	1,425,765	1,412
MIRVAC GROUP（オーストラリア）	4,282.722	941,597	219	SEGRO PLC（イギリス）	1,408.438	1,321,398	938
HOST HOTELS & RESORTS INC（アメリカ）	452.422	933,026	2,062	GECINA SA（フランス）	69.347	1,129,109	16,282
SCENTRE GROUP（オーストラリア）	2,860.758	898,253	313	DEXUS（オーストラリア）	1,261.785	1,087,270	861
LINK REIT（香港）	811.885	880,544	1,084	KLEPIERRE（フランス）	273.413	1,027,577	3,758
EQUINIX INC（アメリカ）	19.378	853,195	44,029	EQUITY RESIDENTIAL（アメリカ）	130.264	1,020,486	7,833
DERWENT LONDON PLC（イギリス）	147.847	705,689	4,773	VORNADO REALTY TRUST（アメリカ）	124.986	941,646	7,534

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年５月10日現在におけるダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド（36,868,472千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	2019年５月10日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド				
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	274.673	8,715	957,471	1.0
SIMON PROPERTY GROUP INC	46.381	8,059	885,430	1.0
BOSTON PROPERTIES INC	61.542	8,054	884,812	1.0
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	224.92	11,113	1,220,906	1.3
EQUINIX INC	30.271	14,426	1,584,934	1.7
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	312.114	8,942	982,375	1.1
HOST HOTELS & RESORTS INC	214.182	4,071	447,305	0.5
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	279.169	9,620	1,056,871	1.2
CYRUSONE INC	242.523	14,660	1,610,604	1.8
GAMING AND LEISURE PROPERTIE	174.847	6,929	761,240	0.8
PARK HOTELS & RESORTS INC	312.726	9,594	1,054,044	1.1
INVITATION HOMES INC	773.179	19,082	2,096,354	2.3
VICI PROPERTIES INC	511.663	11,292	1,240,583	1.4
IRON MOUNTAIN INC	166.919	5,169	567,919	0.6
VEREIT INC	1,360.196	11,180	1,228,323	1.3
SUN COMMUNITIES INC	171.068	20,880	2,293,938	2.5

ファンド名	2019年５月10日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PROLOGIS INC	378.841	28,276	3,106,477	3.4
COUSINS PROPERTIES INC	66.185	614	67,475	0.1
SITE CENTERS CORP	442.92	6,032	662,738	0.7
DUKE REALTY CORP	216.077	6,579	722,828	0.8
ESSEX PROPERTY TRUST INC	94.697	26,523	2,913,891	3.2
FEDERAL REALTY INVS TRUST	49.308	6,363	699,060	0.8
WELLTOWER INC	354.984	27,007	2,967,009	3.2
HCP INC	204.377	6,131	673,585	0.7
KILROY REALTY CORP	187.141	14,320	1,573,198	1.7
MACERICH CO/THE	103.597	4,205	461,961	0.5
REALTY INCOME CORP	121.852	8,207	901,725	1.0
PUBLIC STORAGE	90.97	20,276	2,227,554	2.4
REGENCY CENTERS CORP	161.293	10,545	1,158,510	1.3
UDR INC	686.757	30,018	3,297,793	3.6
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	14.813	541	59,479	0.1
DIGITAL REALTY TRUST INC	85.297	10,030	1,101,997	1.2
EXTRA SPACE STORAGE INC	201.295	20,892	2,295,239	2.5

ファンド名		2019年5月10日現在			
		口数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	比率
		千口	千アメリカ・ドル	千円	%
DOUGLAS EMMETT INC		174.17	7,078	777,618	0.8
アメリカ・ドル通貨計	口数、金額	8,790.947	405,436	44,541,264	
	銘柄数<比率>	34銘柄			<48.6%>
(カナダ)		千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST		397.407	15,451	1,261,898	1.4
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT		403.368	19,599	1,600,703	1.7
カナダ・ドル通貨計	口数、金額	800.775	35,050	2,862,601	
	銘柄数<比率>	2銘柄			< 3.1%>
(オーストラリア)		千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT		12,282.483	21,125	1,624,156	1.8
GPT GROUP		4,737.704	27,004	2,076,137	2.3
MIRVAC GROUP		4,282.722	12,205	938,378	1.0
GOODMAN GROUP		1,845.608	24,195	1,860,182	2.0
CHARTER HALL GROUP		2,302.975	23,213	1,784,691	1.9
INGENIA COMMUNITIES GROUP		6,011.756	18,215	1,400,416	1.5
オーストラリア・ドル通貨計	口数、金額	31,463.248	125,962	9,683,964	
	銘柄数<比率>	6銘柄			<10.6%>
(香港)		千口	千香港ドル	千円	%
LINK REIT		3,596.805	332,884	4,660,380	5.1
CHAMPION REIT		15,192	100,571	1,407,994	1.5
香港ドル通貨計	口数、金額	18,788.805	433,455	6,068,374	
	銘柄数<比率>	2銘柄			< 6.6%>
(シンガポール)		千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT		14,381.813	22,004	1,772,876	1.9
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT		3,364.7	9,824	791,594	0.9
PARKWAYLIFE REAL ESTATE		6,252.477	17,819	1,435,721	1.6
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST		5,995.235	12,470	1,004,715	1.1
シンガポール・ドル通貨計	口数、金額	29,994.225	62,118	5,004,907	
	銘柄数<比率>	4銘柄			< 5.5%>
(イギリス)		千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC		7,252.202	4,373	624,606	0.7
LAND SECURITIES GROUP PLC		346.553	3,163	451,819	0.5
SEGRO PLC		2,018.144	13,707	1,957,804	2.1
UNITE GROUP PLC		430.741	4,061	580,159	0.6
BRITISH LAND CO PLC		2,223.82	12,987	1,854,948	2.0
DERWENT LONDON PLC		147.847	4,805	686,302	0.7
SAFESTORE HOLDINGS PLC		755.767	4,836	690,855	0.8
BIG YELLOW GROUP PLC		536.569	5,569	795,503	0.9
LONDONMETRIC PROPERTY PLC		2,947.883	5,984	854,723	0.9
イギリス・ポンド通貨計	口数、金額	16,659.526	59,488	8,496,723	
	銘柄数<比率>	9銘柄			< 9.3%>
ユーロ（ベルギー）		千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA		57.244	4,705	580,041	0.6
WAREHOUSES DE PAUW SCA		31.585	4,245	523,284	0.6
AEDIFICA SA-RTS		0.001	0	0	0.0
国小計	口数、金額	88.83	8,950	1,103,326	
	銘柄数<比率>	3銘柄			< 1.2%>
ユーロ（フランス）		千口	千ユーロ	千円	%
GECINA SA		48.331	6,413	790,595	0.9
KLEPIERRE		914.179	28,266	3,484,400	3.8
COVIVIO		181.826	17,455	2,151,714	2.3
国小計	口数、金額	1,144.336	52,135	6,426,710	
	銘柄数<比率>	3銘柄			< 7.0%>
ユーロ（ドイツ）		千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG		643.858	8,994	1,108,776	1.2
国小計	口数、金額	643.858	8,994	1,108,776	
	銘柄数<比率>	1銘柄			< 1.2%>
ユーロ（スペイン）		千口	千ユーロ	千円	%
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI		1,151.233	11,103	1,368,745	1.5
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA		568.699	6,852	844,747	0.9
国小計	口数、金額	1,719.932	17,956	2,213,493	
	銘柄数<比率>	2銘柄			< 2.4%>
ユーロ通貨計	口数、金額	3,596.956	88,036	10,852,306	
	銘柄数<比率>	9銘柄			<11.8%>
合計	口数、金額	110,094.482	－	87,510,142	
	銘柄数<比率>	66銘柄			<95.4%>

（注１）邦貨換算金額は、2019年５月10日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ北米好配当株マザーファンド」の決算日（2019年４月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第81期の決算日（2019年５月10日）現在におけるダイワ北米好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を60～62ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ北米好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄

(1) 株　式

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

買			付	売			付
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
AMAZON.COM INC（アメリカ）	0.235	44,642	189,967	FACEBOOK INC-CLASS A（アメリカ）	3.785	70,858	18,720
WILLIS TOWERS WATSON PLC（アイルランド）	2.356	41,754	17,722	WASTE MANAGEMENT INC（アメリカ）	4.204	47,358	11,265
MARATHON PETROLEUM CORP（アメリカ）	6.385	41,026	6,425	PEPSICO INC（アメリカ）	3.024	39,482	13,056
CISCO SYSTEMS INC（アメリカ）	6.696	40,293	6,017	OCCIDENTAL PETROLEUM CORP（アメリカ）	5.086	37,859	7,443
REGIONS FINANCIAL CORP（アメリカ）	23.21	37,731	1,625	PPL CORP（アメリカ）	10.703	36,053	3,368
DIAMONDBACK ENERGY INC（アメリカ）	2.989	36,179	12,104	ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD（リベリア）	2.763	35,410	12,815
MOTOROLA SOLUTIONS INC（アメリカ）	2.447	34,510	14,103	DOLLAR GENERAL CORP（アメリカ）	2.951	35,022	11,868
TYSON FOODS INC-CL A（アメリカ）	4.524	33,357	7,373	SNAP-ON INC（アメリカ）	1.789	31,746	17,745
BROADCOM INC（アメリカ）	1.039	33,038	31,798	SCHLUMBERGER LTD（オランダ領アンチル）	6.981	31,580	4,523
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS（アメリカ）	2.144	30,595	14,270	NXP SEMICONDUCTORS NV（オランダ）	3.189	30,616	9,600

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

買			付	売			付
銘柄	証券数	金額	平均単価	銘柄	証券数	金額	平均単価
	千証券	千円	円		千証券	千円	円
DUKE ENERGY CORP 5.75 A（アメリカ）	6.15	17,385	2,826	BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7（アメリカ）	10.025	27,699	2,763
CMS ENERGY CORP 5.875（アメリカ）	6.125	17,153	2,800	BANK OF AMERICA CORP 6.5 Y（アメリカ）	4.45	12,795	2,875
AMERICAN INTL GROUP 5.85 A（アメリカ）	5.825	16,372	2,810	PPL CAPITAL FUNDING INC 5.9 B（アメリカ）	4.025	11,400	2,832
CITIGROUP INC 6.875 K（アメリカ）	5.325	15,674	2,943	JPMORGAN CHASE & CO 6.125 Y（アメリカ）	3.95	11,068	2,802
NEXTERA ENERGY CAPITAL 5.65 N（アメリカ）	5.45	15,228	2,794	FIRST REPUBLIC BANK 5.5 G（アメリカ）	3.725	10,498	2,818
REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C（アメリカ）	5.15	14,567	2,828	CITIGROUP INC 6.3 S（アメリカ）	3.378	9,654	2,858
JPMORGAN CHASE & CO 6 EE（アメリカ）	4.65	12,876	2,769	WELLS FARGO & COMPANY 6.625 R（アメリカ）	2.722	8,447	3,103
WELLS FARGO & COMPANY 5.85 Q（アメリカ）	4.404	12,679	2,879	CHS INC 7.5 4（アメリカ）	2.825	8,148	2,884
FIRST REPUBLIC BANK/SF 5.5 D（アメリカ）	4.65	12,268	2,638	ENBRIDGE INC FR B（カナダ）	2.775	7,763	2,797
AMERICAN FINANCIAL GROUP 5.875（アメリカ）	4.175	11,629	2,785	SCE TRUST VI 5（アメリカ）	3.39	7,637	2,252

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年５月10日現在におけるダイワ北米好配当株マザーファンド（862,911千口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	2019年５月10日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)				
PALO ALTO NETWORKS INC	6.8	161	17,767	情報技術
ABBOTT LABORATORIES	25.84	197	21,693	ヘルスケア
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	11.09	226	24,907	素材
DOLLAR TREE INC	40.09	423	46,526	一般消費財・サービス
CELANESE CORP	25.27	261	28,761	素材
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	39.7	320	35,240	金融
TE CONNECTIVITY LTD	36.24	329	36,186	情報技術
APPLE INC	19.47	390	42,933	情報技術
VERIZON COMMUNICATIONS INC	35.46	200	22,002	コミュニケーション・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	13.89	156	17,170	金融
CISCO SYSTEMS INC	66.96	354	38,929	情報技術
MORGAN STANLEY	67.04	311	34,210	金融
BROADCOM INC	10.39	315	34,706	情報技術
TELEFLEX INC	5.44	163	18,009	ヘルスケア
COLGATE-PALMOLIVE CO	45.4	321	35,337	生活必需品
DIAMONDBACK ENERGY INC	29.89	323	35,542	エネルギー
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	21.44	355	39,080	ヘルスケア
AMAZON.COM INC	3.14	596	65,537	一般消費財・サービス
EOG RESOURCES INC	11.97	112	12,392	エネルギー
NEXTERA ENERGY INC	8.02	151	16,617	公益事業
GOLDMAN SACHS GROUP INC	7.19	144	15,926	金融
ALPHABET INC-CL A	4.7	548	60,307	コミュニケーション・サービス
FIFTH THIRD BANCORP	96.01	267	29,354	金融
HOME DEPOT INC	7.37	143	15,754	一般消費財・サービス
HERSHEY CO/THE	30.65	384	42,258	生活必需品
JOHNSON & JOHNSON	24.84	344	37,858	ヘルスケア
DXC TECHNOLOGY CO	52.81	313	34,485	情報技術
MOTOROLA SOLUTIONS INC	24.47	355	39,041	情報技術
NORTHROP GRUMMAN CORP	10.6	312	34,353	資本財・サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	24.14	202	22,258	生活必需品
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	11.7	65	7,240	エネルギー
XCEL ENERGY INC	20.77	116	12,791	公益事業
ACCENTURE PLC-CL A	9.29	162	17,805	情報技術
QUALCOMM INC	22.67	189	20,865	情報技術
REGIONS FINANCIAL CORP	68.44	102	11,225	金融
AT&T INC	111.04	337	37,060	コミュニケーション・サービス
MARATHON PETROLEUM CORP	63.85	338	37,149	エネルギー
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	25.3	254	28,003	資本財・サービス
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	14.07	172	18,995	ヘルスケア
ANTHEM INC	14.35	381	41,942	ヘルスケア
WALT DISNEY CO/THE	24.59	328	36,088	コミュニケーション・サービス
WILLIS TOWERS WATSON PLC	21.18	370	40,719	金融
VISA INC-CLASS A SHARES	29.91	477	52,512	情報技術
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	23.99	316	34,773	金融
TYSON FOODS INC-CL A	45.24	352	38,736	生活必需品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	7.98	214	23,582	ヘルスケア
BANK OF AMERICA CORP	131.79	391	43,015	金融
AMERICAN EXPRESS CO	20.28	237	26,125	金融
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	8.37	106	11,708	一般消費財・サービス
EATON CORP PLC	38.26	309	34,029	資本財・サービス
ECOLAB INC	5.75	103	11,417	素材
COMERICA INC	33.53	255	28,076	金融
MICROSOFT CORP	44.09	553	60,788	情報技術
CVS HEALTH CORP	74.8	414	45,484	ヘルスケア
MEDTRONIC PLC	33.37	294	32,312	ヘルスケア
CHUBB LTD	14.4	205	22,567	金融
アメリカ・ドル通貨計 株数、金額	1,725.33	15,748	1,730,170	
アメリカ・ドル通貨計 銘柄数<比率>	56銘柄		<72.3%>	
(カナダ)	百株	千カナダ・ドル	千円	
SUNCOR ENERGY INC	65.63	285	23,353	エネルギー
ENBRIDGE INC	51.69	254	20,757	エネルギー
カナダ・ドル通貨計 株数、金額	117.32	540	44,110	
カナダ・ドル通貨計 銘柄数<比率>	2銘柄		< 1.8%>	
ファンド合計 株数、金額	1,842.65	－	1,774,281	
ファンド合計 銘柄数<比率>	58銘柄		<74.2%>	

（注１）邦貨換算金額は、2019年５月10日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）<　>内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

銘柄	2019年5月10日現在		
	証券数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千証券	千アメリカ・ドル	千円
JPMORGAN CHASE & CO 6.125 Y	2.107	53	5,914
CHS INC 7.5 4	4.575	126	13,902
JPMORGAN CHASE & CO 6.1 AA	4.2	108	11,899
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.2 F	1.1	28	3,173
SOUTHERN CO 6.25	1.515	39	4,332
AMERICAN FINANCIAL GROUP 6	3.775	98	10,828
WELLS FARGO & COMPANY 5.7 W	2.929	75	8,282
BANK OF AMERICA CORP 6.2 CC	2.536	66	7,279
CITIGROUP INC 6.3 S	3.922	102	11,215
GOLDMAN SACHS GROUP INC 6.3 N	1.348	35	3,890
SCE TRUST V 5.45 K	0.838	19	2,147
KKR & CO INC 6.75 A	1.143	30	3,336
BANK OF AMERICA CORP 6 EE	3.056	79	8,779
DOMINION ENERGY INC 5.25 A	2.15	53	5,916
LEGG MASON INC 5.45	0.875	21	2,362
ENTERGY LOUISIANA LLC 4.875 *	1.2	29	3,291
SOUTHERN CO 5.25	0.796	20	2,200
ARCH CAPITAL GROUP LTD 5.25 E	1.2	28	3,079
PEOPLE'S UNITED FIN INC 5.625 A	1.719	44	4,919
MORGAN STANLEY 5.85 K	1.476	38	4,261
VALLEY NATIONAL BANCORP FR B	2.076	52	5,804
TCF FINANCIAL CO 5.7 C	0.4	10	1,101
SOUTHERN CO 5.25	1.961	49	5,405
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7	0.824	20	2,292
ENBRIDGE INC FR B	4.505	119	13,075
BANK OF AMERICA CORP 6 GG	4.775	125	13,827
UNUM GROUP 6.25	3.35	86	9,491
RENAISSANCERE HOLDINGS L 5.75 F	4.175	106	11,718
KKR & CO INC 6.5 B	0.75	19	2,181
NISOURCE INC 6.5 B	1.55	41	4,527
JPMORGAN CHASE & CO 6 EE	2.45	64	7,100
CMS ENERGY CORP 5.875	6.125	158	17,401
NEXTERA ENERGY CAPITAL 5.65 N	5.45	139	15,339
AMERICAN INTL GROUP 5.85 A	5.825	150	16,503
AMERICAN FINANCIAL GROUP 5.875	4.175	109	11,980
DUKE ENERGY CORP 5.75 A	6.15	160	17,654
REGIONS FINANCIAL CORP 5.7 C	5.15	130	14,314
FIRST REPUBLIC BANK/SF 5.5 D	4.65	117	12,950
CITIGROUP INC 6.875 K	5.325	145	16,005
WELLS FARGO & COMPANY 6 T	7	179	19,679
PARTNERRE LTD 6.5 G	1.851	48	5,374
MORGAN STANLEY 6.875 F	1.742	47	5,255
ALLY FINANCIAL FR 2/15/40	5.209	137	15,107
PNC FINANCIAL SERVICES 6.125 P	2.025	53	5,930
BB&T CORPORATION 5.85	3.676	94	10,334
BB&T CORPORATION 5.625 E	3.797	96	10,645
MORGAN STANLEY 6.375 I	5.333	143	15,789
NUSTAR LOGISTICS LP FR	6.175	156	17,156
REINSURANCE GRP OF AMER 6.2	3.043	81	8,945
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6 B	5.475	139	15,331
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.25 C	2	51	5,624
STATE STREET CORP 5.25 C	1.65	41	4,573
STATE STREET CORP 5.9 D	4.075	107	11,850
WELLS FARGO & COMPANY 5.85 Q	5.267	138	15,194
HARTFORD FINL SVCS GRP 7.875	0.8	22	2,443
PPL CAPITAL FUNDING INC 5.9 B	0.825	20	2,301
合計 証券数、金額	172.069	4,471	491,230
合計 銘柄数<比率>	56銘柄		<20.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、2019年5月10日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	2019年5月10日現在		
	口数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円
UMH PROPERTIES INC 6.75 C	1.2	30	3,295
MONMOUTH REIT 6.125 C	2.875	70	7,795
SPIRIT REALTY CAPITAL IN 6 A	1.35	33	3,630
PS BUSINESS PARKS INC 5.2 Y	3.15	75	8,326
QTS REALTY TRUST INC 7.125 A	1.175	30	3,356
AMERICAN HOMES 4 RENT 6.25 H	3.425	85	9,425
PUBLIC STORAGE 5.6 H	4.125	107	11,800
KIMCO REALTY CORP 5.625 K	0.875	21	2,391
NATIONAL RETAIL PROP INC 5.7 E	0.408	10	1,124
合計 口数、金額	18.583	465	51,145
合計 銘柄数<比率>	9銘柄		<2.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、2019年5月10日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

＜補足情報＞

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ欧州好配当株マザーファンド」の決算日（2019年４月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第81期の決算日（2019年５月10日）現在におけるダイワ欧州好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を63～64ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ欧州好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄

株　式

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN（スイス）	0.284	8,166	28,757	SWEDBANK AB - A SHARES（スウェーデン）	5.994	9,648	1,609
BASF SE（ドイツ）	0.458	3,782	8,258	NORDEA BANK ABP（フィンランド）	7.258	6,063	835
ALLIANZ SE-REG（ドイツ）	0.071	1,830	25,774				

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年５月10日現在におけるダイワ欧州好配当株マザーファンド（759,210千口）の内容です。

外国株式

銘柄		2019年５月10日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
(イギリス)		百株	千イギリス・ポンド	千円	
PRUDENTIAL PLC		148.44	239	34,145	金融
AVIVA PLC		406.69	168	23,995	金融
GLAXOSMITHKLINE PLC		159	241	34,478	ヘルスケア
VODAFONE GROUP PLC		966.42	133	19,117	コミュニケーション・サービス
KINGFISHER PLC		307.51	75	10,725	一般消費財・サービス
NATIONAL GRID PLC		106.72	88	12,575	公益事業
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		50.47	145	20,800	生活必需品
HSBC HOLDINGS PLC		434.04	282	40,413	金融
CARNIVAL PLC		31.11	123	17,587	一般消費財・サービス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS		117.61	284	40,592	エネルギー
イギリス・ポンド通貨計	株数、金額	2,728.01	1,781	254,432	
	銘柄数<比率>	10銘柄		<21.3%>	
(スイス)		百株	千スイス・フラン	千円	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		13.13	341	36,906	ヘルスケア
NESTLE SA-REG		58.58	567	61,386	生活必需品
ALCON INC		8.77	53	5,781	ヘルスケア
ZURICH INSURANCE GROUP AG		10.34	324	35,078	金融
NOVARTIS AG-REG		43.89	358	38,761	ヘルスケア
GIVAUDAN-REG		1.38	356	38,506	素材
スイス・フラン通貨計	株数、金額	136.09	2,001	216,421	
	銘柄数<比率>	6銘柄		<18.1%>	

銘柄		2019年５月10日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
(スウェーデン)		百株	千スウェーデン・クローネ	千円	
NORDEA BANK ABP		63.65	464	5,284	金融
スウェーデン・クローネ通貨計	株数、金額	63.65	464	5,284	
	銘柄数<比率>	1銘柄		< 0.4%>	
ユーロ（オランダ）		百株	千ユーロ	千円	
KONINKLIJKE PHILIPS NV		83.94	308	38,057	ヘルスケア
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N		65.06	136	16,785	生活必需品
KONINKLIJKE DSM NV		37.98	372	45,947	素材
KONINKLIJKE KPN NV		879.29	237	29,243	コミュニケーション・サービス
ABN AMRO GROUP NV-CVA		71.97	139	17,144	金融
国小計	株数、金額	1,138.24	1,193	147,178	
	銘柄数<比率>	5銘柄		<12.3%>	
ユーロ（フランス）		百株	千ユーロ	千円	
TOTAL SA		62.99	293	36,187	エネルギー
SCHNEIDER ELECTRIC SE		46.76	333	41,086	資本財・サービス
BNP PARIBAS		39.9	181	22,339	金融
CAPGEMINI SE		16.2	165	20,429	情報技術
ALSTOM		41.47	163	20,166	資本財・サービス
SANOFI		36.82	270	33,305	ヘルスケア
国小計	株数、金額	244.14	1,407	173,515	
	銘柄数<比率>	6銘柄		<14.5%>	

銘柄		2019年5月10日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
ユーロ（ドイツ）		百株	千ユーロ	千円	
SIEMENS AG-REG		28	294	36,338	資本財・サービス
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG		29.96	207	25,593	一般消費財・サービス
BASF SE		36.76	240	29,689	素材
ALLIANZ SE-REG		11.45	227	28,062	金融
MUENCHENER RUECKVER AG-REG		12.39	257	31,691	金融
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG		211.45	313	38,696	コミュニケーション・サービス
国小計	株数、金額	330.01	1,541	190,072	
	銘柄数<比率>	6銘柄		<15.9%>	
ユーロ（スペイン）		百株	千ユーロ	千円	
ENAGAS SA		101.15	251	30,959	エネルギー
国小計	株数、金額	101.15	251	30,959	
	銘柄数<比率>	1銘柄		< 2.6%>	
ユーロ（イタリア）		百株	千ユーロ	千円	
INTESA SANPAOLO		682.43	147	18,208	金融
ENI SPA		148.49	212	26,219	エネルギー
ENEL SPA		481.53	265	32,759	公益事業
国小計	株数、金額	1,312.45	626	77,187	
	銘柄数<比率>	3銘柄		< 6.5%>	
ユーロ（フィンランド）		百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ		231.25	100	12,440	情報技術
国小計	株数、金額	231.25	100	12,440	
	銘柄数<比率>	1銘柄		< 1.0%>	
ユーロ通貨計	株数、金額	3,357.24	5,121	631,353	
	銘柄数<比率>	22銘柄		<52.8%>	
ファンド合計	株数、金額	6,284.99	－	1,107,491	
	銘柄数<比率>	39銘柄		<92.7%>	

（注１）邦貨換算金額は、2019年５月10日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）<　>内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド」の決算日（2019年４月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第81期の決算日（2019年５月10日）現在におけるダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの組入資産の内容等を65～66ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの主要な売買銘柄

株　式

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
VENTURE CORP LTD（シンガポール）	12	18,638	1,553	FAR EASTERN NEW CENTURY CORP（台湾）	193	22,362	115
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR（香港）	4	16,021	4,005	MACQUARIE GROUP LTD（オーストラリア）	2	19,180	9,590
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT（台湾）	157	15,948	101	AIA GROUP LTD（香港）	16	18,114	1,132
KOREA ELECTRIC POWER CORP（韓国）	4.7	15,733	3,347	COMFORTDELGRO CORP LTD（シンガポール）	85.3	18,010	211
CHINA EDUCATION GROUP HOLDIN（ケイマン諸島）	93	15,215	163	FAR EASTONE TELECOMM CO LTD（台湾）	63	16,561	262
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD（韓国）	3.7	15,203	4,108	SAMSUNG ENGINEERING CO LTD（韓国）	8.8	15,395	1,749
SUN HUNG KAI PROPERTIES（香港）	9.5	15,114	1,590	WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC（ケイマン諸島）	17	14,862	874
HONGKONG LAND HOLDINGS LTD（香港）	19	15,057	792	CATHAY FINANCIAL HOLDING CO（台湾）	92	14,586	158
UNITED OVERSEAS BANK LTD（シンガポール）	7.3	15,047	2,061	BREADTALK GROUP LTD（シンガポール）	195.3	14,205	72
PING AN INSURANCE GROUP CO-H（中国）	11	14,014	1,274	RIO TINTO LTD（オーストラリア）	1.9	14,005	7,371

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年５月10日現在におけるダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド（385,716千口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄		2019年５月10日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
(アメリカ)		百株	千アメリカ・ドル	千円	
MOMO INC-SPON ADR		18	58	6,385	コミュニケーション・サービス
NETEASE INC-ADR		4	104	11,498	コミュニケーション・サービス
HONGKONG LAND HOLDINGS LTD		190	132	14,527	不動産
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	212	295	32,411	
	銘柄数<比率>	3銘柄		< 4.4%>	
(オーストラリア)		百株	千オーストラリア・ドル	千円	
BHP GROUP LTD		115	425	32,694	素材
WOODSIDE PETROLEUM LTD		26	92	7,082	エネルギー
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD		35	90	6,971	金融
WESTPAC BANKING CORP		86	232	17,891	金融
TREASURY WINE ESTATES LTD		60	90	6,951	生活必需品
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL		51.5	387	29,762	金融
QANTAS AIRWAYS LTD		173	96	7,394	資本財・サービス
CSL LTD		9	177	13,641	ヘルスケア
WESFARMERS LTD		40	145	11,147	一般消費財・サービス
COCHLEAR LTD		6	116	8,935	ヘルスケア

銘柄		2019年５月10日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
		百株	千オーストラリア・ドル	千円	
INSURANCE AUSTRALIA GROUP		191.29	152	11,706	金融
オーストラリア・ドル通貨計	株数、金額	792.79	2,005	154,180	
	銘柄数<比率>	11銘柄		<21.1%>	
(香港)		百株	千香港ドル	千円	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L		210	1,122	15,714	一般消費財・サービス
SUN HUNG KAI PROPERTIES		85	1,128	15,803	不動産
GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LT		330	445	6,237	一般消費財・サービス
WH GROUP LTD		740	564	7,904	生活必需品
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR		40	992	13,888	金融
CIFI HOLDINGS GROUP CO LTD		940	461	6,461	不動産
AIA GROUP LTD		328	2,546	35,656	金融
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC		70	526	7,364	ヘルスケア
HKBN LTD		465	629	8,814	コミュニケーション・サービス
CHINA EDUCATION GROUP HOLDIN		430	456	6,393	一般消費財・サービス
PING AN INSURANCE GROUP CO-H		110	953	13,351	金融
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP		70	698	9,775	一般消費財・サービス

銘柄		2019年5月10日現在 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
		百株	千香港ドル	千円	
CHINA MERCHANTS BANK-H		140	506	7,095	金融
WYNN MACAU LTD		280	551	7,722	一般消費財・サービス
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD		290	788	11,043	不動産
香港ドル通貨計	株数、金額	4,528	12,373	173,226	
	銘柄数<比率>	15銘柄		<23.7%>	
(シンガポール)		百株	千シンガポール・ドル	千円	
UNITED OVERSEAS BANK LTD		73	186	14,986	金融
DBS GROUP HOLDINGS LTD		56	148	12,001	金融
VENTURE CORP LTD		120	197	15,904	情報技術
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額	249	532	42,892	
	銘柄数<比率>	3銘柄		< 5.9%>	
(台湾)		百株	千台湾ドル	千円	
HIWIN TECHNOLOGIES CORP		80	2,064	7,327	資本財・サービス
DELTA ELECTRONICS INC		130	1,963	6,968	情報技術
MEDIATEK INC		80	2,400	8,520	情報技術
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT		1,570	4,694	16,664	金融
LARGAN PRECISION CO LTD		10	4,410	15,655	情報技術
WPG HOLDINGS LTD		630	2,529	8,979	情報技術
FAR EASTONE TELECOMM CO LTD		390	2,936	10,425	コミュニケーション・サービス
ASPEED TECHNOLOGY INC		30	2,049	7,273	情報技術
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		560	14,364	50,992	情報技術
台湾ドル通貨計	株数、金額	3,480	37,410	132,807	
	銘柄数<比率>	9銘柄		<18.2%>	
(韓国)		百株	千韓国ウォン	千円	
POSCO		2.7	66,150	6,171	素材
KOREA ZINC CO LTD		2.5	106,125	9,901	素材
HYUNDAI MOBIS CO LTD		3.5	76,825	7,167	一般消費財・サービス
LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE		0.5	65,450	6,106	生活必需品
LG CHEM LTD		2	68,600	6,400	素材
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD		17	75,565	7,050	金融
KB FINANCIAL GROUP INC		28	129,080	12,043	金融
SFA ENGINEERING CORP		18	70,560	6,583	情報技術
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		116.5	494,542	46,140	情報技術
KOREA ELECTRIC POWER CORP		47	127,135	11,861	公益事業
FILA KOREA LTD		12	91,800	8,564	一般消費財・サービス
SK INNOVATION CO LTD		5	84,500	7,883	エネルギー
韓国ウォン通貨計	株数、金額	254.7	1,456,332	135,875	
	銘柄数<比率>	12銘柄		<18.6%>	
ファンド合計	株数、金額	9,516.49	－	671,393	
	銘柄数<比率>	53銘柄		<91.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2019年5月10日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄		2019年5月10日現在 口数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額
(オーストラリア)		千口	千オーストラリア・ドル	千円
GOODMAN GROUP		25.7	336	25,902
合計	口数、金額	25.7	336	25,902
	銘柄数<比率>	1銘柄		< 3.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、2019年5月10日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ好配当日本株マザーファンド」の決算日（2019年４月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第81期の決算日（2019年５月10日）現在におけるダイワ好配当日本株マザーファンドの組入資産の内容等を67～68ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ好配当日本株マザーファンドの主要な売買銘柄

株　式

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
武田薬品	50	215,523	4,310	大和ハウス	87.1	278,671	3,199
第一工業製薬	57	209,862	3,681	昭和電工	50.2	181,830	3,622
ＴＯＫＡＩホールディングス	202.3	186,751	923	三菱自動車工業	250	163,855	655
東京海上ＨＤ	33.5	178,531	5,329	小松製作所	60	163,758	2,729
アドバンテスト	75	175,670	2,342	西日本旅客鉄道	16.8	136,494	8,124
住友林業	104.9	164,846	1,571	丸紅	150	118,369	789
任天堂	5	164,709	32,941	双日	307.6	111,288	361
阪和興業	44	147,401	3,350	花王	13	108,285	8,329
ローソン	20	145,209	7,260	大林組	100	107,627	1,076
ヤフー	458.7	135,629	295	セブン＆アイ・ＨＬＤＧＳ	27.5	105,352	3,830

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年５月10日現在におけるダイワ好配当日本株マザーファンド（6,830,491千口）の内容です。

国内株式

銘柄	2019年５月10日現在 株数	評価額
	千株	千円
鉱業（0.5%）		
国際石油開発帝石	75	75,000
建設業（5.3%）		
ミライト・ホールディングス	25	40,650
大成建設	12.5	60,437
熊谷組	30	95,700
五洋建設	135	68,850
住友林業	104.9	151,790
大和ハウス	57.9	174,047
ライト工業	45	61,335
積水ハウス	55	96,250
協和エクシオ	15	43,455
九電工	25.7	83,396
食料品（1.6%）		
ブルボン	10.7	19,570
太陽化学	9.3	14,954
日本たばこ産業	95	234,650
繊維製品（1.4%）		
マツオカコーポレーション	69	234,945
化学（10.6%）		
旭化成	105	116,812
共和レザー	24.4	18,544
昭和電工	14.8	46,990
住友化学	137.9	70,742
クレハ	15	88,050
デンカ	22.5	69,525
信越化学	22.5	213,052
日本触媒	9.5	62,510
カネカ	10	39,800
三井化学	66.3	166,081
ＪＳＲ	15	23,790
三菱ケミカルＨＬＤＧＳ	195	143,539
タキロンシーアイ	94.9	60,546
旭有機材	58.4	95,367
リケンテクノス	128.4	65,612
ダイキアクシス	69.5	58,936
花王	7	59,010
第一工業製薬	57	179,835
ＤＩＣ	15	44,580
ポーラ・オルビスＨＤ	10	30,650
デクセリアルズ	30	20,940
アース製薬	10.5	52,342
天馬	7.1	13,426
信越ポリマー	30	23,610
医薬品（5.5%）		
武田薬品	110	472,010
アステラス製薬	100	144,450
沢井製薬	17	102,170
大塚ホールディングス	50	193,900
石油・石炭製品（2.7%）		
出光興産	87.4	288,420
ＪＸＴＧホールディングス	300	156,960
ゴム製品（0.8%）		
ブリヂストン	30	125,940
ガラス・土石製品（1.1%）		
ノザワ	15.7	11,319
東海カーボン	100	114,500
ニチアス	31.2	59,685
鉄鋼（0.5%）		
ＪＦＥホールディングス	22.5	39,971
日本冶金工	205.6	46,054
非鉄金属（2.1%）		
大紀アルミニウム	90	54,990

銘柄	2019年5月10日現在 株数	評価額
	千株	千円
日本軽金属ＨＤ	205.8	47,951
三井金属	39.3	102,494
住友鉱山	27.5	81,908
住友電工	45	62,415
金属製品（1.6%）		
ＳＵＭＣＯ	70	95,270
日東精工	97.2	59,583
東京製綱	66.7	72,636
マルゼン	14	31,346
ファインシンター	6.4	14,611
機械（2.8%）		
タクマ	25	31,825
牧野フライス	4	16,540
ＤＭＧ森精機	30	44,730
荏原実業	38.3	76,906
三精テクノロジーズ	30	45,030
北越工業	25.3	29,297
ダイフク	11	69,740
キトー	50	79,600
日本精工	70	69,860
電気機器（7.3%）		
三菱電機	75	111,300
愛知電機	20	53,020
ＭＣＪ	161.7	126,934
パナソニック	90	82,413
ＴＤＫ	11.5	106,490
堀場製作所	6	36,120
アドバンテスト	55.1	164,198
ファナック	8	153,200
村田製作所	24	120,720
キヤノン	28.5	86,953
東京エレクトロン	10	167,050
輸送用機器（7.9%）		
豊田自動織機	26.7	156,195
デンソー	35	155,015
日産自動車	50	42,925
トヨタ自動車	57.5	375,877
三菱自動車工業	160	81,120
武蔵精密工業	25.2	33,793
日信工業	25	36,675
ミクニ	58.5	26,500
アイシン精機	25.7	97,017
本田技研	85	240,720
ＳＵＢＡＲＵ	25	61,325
精密機器（0.5%）		
ニプロ	57.5	75,152
その他製品（2.2%）		
バンダイナムコＨＬＤＧＳ	11.2	57,120
任天堂	8.5	314,500
陸運業（1.5%）		
西日本旅客鉄道	11.2	92,668
丸全昭和運輸	17.4	50,407
九州旅客鉄道	17.3	59,944
ＳＧホールディングス	19.2	54,777

銘柄	2019年5月10日現在 株数	評価額
	千株	千円
空運業（0.6%）		
日本航空	30	108,210
情報・通信業（8.3%）		
野村総合研究所	7.5	39,375
ヤフー	708.7	237,414
トレンドマイクロ	14	72,380
伊藤忠テクノソリュー	20	54,100
構造計画研究所	3.7	9,050
日本ユニシス	30	98,400
日本電信電話	85	403,325
ＫＤＤＩ	95	243,295
ＮＴＴドコモ	67.5	162,843
コナミホールディングス	11.2	55,776
卸売業（16.6%）		
双日	267.4	95,729
アルコニックス	20	24,800
ダイワボウＨＤ	22.5	118,575
ＴＯＫＡＩホールディングス	202.3	179,844
三洋貿易	81.6	177,072
萩原電気ＨＬＤＧＳ	17.5	50,697
ダイトロン	43.6	65,007
伊藤忠	235	459,425
三井物産	220	364,540
日立ハイテクノロジーズ	15	72,525
住友商事	205	324,002
三菱商事	190	540,360
阪和興業	54	157,464
日鉄物産	29.5	128,325
小売業（0.7%）		
ローソン	17.5	90,125
パルグループＨＬＤＧＳ	8.8	29,436
銀行業（7.7%）		
三菱ＵＦＪフィナンシャルＧ	750	392,625
りそなホールディングス	150	66,990
三井住友トラストＨＤ	20	74,940
三井住友フィナンシャルＧ	130	504,400
セブン銀行	275	83,600
みずほフィナンシャルＧ	1,000	167,300
証券、商品先物取引業（1.0%）		
ＳＢＩホールディングス	65	162,110
保険業（4.8%）		
ＳＯＭＰＯホールディングス	20	84,660
ＭＳ＆ＡＤ	55	183,095
第一生命ＨＬＤＧＳ	40	61,340
東京海上ＨＤ	85	464,100
その他金融業（1.7%）		
日立キャピタル	30	68,730
オリックス	135	213,975
不動産業（1.0%）		
三井不動産	17.5	44,012
東京建物	85	101,150
サンフロンティア不動産	25	24,825
サービス業（1.9%）		
ディー・エヌ・エー	20	35,320

銘柄		2019年5月10日現在 株数	評価額
		千株	千円
電通		37.5	167,062
日本ハウズイング		6.6	17,958
丹青社		72.5	88,522
		千株	千円
合計	株数、金額	10,862.7	16,650,388
	銘柄数<比率>	146銘柄	<96.2%>

（注１）銘柄欄の(　)内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
（注２）合計欄の<　>内は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

運用報告書　第28期（決算日　2019年４月10日）

（作成対象期間　2018年10月11日～2019年４月10日）

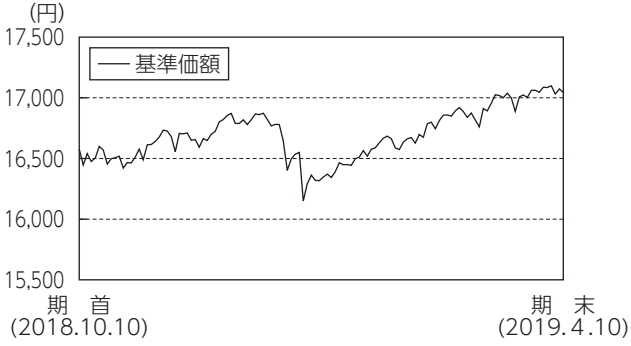
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等
株式組入制限	純資産総額の10％以下

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基　準　価　額		ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2018年10月10日	16,576	－	15,811	－	98.2	－
10月末	16,577	0.0	15,783	△0.2	98.1	－
11月末	16,821	1.5	15,950	0.9	98.1	－
12月末	16,550	△0.2	15,810	△0.0	98.1	－
2019年１月末	16,588	0.1	15,822	0.1	98.1	－
２月末	16,849	1.6	16,007	1.2	98.0	－
３月末	17,061	2.9	16,156	2.2	98.2	－
(期末)2019年４月10日	17,044	2.8	16,203	2.5	98.1	－

（注１）騰落率は期首比。
（注２）ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注５）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注６）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,576円　期末：17,044円　騰落率：2.8%

【基準価額の主な変動要因】

投資対象通貨が円に対しておおむね下落したことが基準価額のマイナス要因となりましたが、投資している債券の利息収入や債券価格の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下しました。

当作成期首より、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通して、おおむね下落（円高）しました。

当作成期首より、米ドル円などはおおむね横ばいでの推移となりました。2018年12月以降は、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年１月に入ると、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから、円安に転じました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

◆ポートフォリオについて

債券は、海外の国債を中心に投資しました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲の中で変動させました。

通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがＡ格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

債券は、取得時に信用格付Ａ格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、５（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	3
（保管費用）	(3)
（その他）	(0)
合　　計	3

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公　社　債

（2018年10月11日から2019年４月10日まで）

			買　付　額	売　付　額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル －	千アメリカ・ドル 3,700 （　－）
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル －	千カナダ・ドル 2,555 （　－）
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル －	千オーストラリア・ドル 4,134 （　－）
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド －	千イギリス・ポンド 2,030 （　－）
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデン・クローネ －	千スウェーデン・クローネ 3,104 （　－）
	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 27,442	千ポーランド・ズロチ 28,429 （　－）
	ユーロ (アイルランド)	国債証券	千ユーロ －	千ユーロ 2,355 （　－）
	ユーロ (ドイツ)	国債証券	千ユーロ －	千ユーロ 323 （　－）
	ユーロ (ユーロ　通貨計)	国債証券	千ユーロ －	千ユーロ 2,678 （　－）

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）（　）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公　社　債

（2018年10月11日から2019年４月10日まで）

当		期	
買	付	売	付
銘　柄	金　額	銘　柄	金　額
	千円		千円
Poland Government Bond（ポーランド） 2.75% 2029/10/25	576,576	Poland Government Bond（ポーランド） 2.25% 2022/4/25	797,992
Poland Government Bond（ポーランド） 5.75% 2021/10/25	225,009	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 1.375% 2021/4/30	409,709
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア） 5.75% 2021/5/15	328,205
		IRISH TREASURY（アイルランド） 5.4% 2025/3/13	297,444
		United Kingdom Gilt（イギリス） 1.5% 2021/1/22	295,008
		CANADIAN GOVERNMENT BOND（カナダ） 2.25% 2025/6/1	213,519
		GERMAN GOVERNMENT BOND（ドイツ） 1.5% 2023/2/15	40,519
		SWEDISH GOVERNMENT BOND（スウェーデン） 5% 2020/12/1	37,893
		Poland Government Bond（ポーランド） 5.75% 2021/10/25	32,465

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当期末							
区分	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	64,700	61,824	6,874,829	24.7	－	23.9	0.8	－
	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル						
カナダ	40,000	41,006	3,419,912	12.3	－	12.3	－	－
	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル						
オーストラリア	34,000	42,950	3,402,091	12.2	－	11.2	1.0	－
	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド						
イギリス	17,500	20,632	2,993,712	10.7	－	9.3	0.9	0.6
	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ						
デンマーク	39,500	48,608	815,165	2.9	－	2.9	－	－
	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ						
ノルウェー	42,000	44,470	577,677	2.1	－	－	2.1	－
	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ						
スウェーデン	40,000	43,270	519,683	1.9	－	－	1.7	0.2
	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ						
ポーランド	63,000	67,188	1,962,562	7.0	－	2.1	5.0	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（アイルランド）	11,000	12,415	1,554,453	5.6	－	5.6	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（ベルギー）	1,500	2,306	288,813	1.0	－	1.0	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（フランス）	5,200	7,594	950,876	3.4	－	3.4	－	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（ドイツ）	4,000	4,919	615,881	2.2	－	1.0	1.2	－
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ（スペイン）	25,000	26,835	3,359,804	12.1	－	12.1	－	－
ユーロ（小計）	46,700	54,072	6,769,829	24.3	－	23.1	1.2	－
合計	－	－	27,335,464	98.1	－	84.8	12.6	0.8

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注4）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当期末								
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	8,000	7,931	881,949	2025/11/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	45,000	42,795	4,758,854	2026/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	7,400	6,847	761,419	2046/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.3750	2,000	1,961	218,107	2021/04/30
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	2,300	2,288	254,499	2027/05/15
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				64,700	61,824	6,874,829	
					千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	1,500	1,959	163,421	2045/12/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	13,500	13,983	1,166,240	2025/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	13,500	13,344	1,112,963	2026/06/01
		CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.5500	4,500	4,634	386,521	2025/03/15
		CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.2500	7,000	7,083	590,764	2025/12/15
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				40,000	41,006	3,419,912	

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

区分		当期末 銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	償還年月日
				%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	3,200	3,480	275,683	2021/05/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	6,800	8,300	657,508	2027/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	24,000	31,169	2,468,899	2033/04/21
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				34,000	42,950	3,402,091	
					千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		
イギリス		United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	1,200	1,217	176,601	2021/01/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	4,500	4,680	679,126	2026/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	9,300	11,514	1,670,742	2025/03/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	1,000	1,577	228,851	2046/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.0000	1,500	1,642	238,389	2022/03/07
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				17,500	20,632	2,993,712	
					千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ		
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	5,500	9,961	167,053	2039/11/15
		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	34,000	38,647	648,112	2025/11/15
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				39,500	48,608	815,165	
					千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ		
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	18,000	18,910	245,646	2021/05/25
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	4,000	4,093	53,174	2023/05/24
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	20,000	21,467	278,856	2024/03/14
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				42,000	44,470	577,677	
					千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ		
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	4,000	4,363	52,401	2020/12/01
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	36,000	38,907	467,281	2023/11/13
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				40,000	43,270	519,683	
					千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ		
ポーランド		Poland Government Bond	国債証券	2.7500	20,000	19,821	578,983	2029/10/25
		Poland Government Bond	国債証券	5.7500	43,000	47,366	1,383,579	2021/10/25
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				63,000	67,188	1,962,562	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ(アイルランド)		IRISH TREASURY	国債証券	5.4000	3,000	3,949	494,499	2025/03/13
		IRISH TREASURY	国債証券	1.0000	8,000	8,466	1,059,953	2026/05/15
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				11,000	12,415	1,554,453	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ(ベルギー)		Belgium Government Bond	国債証券	3.7500	1,500	2,306	288,813	2045/06/22
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,500	2,306	288,813	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ(フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	5,200	7,594	950,876	2045/05/25
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				5,200	7,594	950,876	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ(ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	2,500	2,697	337,670	2023/02/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	1,500	2,222	278,210	2046/08/15
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				4,000	4,919	615,881	

当期末								
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ユーロ(スペイン)		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.9500	15,000	16,404	2,053,818	2026/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.4000	10,000	10,431	1,305,986	2028/04/30
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				25,000	26,835	3,359,804	
通貨小計	銘柄数	8銘柄						
	金額				46,700	54,072	6,769,829	
合計	銘柄数	35銘柄						
	金額						27,335,464	

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年４月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	27,335,464	97.9
コール・ローン等、その他	577,793	2.1
投資信託財産総額	27,913,257	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、４月10日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝111.20円、１カナダ・ドル＝83.40円、１オーストラリア・ドル＝79.21円、１イギリス・ポンド＝145.10円、１デンマーク・クローネ＝16.77円、１ノルウェー・クローネ＝12.99円、１スウェーデン・クローネ＝12.01円、１チェコ・コルナ＝4.88円、１ポーランド・ズロチ＝29.21円、１ユーロ＝125.20円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（27,827,933千円）の投資信託財産総額（27,913,257千円）に対する比率は、99.7％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年４月10日現在

項　　目	当　期　末
(A) 資産	**43,804,304,508円**
コール・ローン等	161,266,417
公社債(評価額)	27,335,464,538
未収入金	15,918,199,377
未収利息	248,312,989
前払費用	12,622,517
差入委託証拠金	128,438,670
(B) 負債	**15,951,233,525**
未払金	15,910,591,774
未払解約金	40,641,745
その他未払費用	6
(C) 純資産総額(A－B)	**27,853,070,983**
元本	16,342,082,124
次期繰越損益金	11,510,988,859
(D) 受益権総口数	**16,342,082,124口**
１万口当り基準価額(C／D)	**17,044円**

＊期首における元本額は17,558,960,219円、当作成期間中における追加設定元本額は167,819,253円、同解約元本額は1,384,697,348円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワFOFs用外債ソブリン・オープン（適格機関投資家専用）1,633,147,097円、富山応援ファンド（地域企業株・外債バランス／毎月分配型）591,609,143円、ダイワ外債ソブリン・オープン（毎月分配型）900,621,267円、ダイワ・バランス３資産（外債・海外リート・好配当日本株）46,121,169円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）182,829,324円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）324,947,187円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）465,226,077円、京都応援バランスファンド（隔月分配型）209,095,158円、６資産バランスファンド（分配型）1,023,091,726円、６資産バランスファンド（成長型）116,559,837円、ダイワ海外ソブリン・ファンド（毎月分配型）6,991,416,203円、世界６資産均等分散ファンド（毎月分配型）63,271,677円、ダイワ外債ソブリン・ファンド（毎月分配型）261,871,971円、兵庫応援バランスファンド（毎月分配型）944,227,259円、『しがぎん』ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型）22,436,633円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド242,779,211円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）991,801,359円、ダイワ海外ソブリン・ファンド（１年決算型）13,932,756円、四国アライアンス　地域創生ファンド（年１回決算型）901,464,948円、四国アライアンス　地域創生ファンド（年２回決算型）415,632,122円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は17,044円です。

■損益の状況

当期　自2018年10月11日　至2019年４月10日

項　　目	当　　期
(A) 配当等収益	**339,865,916円**
受取利息	339,421,632
その他収益金	502,224
支払利息	△　57,940
(B) 有価証券売買損益	**449,185,901**
売買益	1,549,950,957
売買損	△ 1,100,765,056
(C) その他費用	**△　4,947,133**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**784,104,684**
(E) 前期繰越損益金	**11,546,492,763**
(F) 解約差損益金	**△　932,769,017**
(G) 追加信託差損益金	**113,160,429**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**11,510,988,859**
次期繰越損益金(H)	**11,510,988,859**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ日本国債マザーファンド

運用報告書　第14期（決算日　2019年３月11日）

（作成対象期間　2018年３月13日～2019年３月11日）

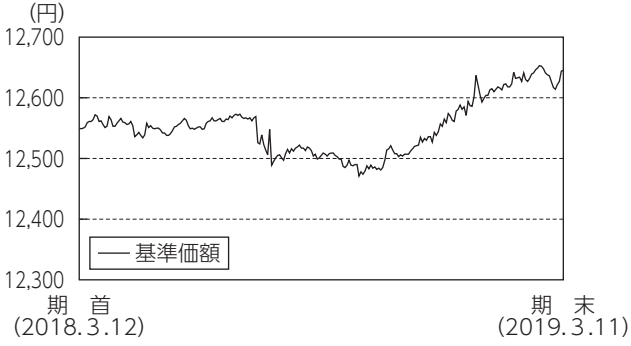
ダイワ日本国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	わが国の国債を投資対象とし、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の公社債
株式組入制限	純資産総額の10％以下

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		ダイワ・ボンド・インデックス(DBI)国債指数		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2018年3月12日	12,550	－	12,896	－	99.1	－
3月末	12,551	0.0	12,909	0.1	99.6	－
4月末	12,539	△0.1	12,899	0.0	99.3	－
5月末	12,563	0.1	12,929	0.3	99.3	－
6月末	12,564	0.1	12,935	0.3	99.4	－
7月末	12,548	△0.0	12,910	0.1	99.2	－
8月末	12,507	△0.3	12,834	△0.5	99.2	－
9月末	12,489	△0.5	12,799	△0.8	99.5	－
10月末	12,508	△0.3	12,821	△0.6	99.2	－
11月末	12,538	△0.1	12,880	△0.1	99.5	－
12月末	12,602	0.4	12,986	0.7	99.5	－
2019年1月末	12,623	0.6	13,041	1.1	99.3	－
2月末	12,636	0.7	13,072	1.4	99.2	－
(期末)2019年3月11日	12,645	0.8	13,093	1.5	99.2	－

（注１）騰落率は期首比。
（注２）ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）国債指数は、ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）国債指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）国債指数は、株式会社大和総研が公表している日本国債のパフォーマンス・インデックスです。
（注３）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注４）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注５）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,550円　期末：12,645円　騰落率：0.8%

【基準価額の主な変動要因】

主としてわが国の国債に投資した結果、金利の低下による債券価格の上昇や国債からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、当作成期を通してみると長期金利は低下しました。

当作成期首より、長期金利はおおむねレンジ内での推移が続きましたが、2018年７月下旬に日銀が金融政策を修正するとの観測報道を受けて、長期金利は上昇しました。７月末に日銀は金融緩和継続のための枠組み強化を決定し、その後９月半ば以降は、米国金利の上昇や株高などを受けて長期金利は上昇しました。しかし10月後半以降は、世界的な株安により市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、長期金利の低下が継続しました。また、米国を中心とした世界的な景気悪化懸念や米国の利上げ停止観測の高まりも、金利の低下要因となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■１万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合　計	—

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公　社　債

（2018年３月13日から2019年３月11日まで）

		買　付　額	売　付　額
		千円	千円
国内	国債証券	171,644,634	213,849,649 （ 18,228,000）

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）（　）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公　社　債

（2018年３月13日から2019年３月11日まで）

当期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
142 20年国債 1.8% 2032/12/20	18,510,104	44 20年国債 2.5% 2020/3/20	19,204,599
2 30年国債 2.4% 2030/2/20	16,708,862	2 30年国債 2.4% 2030/2/20	19,204,302
12 30年国債 2.1% 2033/9/20	15,613,336	142 20年国債 1.8% 2032/12/20	18,373,727
64 20年国債 1.9% 2023/9/20	14,702,090	7 30年国債 2.3% 2032/5/20	17,856,215
56 20年国債 2% 2022/6/20	14,230,528	58 20年国債 1.9% 2022/9/20	11,537,500
44 20年国債 2.5% 2020/3/20	13,607,494	56 20年国債 2% 2022/6/20	11,084,203
7 30年国債 2.3% 2032/5/20	13,432,638	95 20年国債 2.3% 2027/6/20	11,027,374
58 20年国債 1.9% 2022/9/20	10,099,056	106 20年国債 2.2% 2028/9/20	9,615,432
102 20年国債 2.4% 2028/6/20	9,683,856	111 20年国債 2.2% 2029/6/20	9,232,044
111 20年国債 2.2% 2029/6/20	9,353,396	42 20年国債 2.6% 2019/3/20	7,694,233

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当期末						
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	199,387,000	232,844,264	99.2	－	66.2	19.8	13.3

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注３）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当期末					
区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	42　20年国債	2.6000	1,948,000	1,949,149	2019/03/20
	43　20年国債	2.9000	13,572,000	13,789,423	2019/09/20
	44　20年国債	2.5000	900,000	924,408	2020/03/20
	48　20年国債	2.5000	13,901,000	14,558,934	2020/12/21
	54　20年国債	2.2000	14,687,000	15,651,054	2021/12/20
	55　20年国債	2.0000	504,000	537,001	2022/03/21
	56　20年国債	2.0000	10,800,000	11,565,828	2022/06/20
	58　20年国債	1.9000	1,925,000	2,065,602	2022/09/20
	59　20年国債	1.7000	1,095,000	1,172,350	2022/12/20
	63　20年国債	1.8000	700,000	758,877	2023/06/20
	64　20年国債	1.9000	13,400,000	14,655,044	2023/09/20
	68　20年国債	2.2000	3,425,000	3,833,225	2024/03/20
	70　20年国債	2.4000	10,438,000	11,856,106	2024/06/20
	75　20年国債	2.1000	3,574,000	4,063,888	2025/03/20
	80　20年国債	2.1000	9,773,000	11,169,170	2025/06/20
	86　20年国債	2.3000	6,700,000	7,864,862	2026/03/20
	88　20年国債	2.3000	3,760,000	4,437,439	2026/06/20
	91　20年国債	2.3000	2,800,000	3,320,912	2026/09/20
	95　20年国債	2.3000	12,705,000	15,274,332	2027/06/20
	101　20年国債	2.4000	6,260,000	7,670,816	2028/03/20
	102　20年国債	2.4000	6,300,000	7,748,874	2028/06/20
	1　30年国債	2.8000	11,950,000	15,447,526	2029/09/20
	4　30年国債	2.9000	11,600,000	15,452,244	2030/11/20
	6　30年国債	2.4000	12,050,000	15,552,935	2031/11/20
	7　30年国債	2.3000	12,220,000	15,709,298	2032/05/20
	12　30年国債	2.1000	12,400,000	15,814,960	2033/09/20
合計 銘柄数	26銘柄				
合計 金額			199,387,000	232,844,264	

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年３月11日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
公社債	232,844,264	99.2
コール・ローン等、その他	1,795,753	0.8
投資信託財産総額	234,640,017	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年３月11日現在

項　　目	当　期　末
(A) 資産	**234,640,017,733円**
コール・ローン等	210,708,094
公社債(評価額)	232,844,264,230
未収利息	1,495,744,895
前払費用	89,300,514
(B) 負債	**17,485,845**
未払解約金	17,485,424
その他未払費用	421
(C) 純資産総額(A－B)	**234,622,531,888**
元本	185,551,618,583
次期繰越損益金	49,070,913,305
(D) 受益権総口数	**185,551,618,583口**
１万口当り基準価額(C／D)	**12,645円**

＊期首における元本額は238,772,332,746円、当作成期間中における追加設定元本額は1,616,631,560円、同解約元本額は54,837,345,723円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日本国債ファンドＶＡ（適格機関投資家専用）4,091,058円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）238,960,660円、６資産バランスファンド（分配型）274,643,674円、６資産バランスファンド（成長型）153,489,306円、ダイワ日本国債ファンド（毎月分配型）174,662,496,633円、世界６資産均等分散ファンド（毎月分配型）84,136,626円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド45,281,449円、ダイワ日本国債ファンド（年１回決算型）9,894,303,026円、ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.４－日本の真価－（国債コース）194,216,151円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は12,645円です。

■損益の状況

当期　自2018年３月13日　至2019年３月11日

項　　目	当　　期
(A) 配当等収益	**5,303,704,339円**
受取利息	5,304,286,483
支払利息	△　582,144
(B) 有価証券売買損益	**△　3,564,210,420**
売買益	512,441,850
売買損	△　4,076,652,270
(C) その他費用	**△　74,526**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**1,739,419,393**
(E) 前期繰越損益金	**60,886,245,438**
(F) 解約差損益金	**△13,968,304,492**
(G) 追加信託差損益金	**413,552,966**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**49,070,913,305**
次期繰越損益金(H)	**49,070,913,305**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

運用報告書　第28期（決算日　2019年３月15日）

（作成対象期間　2018年９月19日～2019年３月15日）

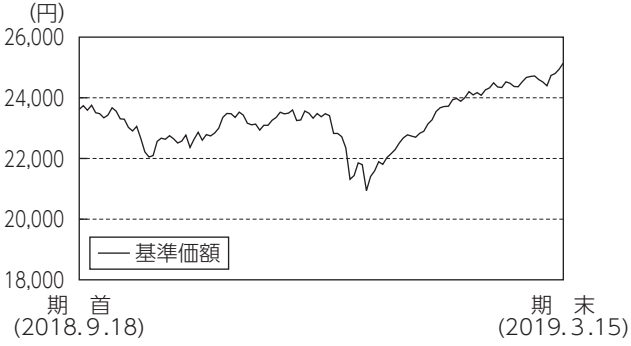
ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		S&P先進国ＲＥＩＴ指数(除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
	円	%		%	%
(期首)2018年９月18日	23,619	－	23,287	－	94.9
９月末	23,430	△0.8	22,986	△1.3	95.3
10月末	22,864	△3.2	22,653	△2.7	94.5
11月末	23,470	△0.6	23,177	△0.5	96.5
12月末	21,797	△7.7	21,112	△9.3	96.5
2019年１月末	23,673	0.2	23,100	△0.8	95.5
２月末	24,366	3.2	23,689	1.7	96.7
(期末)2019年３月15日	25,147	6.5	24,400	4.8	96.0

（注１）騰落率は期首比。
（注２）Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、円換算）は、Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：23,619円　期末：25,147円　騰落率：6.5%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことなどが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

米国では、2018年９月から10月にかけての長期金利上昇の影響が懸念された局面や、12月の株価下落による投資家のリスク回避姿勢の高まった局面では下落したものの、好調な企業決算が続いたことや11月以降の長期金利の低下が下支えとなり、堅調な推移となりました。欧州では、国によっては下落するなど、まちまちの展開となりました。景気の安定が続いたことは下支えとなりましたが、英国のＥＵ（欧州連合）離脱をめぐる不透明感が上値の重しとなりました。アジア・オセアニアでは、オフィスや商業施設を所有する主要リートの好業績および中国の景気対策への期待が高まった香港を中心に、総じて堅調に推移しました。

○為替相場

為替相場は、おおむね横ばいから下落（円高）となりました。

当作成期首より、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。2018年10月に入ると、株価が下落し市場のリスク回避姿勢が強まったため円高傾向となりましたが、その後は株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから円安となりました。12月以降は、株価や原油価格が急落する中で再度市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年１月に入ると、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安に転じました。当作成期首と比べると当作成期末は、米ドル円相場はほぼ横ばい、ユーロ円相場は円高となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

※Ｃ＆Ｓ：コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考える銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行いました。米国では、好調な労働市場から恩恵を受けるとみられる住宅リートなどに注目しました。欧州では、ロンドンからの代替需要が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに、アジア・オセアニアでは、香港の商業施設リートやオーストラリアの産業施設リートなどに注目しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	11円
（投資信託証券）	(11)
有価証券取引税	7
（投資信託証券）	(7)
その他費用	4
（保管費用）	(4)
合　　計	22

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
投資信託証券

（2018年９月19日から2019年３月15日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口 2,950.846 (△ 6.8)	千アメリカ・ドル 126,599 (－)	千口 3,291.591 (－)	千アメリカ・ドル 141,489 (－)
	カナダ	千口 79.614 (－)	千カナダ・ドル 3,333 (－)	千口 － (－)	千カナダ・ドル － (－)
	オーストラリア	千口 4,045.937 (－)	千オーストラリア・ドル 17,611 (－)	千口 9,003.311 (－)	千オーストラリア・ドル 65,668 (－)
	香港	千口 14,761.885 (－)	千香港ドル 185,183 (－)	千口 12,572 (－)	千香港ドル 154,911 (－)
	シンガポール	千口 4,669.7 (43.408)	千シンガポール・ドル 10,089 (14)	千口 898.4 (－)	千シンガポール・ドル 1,279 (－)
	イギリス	千口 4,137.48 (435.583)	千イギリス・ポンド 29,002 (370)	千口 19,264.235 (－)	千イギリス・ポンド 37,496 (－)
	ユーロ (ベルギー)	千口 8.952 (1.69)	千ユーロ 1,029 (122)	千口 29.635 (－)	千ユーロ 2,743 (－)
	ユーロ (フランス)	千口 516.544 (－)	千ユーロ 15,290 (－)	千口 313.132 (－)	千ユーロ 18,745 (－)
	ユーロ (ドイツ)	千口 121.319 (－)	千ユーロ 1,545 (－)	千口 56.542 (－)	千ユーロ 700 (－)
	ユーロ (スペイン)	千口 253.246 (－)	千ユーロ 2,194 (－)	千口 1,773.847 (－)	千ユーロ 18,737 (－)
	ユーロ (ユーロ　通貨計)	千口 900.061 (1.69)	千ユーロ 20,059 (122)	千口 2,173.156 (－)	千ユーロ 40,927 (－)

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）買付(　)内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）売付(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注４）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

（2018年９月19日から2019年３月15日まで）

当期							
買付				売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
BRITISH LAND CO PLC（イギリス）	3,154.679	2,680,297	849	DEXUS（オーストラリア）	2,408.986	2,020,320	838
KLEPIERRE（フランス）	516.544	1,922,103	3,721	MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA（スペイン）	1,231.945	1,765,537	1,433
LINK REIT（香港）	1,382.885	1,480,034	1,070	SIMON PROPERTY GROUP INC（アメリカ）	88.832	1,710,693	19,257
CHAMPION REIT（香港）	13,379	1,173,033	87	FORTUNE REIT（シンガポール）	12,126	1,657,811	136
PROLOGIS INC（アメリカ）	153.447	1,138,717	7,420	GOODMAN GROUP（オーストラリア）	1,549.249	1,291,307	833
SCENTRE GROUP（オーストラリア）	2,860.758	898,253	313	CROWN CASTLE INTL CORP（アメリカ）	103.127	1,266,097	12,277
EQUINIX INC（アメリカ）	20.258	888,902	43,879	SEGRO PLC（イギリス）	1,231.355	1,142,307	927
REALTY INCOME CORP（アメリカ）	121.852	868,504	7,127	HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A（アメリカ）	381.406	1,103,146	2,892
CYRUSONE INC（アメリカ）	133.52	831,301	6,226	EQUITY RESIDENTIAL（アメリカ）	130.264	1,020,486	7,833
INVITATION HOMES INC（アメリカ）	319.94	801,052	2,503	EPR PROPERTIES（アメリカ）	125.754	988,451	7,860

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド				
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	274.673	8,806	985,745	1.0
SIMON PROPERTY GROUP INC	23.682	4,257	476,616	0.5
BOSTON PROPERTIES INC	100.673	13,618	1,524,403	1.6
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	218.008	11,068	1,238,981	1.3
SBA COMMUNICATIONS CORP	36.248	6,866	768,671	0.8
EQUINIX INC	26.769	11,791	1,319,907	1.4
AMERICAN TOWER CORP	37.25	7,001	783,790	0.8
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	288.006	8,366	936,554	1.0
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	279.169	9,622	1,077,193	1.1
RLJ LODGING TRUST	245.196	4,479	501,461	0.5
CYRUSONE INC	242.523	12,569	1,407,082	1.5
GAMING AND LEISURE PROPERTIE	174.847	6,467	723,982	0.7
PARK HOTELS & RESORTS INC	229.171	7,212	807,312	0.8
INVITATION HOMES INC	773.179	18,448	2,065,074	2.1
VICI PROPERTIES INC	511.663	10,959	1,226,842	1.3
LIFE STORAGE INC	66.012	6,397	716,179	0.7
CROWN CASTLE INTL CORP	55.901	6,932	775,999	0.8
IRON MOUNTAIN INC	166.919	5,803	649,674	0.7
VEREIT INC	1,360.196	11,248	1,259,193	1.3
SUN COMMUNITIES INC	171.068	20,119	2,252,155	2.3
PROLOGIS INC	378.841	27,193	3,044,007	3.2
COUSINS PROPERTIES INC	502.571	4,980	557,514	0.6
SITE CENTERS CORP	442.92	5,815	650,991	0.7
DUKE REALTY CORP	216.077	6,635	742,803	0.8
ESSEX PROPERTY TRUST INC	94.697	27,550	3,083,969	3.2
FEDERAL REALTY INVS TRUST	49.308	6,581	736,747	0.8
WELLTOWER INC	341.535	26,598	2,977,463	3.1
HCP INC	274.347	8,587	961,235	1.0
KILROY REALTY CORP	187.141	14,125	1,581,197	1.6
MACERICH CO/THE	88.066	3,820	427,644	0.4
REALTY INCOME CORP	121.852	8,762	980,860	1.0
PUBLIC STORAGE	16.072	3,512	393,229	0.4
REGENCY CENTERS CORP	161.293	10,535	1,179,361	1.2
UDR INC	686.757	31,130	3,484,769	3.6
CUBESMART	223.093	7,025	786,400	0.8
DIGITAL REALTY TRUST INC	111.673	12,883	1,442,202	1.5
EXTRA SPACE STORAGE INC	201.295	20,139	2,254,422	2.3
DOUGLAS EMMETT INC	174.17	7,165	802,089	0.8
アメリカ・ドル通貨計 口数、金額	9,552.861	425,082	47,583,735	
銘柄数<比率>	38銘柄			<49.3%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	397.407	16,126	1,354,326	1.4
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	403.368	19,514	1,638,864	1.7
カナダ・ドル通貨計 口数、金額	800.775	35,641	2,993,191	
銘柄数<比率>	2銘柄			＜ 3.1%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	12,282.483	21,494	1,703,211	1.8
SCENTRE GROUP	2,555.524	10,222	809,998	0.8
GPT GROUP	5,953.846	36,973	2,929,770	3.0
GOODMAN GROUP	1,845.608	24,472	1,939,221	2.0
CHARTER HALL GROUP	2,534.694	23,927	1,896,016	2.0
INGENIA COMMUNITIES GROUP	6,011.756	17,915	1,419,587	1.5
オーストラリア・ドル通貨計 口数、金額	31,183.911	135,005	10,697,806	
銘柄数<比率>	6銘柄			<11.1%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	1,379.07	13,735	195,868	0.2
LINK REIT	3,656.805	319,421	4,554,956	4.7
CHAMPION REIT	13,379	86,829	1,238,191	1.3
香港ドル通貨計 口数、金額	18,414.875	419,987	5,989,016	
銘柄数<比率>	3銘柄			＜ 6.2%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	14,381.813	20,853	1,722,092	1.8
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	3,364.7	9,555	789,113	0.8
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	6,252.477	18,007	1,487,029	1.5
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	5,965.008	12,168	1,004,884	1.0
シンガポール・ドル通貨計 口数、金額	29,963.998	60,585	5,003,119	
銘柄数<比率>	4銘柄			＜ 5.2%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	7,166.114	4,084	605,513	0.6
SEGRO PLC	2,396.812	16,044	2,378,401	2.5
UNITE GROUP PLC	283.992	2,601	385,626	0.4
BRITISH LAND CO PLC	2,651.926	15,922	2,360,301	2.4
DERWENT LONDON PLC	147.847	4,813	713,612	0.7
SAFESTORE HOLDINGS PLC	745.513	4,473	663,089	0.7
BIG YELLOW GROUP PLC	463.277	4,544	673,713	0.7
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	3,286.181	6,332	938,725	1.0
イギリス・ポンド通貨計 口数、金額	17,141.662	58,816	8,718,983	
銘柄数<比率>	8銘柄			＜ 9.0%>
ユーロ（ベルギー）	千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA	42.847	3,586	453,666	0.5
WAREHOUSES DE PAUW SCA	31.585	4,263	539,392	0.6
国小計 口数、金額	74.432	7,850	993,059	
銘柄数<比率>	2銘柄			＜ 1.0%>
ユーロ（フランス）	千口	千ユーロ	千円	%
GECINA SA	89.962	11,794	1,491,943	1.5
KLEPIERRE	971.903	30,051	3,801,481	3.9
COVIVIO	173.346	16,277	2,059,064	2.1
国小計 口数、金額	1,235.211	58,122	7,352,489	
銘柄数<比率>	3銘柄			＜ 7.6%>
ユーロ（ドイツ）	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	672.638	9,282	1,174,224	1.2
国小計 口数、金額	672.638	9,282	1,174,224	
銘柄数<比率>	1銘柄			＜ 1.2%>
ユーロ（スペイン）	千口	千ユーロ	千円	%
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	1,285.127	11,919	1,507,823	1.6
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	489.81	5,706	721,845	0.7
国小計 口数、金額	1,774.937	17,625	2,229,668	
銘柄数<比率>	2銘柄			＜ 2.3%>
ユーロ通貨計 口数、金額	3,757.218	92,880	11,749,441	
銘柄数<比率>	8銘柄			<12.2%>
合計 口数、金額	110,815.3	－	92,735,294	
銘柄数<比率>	69銘柄			<96.0%>

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）＜　＞内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年３月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
投資信託証券	92,735,294	95.4
コール・ローン等、その他	4,422,097	4.6
投資信託財産総額	97,157,391	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、３月15日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝111.94円、１カナダ・ドル＝83.98円、１オーストラリア・ドル＝79.24円、１香港ドル＝14.26円、１シンガポール・ドル＝82.58円、１イギリス・ポンド＝148.24円、１ユーロ＝126.50円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（96,484,378千円）の投資信託財産総額（97,157,391千円）に対する比率は、99.3％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年３月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	**97,823,563,444円**
コール・ローン等	4,031,800,304
投資信託証券(評価額)	92,735,294,731
未収入金	861,022,639
未収配当金	195,445,770
(B) 負債	**1,254,000,746**
未払金	854,452,746
未払解約金	399,548,000
(C) 純資産総額(A－B)	**96,569,562,698**
元本	38,402,753,755
次期繰越損益金	58,166,808,943
(D) 受益権総口数	**38,402,753,755口**
１万口当り基準価額(C／D)	**25,147円**

＊期首における元本額は43,031,467,500円、当作成期間中における追加設定元本額は108,714,037円、同解約元本額は4,737,427,782円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン（毎月分配型）34,500,144,322円、ダイワ・バランス３資産（外債・海外リート・好配当日本株）31,782,423円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）17,123,394円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）15,653,964円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）79,354,589円、６資産バランスファンド（分配型）141,257,552円、６資産バランスファンド（成長型）329,038,004円、りそな　ワールド・リート・ファンド1,532,002,465円、世界６資産均等分散ファンド（毎月分配型）44,689,800円、『しがぎん』ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型）4,230,068円、常陽３分法ファンド209,986,964円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）48,428,219円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）234,428,712円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）308,634,364円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）395,870,113円、ダイワ・グローバルＲＥＩＴファンド（ダイワＳＭＡ専用）31,976,417円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）421,940,309円、ダイワ外国３資産バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）24,575,693円、ダイワ外国３資産バランス・ファンド（為替ヘッジなし）31,636,383円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は25,147円です。

■損益の状況

当期　自2018年９月19日　至2019年３月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**1,629,564,006円**
受取配当金	1,623,009,283
受取利息	7,935,614
支払利息	△ 1,380,891
(B) 有価証券売買損益	**4,243,405,820**
売買益	7,678,434,242
売買損	△ 3,435,028,422
(C) その他費用	**△ 15,432,871**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**5,857,536,955**
(E) 前期繰越損益金	**58,602,837,243**
(F) 解約差損益金	**△ 6,432,349,218**
(G) 追加信託差損益金	**138,783,963**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**58,166,808,943**
次期繰越損益金(H)	**58,166,808,943**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

運用報告書　第27期（決算日　2019年５月10日）

（作成対象期間　2018年11月13日～2019年５月10日）

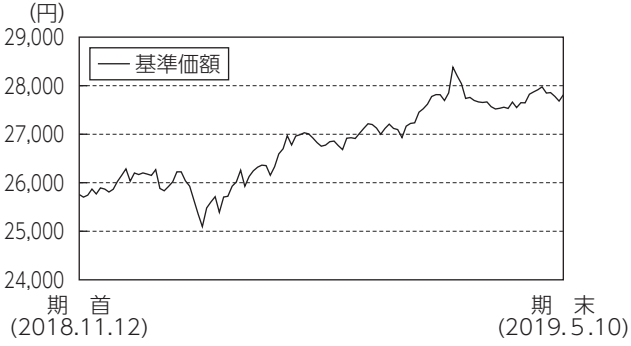
ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		東証ＲＥＩＴ指数(配当込み)		投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
	円	%		%	%
(期首)2018年11月12日	25,757	－	3,539.86	－	98.8
11月末	26,201	1.7	3,610.49	2.0	98.6
12月末	25,712	△0.2	3,543.83	0.1	97.6
2019年１月末	26,962	4.7	3,709.11	4.8	98.4
２月末	27,126	5.3	3,728.00	5.3	98.2
３月末	28,040	8.9	3,851.10	8.8	98.5
４月末	27,847	8.1	3,822.76	8.0	98.5
(期末)2019年５月10日	27,810	8.0	3,823.37	8.0	98.7

（注１）騰落率は期首比。
（注２）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。
上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：25,757円　期末：27,810円　騰落率：8.0%

【基準価額の主な変動要因】

事業環境の良好さに比して割安感があるＪリート市場に注目が集まったことなどを背景にＪリート市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額も上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○Ｊリート（不動産投信）市況

Ｊリート市況は上昇しました。

Ｊリート市況は、当作成期首より、海外インデックスの変更でＪリート銘柄のウエートが高くなったことや好調な事業環境が評価され、上昇して始まりましたが、2018年12月下旬には、日米の株式市場が大幅に下落したことからＪリート市場も下落しました。2019年に入ると、国内株式が米国金融政策の軟化などにより反発したことや国内外での金利上昇懸念の後退、引き続き好調なオフィス賃貸市場などが好感され、上昇しました。２月初旬は公募増資の発表などを受けて下落しましたが、２月中旬から３月にかけて国内株式が上昇したこと、また米国の金融政策姿勢が一段と緩和的になったことなどにより、日米金利が低下しＪリートの相対的に高い利回りに注目が集まり、Ｊリート市況は上昇しました。４月には、新年度入りしたことを受けて国内金融機関等の利益確定売りがあり、やや下落して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつＪリートに幅広く分散投資を行い、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

◆ポートフォリオについて

リートの組入比率につきましては、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98％台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当作成期を通じて見ると、ジャパンリアルエステイト、野村不動産マスターファンド、森ヒルズリートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、日本ビルファンド、日本ロジスティクスファンド、ユナイテッド・アーバンなどをアンダーウエートとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドは、参考指数として東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を用いています。当作成期における参考指数の騰落率は8.0％となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は8.0％となりました。

投資口価格のパフォーマンスが参考指数を上回った積水ハウス・リートや野村不動産マスターファンドなどをオーバーウエートとしていたことや、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を下回ったユナイテッドアーバンなどをアンダーウエートとしていたことがプラスに寄与しました。他方、投資口価格のパフォーマンスが参考指数を下回ったジャパンリアルエステイトや星野リゾートなどをオーバーウエートとしていたことや、参考指数を上回った東急リアル・エステートなどをアンダーウエートとしていたことがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつＪリートに幅広く分散投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資します。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	7円
（投資信託証券）	(7)
有価証券取引税	－
その他費用	－
合　　計	7

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
投資信託証券

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
国内	173.927	14,069,211	103.448 (　　－)	17,803,740 (　　－)

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）売付(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

（2018年11月13日から2019年５月10日まで）

当期						
買付				売付		
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
日本プライムリアルティ	4.693	2,089,221	445,178	日本リート投資法人	5.128	2,088,554	407,284
インベスコ・オフィス・Ｊリート	105.884	1,757,457	16,597	日本プライムリアルティ	3.422	1,511,493	441,698
大和ハウスリート投資法人	4.988	1,235,902	247,775	ジャパンエクセレント投資法人	7.772	1,229,594	158,208
福岡リート投資法人	6.857	1,149,284	167,607	投資法人みらい	6.216	928,787	149,418
野村不動産マスターＦ	6.994	1,037,759	148,378	積水ハウス・リート投資	11.148	917,113	82,267
三井不ロジパーク	2.031	673,108	331,417	Ｏｎｅリート投資法人	3.354	911,624	271,802
日本プロロジスリート	2.797	662,196	236,752	ＧＬＰ投資法人	7.691	909,644	118,273
ジャパンエクセレント投資法人	4.055	615,377	151,757	ケネディクス商業リート	3.233	868,919	268,765
ラサールロジポート投資	5.48	584,708	106,698	日本リテールファンド	3.73	818,871	219,536
産業ファンド	3.799	447,680	117,841	ＭＣＵＢＳ　ＭｉｄＣｉｔｙ投資法人	8.018	808,400	100,823

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
不動産投信			
サンケイリアルエステート	0.48	52,992	0.0
日本アコモデーションファンド投資法人	1.143	654,939	0.6
ＭＣＵＢＳ　ＭｉｄＣｉｔｙ投資法人	12.551	1,251,334	1.2
森ヒルズリート	25.028	3,726,669	3.4
産業ファンド	11.265	1,463,323	1.4
アドバンス・レジデンス	10.093	3,128,830	2.9
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	12.151	2,199,331	2.0
ＡＰＩ投資法人	5.2	2,399,800	2.2
ＧＬＰ投資法人	10.882	1,331,956	1.2
コンフォリア・レジデンシャル	4.66	1,389,146	1.3
日本プロロジスリート	21.578	5,157,142	4.8
星野リゾート・リート	4.123	2,205,805	2.0
イオンリート投資	3.818	513,902	0.5
ヒューリックリート投資法	15.424	2,788,659	2.6
日本リート投資法人	1.023	426,591	0.4
インベスコ・オフィス・Ｊリート	134.453	2,225,197	2.1
日本ヘルスケア投資法	0.428	72,845	0.1
積水ハウス・リート投資	31.85	2,624,440	2.4
ケネディクス商業リート	4.94	1,334,294	1.2
ヘルスケア＆メディカル投資	3.457	391,678	0.4
野村不動産マスターＦ	45.745	7,456,435	6.9

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
ラサールロジポート投資	13.379	1,614,845	1.5
三井不ロジパーク	5.739	2,051,692	1.9
大江戸温泉リート	8.765	759,925	0.7
投資法人みらい	1.491	72,537	0.1
森トラスト・ホテルリート投	5.838	791,049	0.7
三菱地所物流ＲＥＩＴ	2.311	596,700	0.6
ＣＲＥロジスティクスファンド	5.875	675,625	0.6
ザイマックス・リート	8.622	1,024,293	0.9
日本ビルファンド	7.199	5,147,285	4.8
ジャパンリアルエステイト	16.578	10,195,470	9.4
日本リテールファンド	20.61	4,344,588	4.0
オリックス不動産投資	26.343	5,139,519	4.7
日本プライムリアルティ	6.815	3,049,712	2.8
プレミア投資法人	6.908	955,376	0.9
グローバル・ワン不動産投資法人	1.764	227,379	0.2
ユナイテッド・アーバン投資法人	16.839	3,010,813	2.8
森トラスト総合リート	13.836	2,324,448	2.1
インヴィンシブル投資法人	39.462	2,158,571	2.0
フロンティア不動産投資	4.452	2,045,694	1.9
福岡リート投資法人	10.312	1,766,445	1.6
ケネディクス・オフィス投資法人	4.974	3,725,526	3.4

ファンド名		当期末		
		口数	評価額	比率
		千口	千円	%
大和証券オフィス投資法人		2.58	1,958,220	1.8
阪急阪神リート投資法人		2.827	420,940	0.4
スターツプロシード投資法人		4.011	698,716	0.6
大和ハウスリート投資法人		20.532	5,200,755	4.8
ジャパン・ホテル・リート投資法人		27.29	2,423,352	2.2
日本賃貸住宅投資法人		15.787	1,359,260	1.3
ジャパンエクセレント投資法人		1.725	273,240	0.3
合計	口数、金額	663.156	106,807,294	
	銘柄数<比率>	49銘柄		<98.7%>

※ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、日本ヘルスケア投資法人、ケネディクス商業リート、グローバル・ワン不動産投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、大和証券オフィス投資法人、日本賃貸住宅投資法人につきましては、各ファンドで開示されている直近の有価証券報告書または有価証券届出書において、当社の利害関係人等（投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定されている法人等をいいます。）である大和証券、大和リアル・エステート・アセット・マネジメントが当該ファンドの運用会社または一般事務受託会社となっています。
（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年５月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託証券	106,807,294	98.2
コール・ローン等、その他	1,985,048	1.8
投資信託財産総額	108,792,342	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年５月10日現在

項目	当期末
(A) 資産	**108,792,342,323円**
コール・ローン等	283,857,343
投資信託証券(評価額)	106,807,294,100
未収入金	502,847,071
未収配当金	1,198,343,809
(B) 負債	**561,239,369**
未払金	522,226,325
未払解約金	39,010,000
その他未払費用	3,044
(C) 純資産総額(A－B)	**108,231,102,954**
元本	38,918,513,788
次期繰越損益金	69,312,589,166
(D) 受益権総口数	**38,918,513,788口**
１万口当り基準価額(C／D)	**27,810円**

＊期首における元本額は41,095,865,334円、当作成期間中における追加設定元本額は711,381,083円、同解約元本額は2,888,732,629円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）15,586,819円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）13,818,732円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）69,598,785円、６資産バランスファンド（分配型）124,192,347円、６資産バランスファンド（成長型）290,798,908円、世界６資産均等分散ファンド（毎月分配型）39,669,551円、『しがぎん』ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型）1,772,953円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）42,416,804円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）215,201,160円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）285,216,643円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）361,820,243円、ＤＣダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブファンド346,812,049円、ダイワファンドラップＪ－ＲＥＩＴセレクト36,186,180,084円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（成長型）95,431,426円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（安定型）31,130,529円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）149,355,379円、ダイワ・アクティブＪリート・ファンド（年４回決算型）649,511,376円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は27,810円です。

■損益の状況

当期　自2018年11月13日　至2019年５月10日

項目	当期
(A) 配当等収益	**2,191,223,733円**
受取配当金	2,191,388,683
その他収益金	422
支払利息	△ 165,372
(B) 有価証券売買損益	**5,991,740,084**
売買益	6,320,306,279
売買損	△ 328,566,195
(C) その他費用	**△ 14,470**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**8,182,949,347**
(E) 前期繰越損益金	**64,754,940,718**
(F) 解約差損益金	**△ 4,818,905,816**
(G) 追加信託差損益金	**1,193,604,917**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**69,312,589,166**
次期繰越損益金(H)	**69,312,589,166**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ北米好配当株マザーファンド

運用報告書　第27期（決算日　2019年４月15日）

（作成対象期間　2018年10月16日～2019年４月15日）

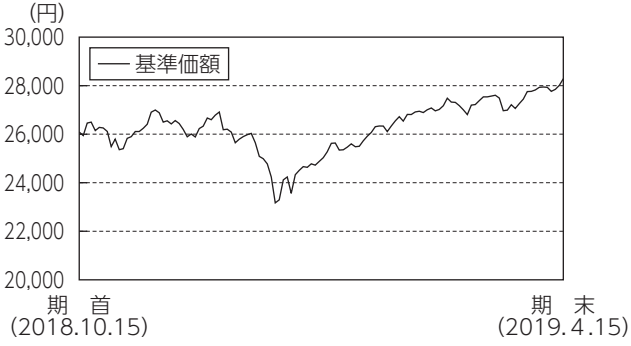
ダイワ北米好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	北米の金融商品取引所上場または店頭登録の株式およびハイブリッド優先証券
株式組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		MSCIノースアメリカ指数(配当込み、円換算)		株式組入比率	ハイブリッド優先証券組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
	円	%		%	%	%	%
(期首)2018年10月15日	26,088	－	29,190	－	75.6	18.6	2.0
10月末	25,828	△1.0	28,597	△ 2.0	72.6	18.8	2.0
11月末	26,598	2.0	29,280	0.3	74.4	17.2	1.9
12月末	24,238	△7.1	26,073	△10.7	70.5	21.8	2.0
2019年1月末	25,725	△1.4	27,735	△ 5.0	70.2	20.1	1.8
2月末	27,019	3.6	29,501	1.1	71.5	20.1	1.6
3月末	27,262	4.5	29,763	2.0	73.1	21.5	2.1
(期末)2019年4月15日	28,286	8.4	31,046	6.4	71.8	20.3	2.1

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) MSCIノースアメリカ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIノースアメリカ指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIノースアメリカ指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：26,088円　期末：28,286円　騰落率：8.4%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期は、北米株式市況や米国ハイブリッド優先証券市況が上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○北米株式市況

北米株式市況は、米中通商協議の進展期待などが支援材料となり、上昇しました。

北米株式市況は、当作成期首から2018年11月にかけて、おおむねボックス圏で推移しました。その後は、世界の景気減速懸念や米国の政府機関が一部閉鎖されたことなどを受けて下落しました。2019年に入ると、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待などが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

○米国ハイブリッド優先証券市況

米国ハイブリッド優先証券市況は、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）の金融政策に対する慎重なスタンスなどを受けて上昇しました。

米国ハイブリッド優先証券市況は、当作成期首から2018年12月にかけて、下落基調で推移しました。世界の景気減速に対する警戒感や株式市場が下落する中で、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどが下落要因でした。2019年に入ると、ＦＲＢが今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待を受けて投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

○為替相場

米ドル円為替相場は、おおむね横ばい水準となりました。

米ドル円為替相場は、当作成期首から2018年12月中旬にかけて緩やかに上昇しました。2019年初めにかけては、世界の景気減速に対する警戒感や株式市場が下落する中で投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどを受けて下落しました。その後は、過度な懸念が後退する中で米中通商協議の進展期待などが支援材料となり、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

※Ｃ＆Ｓ：コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。

有価証券の組入比率は、株式を69～76％程度、ハイブリッド優先証券等を19～25％程度としました。

普通株式については、企業のファンダメンタルズやキャッシュフローの成長性、配当利回りやバリュエーション等を考慮し、キャッシュフローを生み出し、魅力的な配当利回りを将来にわたって提供できると考える銘柄を中心としたポートフォリオとしました。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心としたポートフォリオとしました。その結果、業種別では、情報技術セクターや金融セクターが高位となりました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドの当作成期の基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。普通株式については、今後も企業のファンダメンタルズ、キャッシュフローおよび配当の成長、配当利回り、バリュエーションなどを考慮しながら、ポートフォリオを構築します。ハイブリッド優先証券については、利回り水準やバリュエーションが相対的に魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	8円
（株式）	(5)
（ハイブリッド優先証券）	(3)
（投資信託証券）	(0)
有価証券取引税	0
（株式）	(0)
（ハイブリッド優先証券）	(0)
（投資信託証券）	(0)
その他費用	10
（保管費用）	(10)
（その他）	(0)
合　　計	19

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株　式

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 1,186.88 (　　－)	千アメリカ・ドル 8,748 (△　　5)	百株 1,158.32	千アメリカ・ドル 9,008
外国	カナダ	百株 51.52 (　　－)	千カナダ・ドル 220 (　　－)	百株 35.58	千カナダ・ドル 334

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）(　)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

		買付		売付	
		証券数	金額	証券数	金額
外国	アメリカ	千証券 99.332 (　　－)	千アメリカ・ドル 2,473 (　　－)	千証券 73.77 (　　－)	千アメリカ・ドル 1,866 (　　－)

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）買付(　)内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）売付(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注４）金額の単位未満は切捨て。

(3) 投資信託証券

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口 12.9 (　　－)	千アメリカ・ドル 311 (　　－)	千口 11.143 (　　－)	千アメリカ・ドル 279 (　　－)

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）買付(　)内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）売付(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注４）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株　式

(2018年10月16日から2019年４月15日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
CVS HEALTH CORP（アメリカ）	7.48	57,685	7,711	FACEBOOK INC-CLASS A（アメリカ）	3.251	60,215	18,522
DOLLAR TREE INC（アメリカ）	4.323	43,164	9,984	DOLLAR GENERAL CORP（アメリカ）	4.139	50,739	12,258
WILLIS TOWERS WATSON PLC（アイルランド）	2.356	41,754	17,722	ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD（リベリア）	3.149	40,536	12,872
CISCO SYSTEMS INC（アメリカ）	6.696	40,332	6,023	OCCIDENTAL PETROLEUM CORP（アメリカ）	5.086	37,879	7,447
DXC TECHNOLOGY CO（アメリカ）	5.281	36,309	6,875	NXP SEMICONDUCTORS NV（オランダ）	3.853	36,850	9,564
MOTOROLA SOLUTIONS INC（アメリカ）	2.447	34,510	14,103	SNAP-ON INC（アメリカ）	1.789	31,746	17,745
TYSON FOODS INC-CL A（アメリカ）	4.524	33,363	7,374	SCHLUMBERGER LTD（オランダ領アンチル）	6.981	31,580	4,523
AMAZON.COM INC（アメリカ）	0.179	33,169	185,306	APTIV PLC（ジャージィー）	3.215	29,134	9,061
BROADCOM INC（アメリカ）	1.039	33,038	31,798	REGIONS FINANCIAL CORP（アメリカ）	16.366	27,946	1,707
MOLSON COORS BREWING CO -B（アメリカ）	4.349	31,157	7,164	PEPSICO INC（アメリカ）	2.154	27,382	12,712

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

(2018年10月16日から2019年４月15日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	証券数	金額	平均単価	銘柄	証券数	金額	平均単価
	千証券	千円	円		千証券	千円	円
DUKE ENERGY CORP 5.75 A（アメリカ）	6.15	17,385	2,826	BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7（アメリカ）	10.025	27,699	2,763
CMS ENERGY CORP 5.875（アメリカ）	6.125	17,153	2,800	PPL CAPITAL FUNDING INC 5.9 B（アメリカ）	4.025	11,414	2,835
CITIGROUP INC 6.875 K（アメリカ）	5.325	15,674	2,943	FIRST REPUBLIC BANK 5.5 G（アメリカ）	3.725	10,498	2,818
NEXTERA ENERGY CAPITAL 5.65 N（アメリカ）	4.95	13,821	2,792	DTE ENERGY CO 6 F（アメリカ）	3.575	10,316	2,885
AMERICAN INTL GROUP 5.85 A（アメリカ）	4.925	13,806	2,803	WELLS FARGO & COMPANY 6.625 R（アメリカ）	2.722	8,452	3,105
FIRST REPUBLIC BANK/SF 5.5 D（アメリカ）	4.65	12,268	2,638	BANK OF AMERICA CORP 6.5 Y（アメリカ）	2.85	8,214	2,882
AMERICAN FINANCIAL GROUP 5.875（アメリカ）	4.175	11,629	2,785	CHS INC 7.5 4（アメリカ）	2.825	8,148	2,884
PNC FINANCIAL SERVICES 6.125 P（アメリカ）	3.875	11,528	2,975	ENBRIDGE INC FR B（カナダ）	2.775	7,763	2,797
WELLS FARGO & COMPANY 5.85 Q（アメリカ）	3.975	11,438	2,877	SCE TRUST VI 5（アメリカ）	3.39	7,637	2,252
RENAISSANCERE HOLDINGS L 5.75 F（バミューダ）	4.175	11,279	2,701	BERKLEY (WR) CORPORATION 5.9（アメリカ）	2.675	7,337	2,742

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国株式

銘柄	期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
PALO ALTO NETWORKS INC	6.8	6.8	166	18,634	情報技術
ABBOTT LABORATORIES	27.66	25.84	201	22,578	ヘルスケア
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	12.35	11.09	215	24,118	素材
DOLLAR TREE INC	－	40.09	418	46,903	一般消費財・サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	40.69	39.7	306	34,364	金融
TE CONNECTIVITY LTD	29.13	36.24	318	35,701	情報技術
APPLE INC	17.42	19.47	387	43,370	情報技術
VERIZON COMMUNICATIONS INC	42.4	35.46	208	23,330	コミュニケーション・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	34.52	13.89	154	17,302	金融
DOLLAR GENERAL CORP	41.39	－	－	－	一般消費財・サービス
CISCO SYSTEMS INC	－	66.96	376	42,218	情報技術
MORGAN STANLEY	－	67.04	313	35,060	金融
BROADCOM INC	－	10.39	329	36,895	情報技術
TELEFLEX INC	9.98	5.44	165	18,592	ヘルスケア
COLGATE-PALMOLIVE CO	46.19	45.4	312	34,971	生活必需品
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	－	21.44	337	37,811	ヘルスケア
AMAZON.COM INC	0.79	2.58	475	53,261	一般消費財・サービス
EOG RESOURCES INC	－	11.97	126	14,119	エネルギー
NEXTERA ENERGY INC	9.29	8.02	153	17,144	公益事業
GENERAL DYNAMICS CORP	6.55	－	－	－	資本財・サービス
GOLDMAN SACHS GROUP INC	－	7.19	149	16,738	金融
ALPHABET INC-CL A	5.5	4.7	574	64,370	コミュニケーション・サービス
HOME DEPOT INC	7.98	7.37	150	16,828	一般消費財・サービス
HERSHEY CO/THE	22.83	36.4	422	47,339	生活必需品
NXP SEMICONDUCTORS NV	25.18	－	－	－	情報技術
TRINSEO SA	10.08	－	－	－	素材
INTL BUSINESS MACHINES CORP	17.89	－	－	－	情報技術
JOHNSON & JOHNSON	39.22	28.39	386	43,241	ヘルスケア
FACEBOOK INC-CLASS A	24.65	5.34	95	10,712	コミュニケーション・サービス
DXC TECHNOLOGY CO	－	52.81	348	39,028	情報技術
MOTOROLA SOLUTIONS INC	－	24.47	350	39,257	情報技術
MERCK & CO. INC.	24.43	－	－	－	ヘルスケア
NORTHROP GRUMMAN CORP	5	10.6	300	33,606	資本財・サービス
APTIV PLC	20.55	－	－	－	一般消費財・サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	－	24.14	207	23,191	生活必需品
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	47.96	11.7	76	8,561	エネルギー
XCEL ENERGY INC	33.48	20.77	116	12,997	公益事業
PROCTER & GAMBLE CO/THE	19.41	－	－	－	生活必需品
PEPSICO INC	30.24	8.7	106	11,911	生活必需品
ACCENTURE PLC-CL A	9.29	9.29	165	18,588	情報技術
SCHLUMBERGER LTD	27.12	－	－	－	エネルギー
AT&T INC	141.5	111.04	357	40,049	コミュニケーション・サービス
UNION PACIFIC CORP	7.42	－	－	－	資本財・サービス
MARATHON PETROLEUM CORP	－	25.32	155	17,467	エネルギー
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	27.25	25.3	289	32,436	資本財・サービス
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	15.83	14.07	186	20,929	ヘルスケア
ANTHEM INC	12.72	11.97	302	33,901	ヘルスケア
WALT DISNEY CO/THE	13.73	36.35	472	52,954	コミュニケーション・サービス
WASTE MANAGEMENT INC	12.96	30.58	311	34,865	資本財・サービス
TJX COMPANIES INC	14.63	－	－	－	一般消費財・サービス
WILLIS TOWERS WATSON PLC	－	21.18	382	42,873	金融
VISA INC-CLASS A SHARES	32.55	37.03	591	66,214	情報技術
PPL CORP	63.83	35.2	112	12,561	公益事業
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	13.78	8.48	112	12,604	金融
TYSON FOODS INC-CL A	－	45.24	320	35,896	生活必需品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	9.91	11.66	327	36,653	ヘルスケア
MOLSON COORS BREWING CO -B	－	9.25	55	6,214	生活必需品
BANK OF AMERICA CORP	128.23	131.79	397	44,536	金融
AMERICAN EXPRESS CO	30.15	20.28	224	25,193	金融
ANALOG DEVICES INC	15.7	－	－	－	情報技術
ALASKA AIR GROUP INC	22	－	－	－	資本財・サービス
ANADARKO PETROLEUM CORP	－	17.86	110	12,359	エネルギー
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	29	8.37	102	11,432	一般消費財・サービス
AON PLC	12.57	－	－	－	金融
EATON CORP PLC	26.9	38.26	320	35,946	資本財・サービス
CIMAREX ENERGY CO	23.23	－	－	－	エネルギー
ECOLAB INC	13.56	9.17	169	19,011	素材
SNAP-ON INC	8.99	－	－	－	資本財・サービス
MICROSOFT CORP	63.43	53.1	642	71,937	情報技術
CVS HEALTH CORP	－	74.8	395	44,246	ヘルスケア
MEDTRONIC PLC	21.21	33.37	289	32,425	ヘルスケア
CHUBB LTD	22.77	14.4	200	22,447	金融
BIOGEN INC	4.72	－	－	－	ヘルスケア
STARBUCKS CORP	41.18	10.52	80	9,032	一般消費財・サービス
アメリカ・ドル通貨計 株数、金額	1,525.72	1,554.28	15,328	1,716,945	
アメリカ・ドル通貨計 銘柄数<比率>	58銘柄	57銘柄		<69.3%>	
(カナダ)	百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
SUNCOR ENERGY INC	51.62	103.14	456	38,315	エネルギー
ROYAL BANK OF CANADA	30.09	－	－	－	金融
ENBRIDGE INC	57.18	51.69	258	21,681	エネルギー
カナダ・ドル通貨計 株数、金額	138.89	154.83	714	59,997	
カナダ・ドル通貨計 銘柄数<比率>	3銘柄	2銘柄		< 2.4%>	
ファンド合計 株数、金額	1,664.61	1,709.11	－	1,776,942	
ファンド合計 銘柄数<比率>	61銘柄	59銘柄		<71.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ハイブリッド優先証券

銘柄	期首	当期末		
	証券数	証券数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千証券	千証券	千アメリカ・ドル	千円
JPMORGAN CHASE & CO 6.125 Y	6.056	6.057	156	17,551
CHS INC 7.5 4	5	4.575	126	14,128
JPMORGAN CHASE & CO 6.1 AA	3.475	4.2	110	12,349
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.2 F	1.1	1.1	28	3,225
SCE TRUST IV 5.375 J	0.442	–	–	–
SOUTHERN CO 6.25	4.04	1.515	39	4,420
AMERICAN FINANCIAL GROUP 6	3.775	3.775	98	11,074
WELLS FARGO & COMPANY 5.7 W	1.854	1.854	47	5,305
BANK OF AMERICA CORP 6.2 CC	2.078	2.536	66	7,456
CITIGROUP INC 6.3 S	7.3	7.3	194	21,741
GOLDMAN SACHS GROUP INC 6.3 N	1.948	1.348	35	4,016
EBAY INC 6	0.666	–	–	–
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.9	2.675	–	–	–
SCE TRUST V 5.45 K	0.609	0.838	19	2,185
KKR & CO INC 6.75 A	1.075	1.143	30	3,456
BANK OF AMERICA CORP 6 EE	3.056	3.056	80	8,971
STIFEL FINANCIAL CORP 6.25 A	0.723	–	–	–
DOMINION ENERGY INC 5.25 A	–	1.275	32	3,617
LEGG MASON INC 5.45	0.775	0.875	21	2,363
ENTERGY LOUISIANA LLC 4.875 *	1.2	1.2	30	3,365
SOUTHERN CO 5.25	0.796	0.796	19	2,227
ARCH CAPITAL GROUP LTD 5.25 E	1.2	1.2	28	3,181
PEOPLE'S UNITED FIN INC 5.625 A	–	3.375	87	9,749
MORGAN STANLEY 5.85 K	1.476	1.476	38	4,295
DTE ENERGY CO 6 F	3.575	–	–	–
SCE TRUST VI 5	2.831	–	–	–
VALLEY NATIONAL BANCORP FR B	1.101	2.076	51	5,757
TCF FINANCIAL CO 5.7 C	1.975	0.4	9	1,110
SOUTHERN CO 5.25	1.961	1.961	48	5,445
BERKLEY (WR) CORPORATION 5.7	9	0.824	20	2,325
ENBRIDGE INC FR B	5.975	3.992	103	11,567
BANK OF AMERICA CORP 6 GG	4.775	4.775	127	14,261
UNUM GROUP 6.25	2.7	2.3	59	6,633
METLIFE INC 5.625 E	1.247	–	–	–
RENAISSANCERE HOLDINGS L 5.75 F	–	4.175	104	11,700
KKR & CO INC 6.5 B	1.85	0.75	20	2,278
NISOURCE INC 6.5 B	–	1.55	41	4,654
JPMORGAN CHASE & CO 6 EE	–	1.675	44	4,969
CMS ENERGY CORP 5.875	–	6.125	158	17,727
NEXTERA ENERGY CAPITAL 5.65 N	–	4.95	127	14,243
AMERICAN INTL GROUP 5.85 A	–	4.925	126	14,210
AMERICAN FINANCIAL GROUP 5.875	–	4.175	109	12,233
DUKE ENERGY CORP 5.75 A	–	6.15	158	17,724
BANK OF AMERICA CORP 6.5 Y	2.525	1.6	41	4,593
REGIONS FINANCIAL CORP 6.375 A	1.2	–	–	–
FIRST REPUBLIC BANK/SF 5.5 D	–	4.65	117	13,187
HANOVER INSURANCE GROUP 6.35	2.1	–	–	–
CITIGROUP INC 6.875 K	–	5.325	147	16,563
WELLS FARGO & COMPANY 6 T	7	7	178	20,048
CITIGROUP CAPITAL XIII FR	2.275	–	–	–
PARTNERRE LTD 6.5 G	1.851	1.851	49	5,504
MORGAN STANLEY 6.875 F	2.392	3.143	87	9,822
ALLY FINANCIAL FR 2/15/40	5.334	5.209	138	15,520
REGIONS FINANCIAL CORP 6.375 B	1.9	–	–	–
US BANCORP 6.5 F	1	–	–	–
PNC FINANCIAL SERVICES 6.125 P	–	3.875	105	11,836
BB&T CORPORATION 5.85	2.026	3.676	93	10,474
BB&T CORPORATION 5.625 E	2.497	3.197	81	9,084
MORGAN STANLEY 6.375 I	2.933	5.333	145	16,331
NUSTAR LOGISTICS LP FR	6.175	6.175	154	17,346
REINSURANCE GRP OF AMER 6.2	3.043	3.043	82	9,264
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6 B	4.8	4.8	122	13,710
CAPITAL ONE FINANCIAL CO 6.25 C	2	2	51	5,739
STATE STREET CORP 5.25 C	–	1.65	41	4,638
STATE STREET CORP 5.9 D	1.925	1.925	51	5,713
WELLS FARGO & COMPANY 5.85 Q	0.863	4.838	126	14,127
JPMORGAN CHASE & CO 6.3 W	–	1.207	31	3,529
HARTFORD FINL SVCS GRP 7.875	–	0.8	22	2,519
PPL CAPITAL FUNDING INC 5.9 B	4.709	0.825	21	2,352
合計 証券数、金額	146.857	172.419	4,494	503,439
合計 銘柄数<比率>	53銘柄	57銘柄		<20.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	期首	当期末		
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
SUNSTONE HOTEL INVESTORS 6.95 E	0.793	–	–	–
AMERICAN HOMES 4 RENT 6.35 E	1.75	–	–	–
MONMOUTH REIT 6.125 C	1.975	2.875	68	7,722
COLONY CAPITAL INC 8.75 E	2.15	–	–	–
GLOBAL NET LEASE INC 7.25 A	1.1	1.1	27	3,135
SPIRIT REALTY CAPITAL IN 6 A	–	1.35	32	3,682
NATIONAL STORAGE AFFILIA 6 A	2.55	–	–	–
VORNADO REALTY TRUST 5.25 M	0.425	0.425	10	1,125
PS BUSINESS PARKS INC 5.2 Y	0.825	3.15	75	8,436
QTS REALTY TRUST INC 7.125 A	1.175	1.175	30	3,365
AMERICAN HOMES 4 RENT 6.25 H	–	3	76	8,538
PUBLIC STORAGE 5.6 H	–	4.125	107	12,003
KIMCO REALTY CORP 5.625 K	0.875	0.875	21	2,426
NATIONAL RETAIL PROP INC 5.7 E	1.058	0.408	10	1,144
SITE CENTERS CORP 6.5 J	2.05	–	–	–
合計 口数、金額	16.726	18.483	460	51,581
合計 銘柄数<比率>	12銘柄	10銘柄		<2.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年４月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	1,776,942	71.7
ハイブリッド優先証券	503,439	20.3
投資信託証券	51,581	2.1
コール・ローン等、その他	148,059	5.9
投資信託財産総額	2,480,023	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、４月15日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝112.01円、１カナダ・ドル＝84.01円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（2,433,915千円）の投資信託財産総額（2,480,023千円）に対する比率は、98.1％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年４月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	**2,480,023,790円**
コール・ローン等	117,199,731
株式(評価額)	1,776,942,785
ハイブリッド優先証券(評価額)	503,439,819
投資信託証券(評価額)	51,581,210
未収入金	26,662,270
未収配当金	2,906,579
未収利息	1,291,396
(B) 負債	**4,163,223**
未払金	1,121,193
未払解約金	3,042,000
その他未払費用	30
(C) 純資産総額(A－B)	**2,475,860,567**
元本	875,308,330
次期繰越損益金	1,600,552,237
(D) 受益権総口数	**875,308,330口**
１万口当り基準価額(C／D)	**28,286円**

＊期首における元本額は850,339,173円、当作成期間中における追加設定元本額は68,740,208円、同解約元本額は43,771,051円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）10,452,843円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）9,274,968円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）168,258,475円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド29,159,580円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）28,750,229円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）102,189,971円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）203,711,520円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）323,510,744円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は28,286円です。

■損益の状況

当期　自2018年10月16日　至2019年４月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**30,752,147円**
受取配当金	17,591,960
受取利息	12,778,752
その他収益金	404,369
支払利息	△ 22,934
(B) 有価証券売買損益	**166,513,082**
売買益	224,989,652
売買損	△ 58,476,570
(C) その他費用	**△ 918,271**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**196,346,958**
(E) 前期繰越損益金	**1,368,017,436**
(F) 解約差損益金	**△ 72,972,949**
(G) 追加信託差損益金	**109,160,792**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**1,600,552,237**
次期繰越損益金(H)	**1,600,552,237**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ欧州好配当株マザーファンド

運用報告書　第27期（決算日　2019年４月15日）

（作成対象期間　2018年10月16日～2019年４月15日）

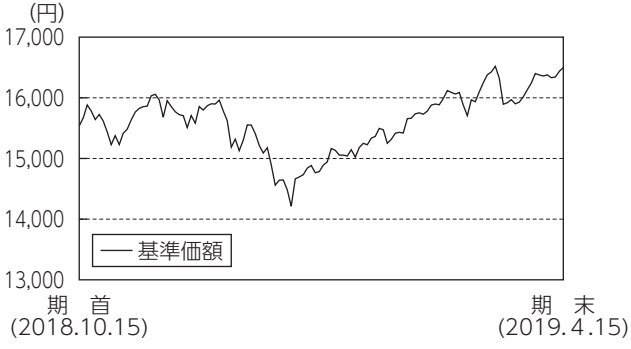
ダイワ欧州好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式
株式組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額	騰落率	MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)(参考指数)	騰落率	株式組入比率	株式先物比率
	円	%		%	%	%
(期首)2018年10月15日	15,536	－	17,662	－	93.6	－
10月末	15,483	△0.3	17,385	△1.6	92.5	－
11月末	15,901	2.3	17,669	0.0	92.9	－
12月末	14,483	△6.8	15,996	△9.4	92.2	－
2019年1月末	15,249	△1.8	17,126	△3.0	90.3	－
2月末	15,885	2.2	17,983	1.8	91.1	－
3月末	15,928	2.5	18,042	2.2	93.1	－
(期末)2019年4月15日	16,499	6.2	18,917	7.1	91.5	－

（注1）騰落率は期首比。
（注2）ＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、ＭＳＣＩ Ｉｎｃ．の承諾を得て、ＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＭＳＣＩヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、ＭＳＣＩ Ｉｎｃ．が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はＭＳＣＩ Ｉｎｃ．に帰属します。またＭＳＣＩ Ｉｎｃ．は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
（注3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注4）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注5）株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：15,536円　期末：16,499円　騰落率：6.2%

【基準価額の主な変動要因】

ユーロは対円で下落する展開となりましたが、保有株式の上昇率が大きかったため、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市場は上昇しました。

当作成期首より2018年末にかけては、米中貿易摩擦や英国のＥＵ（欧州連合）離脱、世界経済の減速に対する懸念の高まりを受けて、欧州株式市場は下落しました。しかし2019年１月以降は、米中通商協議に対する不透明感が後退したことやパウエルＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）議長が柔軟な金融政策を行う姿勢を示したほか、３月には、ＥＣＢ（欧州中央銀行）のドラギ総裁も利上げの延期を表明し、投資家のリスク選好姿勢が高まったことを受けて、当作成期末にかけておおむね上昇基調で推移しました。

○為替相場

ユーロは対円で下落しました。

当作成期首より方向感のない推移が続いていたユーロ円相場ですが、2018年12月末にかけて世界の株式市場が大きく下落する中、安全通貨とされる円に対する買いが強まり、2019年初めにかけて、一時大幅に下落しました。しかしその後は、投資家心理の改善とともに反発基調となりました。当作成期末にかけては、ＥＣＢ（欧州中央銀行）による緩和的な金融政策姿勢がユーロ売りの材料となる一方で、リスク選好姿勢の強まりが円売りの材料となり、一進一退の推移が続きました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

※アムンディ・アイルランド：アムンディ・アイルランド・リミテッド

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位に維持しました。銘柄選定にあたって、アムンディ・アイルランドでは、収益基盤が強固で安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資しました。そのような運用方針において、セクター別では金融セクターやヘルスケアセクター、個別銘柄ではNESTLE（スイス、生活必需品）、NOVARTIS（スイス、ヘルスケア）、ROYAL DUTCH SHELL（英国、エネルギー）などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数は欧州株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、アムンディ・アイルランドに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。銘柄選定では、収益基盤が強固で、安定した配当を継続できる銘柄や、収益改善が見込まれる銘柄に選別投資する方針です。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	0円
（株式）	（ 0）
有価証券取引税	－
その他費用	10
（保管費用）	（10）
（その他）	（ 0）
合　　計	10

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株　式

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

		買付		売付	
		株　数	金　額	株　数	金　額
外国	スイス	百株 － (8.77)	千スイス・フラン － （　－）	百株 －	千スイス・フラン －
	スウェーデン	百株 － （　－）	千スウェーデン・クローネ － （　－）	百株 96.94	千スウェーデン・クローネ 834
	ユーロ (ドイツ)	百株 － （　－）	千ユーロ － (△14)	百株 －	千ユーロ －

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）（　）内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株　式

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

当期							
買付				売付			
銘　柄	株　数	金　額	平均単価	銘　柄	株　数	金　額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
				NORDEA BANK ABP（フィンランド）	7.258	6,260	862
				SWEDBANK AB - A SHARES（スウェーデン）	2.436	3,829	1,572

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄		期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
(イギリス)		百株	百株	ﾎﾟｲｷﾞﾘｽ・ﾎﾟﾝﾄﾞ	千円	
PRUDENTIAL PLC		148.44	148.44	248	36,404	金融
AVIVA PLC		406.69	406.69	169	24,935	金融
GLAXOSMITHKLINE PLC		159	159	246	36,177	ヘルスケア
VODAFONE GROUP PLC		966.42	966.42	135	19,922	コミュニケーション・サービス
KINGFISHER PLC		307.51	307.51	77	11,420	一般消費財・サービス
NATIONAL GRID PLC		106.72	106.72	87	12,793	公益事業
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		50.47	50.47	155	22,867	生活必需品
HSBC HOLDINGS PLC		434.04	434.04	285	41,936	金融
CARNIVAL PLC		31.11	31.11	123	18,097	一般消費財・サービス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS		117.61	117.61	291	42,765	エネルギー
イギリス・ポンド通貨計	株数、金額	2,728.01	2,728.01	1,822	267,320	
	銘柄数<比率>	10銘柄	10銘柄		<21.1%>	
(スイス)		百株	百株	ﾁｽｲｽ・ﾌﾗﾝ	千円	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		10.29	10.29	274	30,639	ヘルスケア
NESTLE SA-REG		58.58	58.58	559	62,514	生活必需品
ALCON INC		－	8.77	47	5,290	ヘルスケア
ZURICH INSURANCE GROUP AG		10.34	10.34	327	36,627	金融
NOVARTIS AG-REG		43.89	43.89	355	39,713	ヘルスケア
GIVAUDAN-REG		1.38	1.38	349	39,002	素材
スイス・フラン通貨計	株数、金額	124.48	133.25	1,913	213,788	
	銘柄数<比率>	5銘柄	6銘柄		<16.8%>	
(スウェーデン)		百株	百株	ﾁｽｳｪｰﾃﾞﾝ・ｸﾛｰﾈ	千円	
SWEDBANK AB - A SHARES		59.94	35.58	532	6,439	金融
NORDEA BANK ABP		136.23	63.65	493	5,969	金融
ｽｳｪｰﾃﾞﾝ・ｸﾛｰﾈ通貨計	株数、金額	196.17	99.23	1,026	12,408	
	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄		< 1.0%>	
ユーロ(オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
KONINKLIJKE PHILIPS NV		83.94	83.94	295	37,427	ヘルスケア
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N		65.06	65.06	142	18,062	生活必需品
KONINKLIJKE DSM NV		37.98	37.98	385	48,779	素材
KONINKLIJKE KPN NV		879.29	879.29	242	30,757	コミュニケーション・サービス
ABN AMRO GROUP NV-CVA		71.97	71.97	152	19,316	金融
国小計	株数、金額	1,138.24	1,138.24	1,219	154,343	
	銘柄数<比率>	5銘柄	5銘柄		<12.2%>	
ユーロ(フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
TOTAL SA		62.99	62.99	314	39,864	エネルギー
SCHNEIDER ELECTRIC SE		46.76	46.76	344	43,593	資本財・サービス
BNP PARIBAS		39.9	39.9	184	23,395	金融
CAPGEMINI SE		16.2	16.2	180	22,847	情報技術
ALSTOM		41.47	41.47	168	21,373	資本財・サービス
SANOFI		36.82	36.82	277	35,147	ヘルスケア
国小計	株数、金額	244.14	244.14	1,470	186,220	
	銘柄数<比率>	6銘柄	6銘柄		<14.7%>	
ユーロ(ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SIEMENS AG-REG		28	28	290	36,816	資本財・サービス
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG		29.96	29.96	225	28,557	一般消費財・サービス
BASF SE		32.18	32.18	231	29,247	素材
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ALLIANZ SE-REG		10.74	10.74	223	28,322	金融
MUENCHENER RUECKVER AG-REG		12.39	12.39	265	33,598	金融
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG		211.45	211.45	313	39,693	コミュニケーション・サービス
国小計	株数、金額	324.72	324.72	1,550	196,235	
	銘柄数<比率>	6銘柄	6銘柄		<15.5%>	
ユーロ(スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	
ENAGAS SA		101.15	101.15	255	32,372	エネルギー
国小計	株数、金額	101.15	101.15	255	32,372	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		< 2.6%>	
ユーロ(イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
INTESA SANPAOLO		682.43	682.43	155	19,728	金融
ENI SPA		148.49	148.49	234	29,732	エネルギー
ENEL SPA		481.53	481.53	270	34,199	公益事業
国小計	株数、金額	1,312.45	1,312.45	660	83,660	
	銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄		< 6.6%>	
ユーロ(フィンランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ		231.25	231.25	120	15,241	情報技術
国小計	株数、金額	231.25	231.25	120	15,241	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		< 1.2%>	
ユーロ通貨計	株数、金額	3,351.95	3,351.95	5,277	668,074	
	銘柄数<比率>	22銘柄	22銘柄		<52.6%>	
ファンド合計	株数、金額	6,400.61	6,312.44	－	1,161,592	
	銘柄数<比率>	39銘柄	40銘柄		<91.5%>	

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）<　>内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年４月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	1,161,592	91.4
コール・ローン等、その他	109,623	8.6
投資信託財産総額	1,271,215	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、４月15日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝112.01円、１イギリス・ポンド＝146.68円、１スイス・フラン＝111.71円、１デンマーク・クローネ＝16.96円、１ノルウェー・クローネ＝13.19円、１スウェーデン・クローネ＝12.09円、１ユーロ＝126.60円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（1,246,327千円）の投資信託財産総額（1,271,215千円）に対する比率は、98.0％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年４月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	**1,271,215,379円**
コール・ローン等	105,021,661
株式(評価額)	1,161,592,132
未収配当金	4,601,586
(B) 負債	**2,300,018**
未払解約金	2,300,000
その他未払費用	18
(C) 純資産総額(A－B)	**1,268,915,361**
元本	769,077,908
次期繰越損益金	499,837,453
(D) 受益権総口数	**769,077,908口**
１万口当り基準価額(C／D)	**16,499円**

＊期首における元本額は765,033,750円、当作成期間中における追加設定元本額は44,677,258円、同解約元本額は40,633,100円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）17,635,261円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）15,627,317円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）285,855,693円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド49,708,573円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）48,089,896円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）57,092,854円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）114,156,009円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）180,912,305円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は16,499円です。

■損益の状況

当期　自2018年10月16日　至2019年４月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**16,943,033円**
受取配当金	17,054,849
支払利息	△ 111,816
(B) 有価証券売買損益	**59,840,621**
売買益	94,648,205
売買損	△ 34,807,584
(C) その他費用	**△ 767,699**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**76,015,955**
(E) 前期繰越損益金	**423,507,656**
(F) 解約差損益金	**△ 23,801,900**
(G) 追加信託差損益金	**24,115,742**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**499,837,453**
次期繰越損益金(H)	**499,837,453**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンド

運用報告書　第27期（決算日　2019年４月15日）

（作成対象期間　2018年10月16日～2019年４月15日）

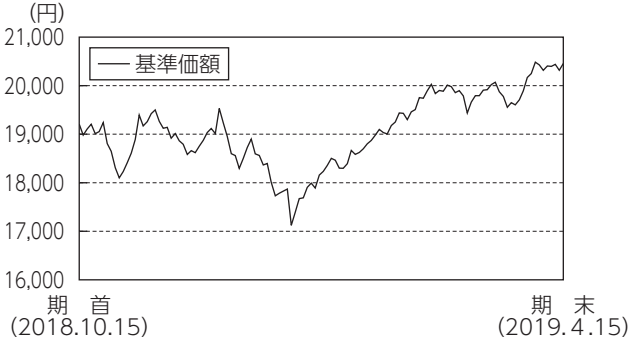
ダイワ・アジア・オセアニア好配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	アジア・オセアニアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式
株式組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIパシフィック指数(除く日本、配当込み、円換算)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率				
	円	%		%	%	%	%	%
(期首)2018年10月15日	19,207	－	23,630	－	87.5	－	－	3.0
10月末	18,409	△4.2	23,240	△ 1.7	86.1	－	－	3.2
11月末	19,118	△0.5	24,389	3.2	90.9	－	－	3.2
12月末	17,869	△7.0	22,838	△ 3.4	89.9	－	－	3.3
2019年1月末	18,700	△2.6	24,101	2.0	91.3	－	－	2.5
2月末	19,901	3.6	25,731	8.9	91.2	－	－	2.6
3月末	19,709	2.6	25,775	9.1	93.8	－	－	2.7
(期末)2019年4月15日	20,456	6.5	26,764	13.3	93.7	－	－	2.6

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) MSCIパシフィック指数（除く日本、配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIパシフィック指数（除く日本、配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIパシフィック指数（除く日本、配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19,207円　期末：20,456円　騰落率：6.5%

【基準価額の主な変動要因】

米中通商協議の進展などを背景にアジア・オセアニア株式市況が上昇したことや、アジア・オセアニア通貨が対円でおおむね上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○アジア・オセアニア株式市況

アジア・オセアニア株式市況は上昇しました。

アジア・オセアニア株式市況は、当作成期首から2018年末にかけて、米国の利上げペースの鈍化観測や米中貿易摩擦への懸念後退などが支援材料となった一方で、世界景気の減速懸念が悪材料となり、一進一退の展開が続きました。2019年入り以降は、米中両国政府による次官級貿易協議の再開により貿易摩擦の緩和期待が高まったことや、米国の追加利上げ観測が後退したことなどから、上昇しました。

○為替相場

アジア・オセアニア地域の通貨は円に対しておおむね上昇しました。

アジア・オセアニア地域の通貨は、当作成期首から横ばい推移となりましたが、米中貿易摩擦の進展期待が高まったことなどを背景に、2018年11月よりインドネシア・ルピアやインド・ルピーを中心にアジア・オセアニア通貨高が進みました。12月以降は、米国や中国を中心に景気減速懸念が台頭したことで投資家のリスク回避姿勢が強まり、円高アジア・オセアニア通貨安が進んだものの、米中通商協議の進展を背景に、2019年1月以降は再び円安アジア・オセアニア通貨高となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、主として、オーストラリア、中国、台湾や韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択をします。

◆ポートフォリオについて

オーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心に、高い利益成長が見込まれた銘柄や予想配当利回りが高いと判断された銘柄などを組み入れました。国別では、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、オーストラリア、韓国、台湾を高位に組み入れました。セクター別では、金融、情報技術、素材セクターを高位に組み入れましたが、公益事業、エネルギー、生活必需品セクターについては控えめな投資スタンスとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、主としてオーストラリアや中国（香港）、台湾、韓国を中心にアジア・オセアニア地域に上場する株式へ投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の中長期的な成長をめざします。

ポートフォリオの構築にあたっては、各国の投資比率の分散に配慮しつつ、企業のファンダメンタルズ、成長性を勘案し、予想配当利回りおよび各種バリュエーション指標や株価水準等を考慮して銘柄選択を行います。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	60円
（株式）	(59)
（投資信託証券）	(1)
有価証券取引税	23
（株式）	(23)
その他費用	24
（保管費用）	(24)
（その他）	(0)
合　　計	107

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株　式

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 99 (－)	千アメリカ・ドル 160 (－)	百株 －	千アメリカ・ドル －
	オーストラリア	百株 68 (△ 4.71)	千オーストラリア・ドル 126 (△ 3)	百株 108.5	千オーストラリア・ドル 196
	香港	百株 8,940 (－)	千香港ドル 12,228 (－)	百株 13,610	千香港ドル 10,865
	シンガポール	百株 1,046 (－)	千シンガポール・ドル 607 (－)	百株 4,442	千シンガポール・ドル 545
	台湾	百株 3,050 (－)	千台湾ドル 18,756 (－)	百株 4,137.61	千台湾ドル 20,218
	韓国	百株 273.34 (－)	千韓国ウォン 1,475,900 (－)	百株 214.28	千韓国ウォン 1,007,318
	中国	百株 88 (－)	千オフショア人民元 341 (－)	百株 274.65	千オフショア人民元 963

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）(　)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	オーストラリア	千口 2.4 (－)	千オーストラリア・ドル 28 (－)	千口 9.8 (－)	千オーストラリア・ドル 114 (－)

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）買付(　)内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）売付(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注４）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株　式

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

当期							
買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
VENTURE CORP LTD（シンガポール）	12	18,806	1,567	FAR EASTERN NEW CENTURY CORP（台湾）	193	22,486	116
COMFORTDELGRO CORP LTD（シンガポール）	85.3	16,444	192	COMFORTDELGRO CORP LTD（シンガポール）	85.3	18,173	213
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR（香港）	4	16,044	4,011	AIA GROUP LTD（香港）	16	18,139	1,133
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT（台湾）	157	16,036	102	FAR EASTONE TELECOMM CO LTD（台湾）	63	16,653	264
SAMSUNG ENGINEERING CO LTD（韓国）	8.8	15,845	1,800	SAMSUNG ENGINEERING CO LTD（韓国）	8.8	15,395	1,749
KOREA ELECTRIC POWER CORP（韓国）	4.7	15,733	3,347	WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC（ケイマン諸島）	17	14,870	874
CHINA EDUCATION GROUP HOLDIN（ケイマン諸島）	93	15,215	163	CATHAY FINANCIAL HOLDING CO（台湾）	92	14,667	159
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD（韓国）	3.7	15,203	4,108	BREADTALK GROUP LTD（シンガポール）	195.3	14,205	72
SUN HUNG KAI PROPERTIES（香港）	9.5	15,114	1,590	HYUNDAI MOTOR CO（韓国）	1.1	12,844	11,677
UNITED OVERSEAS BANK LTD（シンガポール）	7.3	15,047	2,061	GENTING SINGAPORE LTD（シンガポール）	163.6	12,654	77

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国株式

銘柄		期首 株数	当期末 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
NETEASE INC-ADR		－	4	109	12,296	コミュニケーション・サービス
HONGKONG LAND HOLDINGS LTD		－	95	67	7,597	不動産
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	－	99	177	19,894	
	銘柄数<比率>	－	2銘柄		< 2.5%>	
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円	
BHP GROUP LTD		116	125	494	39,728	素材
ALUMINA LTD		820	820	197	15,868	素材
WOODSIDE PETROLEUM LTD		26	26	92	7,465	エネルギー
OZ MINERALS LTD		104	104	109	8,785	素材
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD		60	35	86	6,939	金融
WESTPAC BANKING CORP		75	86	222	17,899	金融
RIO TINTO LTD		19	19	190	15,333	素材
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL		39	34.5	247	19,844	金融
QANTAS AIRWAYS LTD		410	456	259	20,834	資本財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD		20	20	264	21,199	金融
CSL LTD		7	9	178	14,299	ヘルスケア
COCHLEAR LTD		6	6	99	7,954	ヘルスケア
SUNCORP GROUP LTD		79	－	－	－	金融
INSURANCE AUSTRALIA GROUP		196	191.29	146	11,781	金融
オーストラリア・ドル通貨計	株数、金額	1,977	1,931.79	2,589	207,934	
	銘柄数<比率>	14銘柄	13銘柄		<25.9%>	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L		110	210	1,222	17,453	一般消費財・サービス
SUN HUNG KAI PROPERTIES		－	85	1,156	16,507	不動産
WH GROUP LTD		－	740	660	9,425	生活必需品
CHINA GAS HOLDINGS LTD		244	204	517	7,384	公益事業
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H		1,140	－	－	－	エネルギー
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR		26	40	1,106	15,799	金融
ASM PACIFIC TECHNOLOGY		94	－	－	－	情報技術
SINGAMAS CONTAINER HLDGS		7,040	－	－	－	資本財・サービス
AIA GROUP LTD		292	262	2,077	29,668	金融
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC		95	70	571	8,156	ヘルスケア
HKBN LTD		645	545	668	9,541	コミュニケーション・サービス
CHINA EDUCATION GROUP HOLDIN		－	430	550	7,859	一般消費財・サービス
PING AN INSURANCE GROUP CO-H		－	60	555	7,938	金融
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP		170	70	722	10,315	一般消費財・サービス
PACIFIC BASIN SHIPPING LTD		－	2,860	480	6,861	資本財・サービス
CHINA STATE CONSTRUCTION INT		960	－	－	－	資本財・サービス
CHINA MERCHANTS BANK-H		－	140	562	8,036	金融
WYNN MACAU LTD		140	280	593	8,476	一般消費財・サービス
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD		－	290	848	12,113	不動産
香港ドル通貨計	株数、金額	10,956	6,286	12,292	175,539	
	銘柄数<比率>	12銘柄	15銘柄		<21.8%>	
(シンガポール)		百株	百株	千シンガポール・ドル	千円	
UNITED OVERSEAS BANK LTD		－	73	194	16,122	金融
DBS GROUP HOLDINGS LTD		56	56	151	12,507	金融
GENTING SINGAPORE LTD		1,636	－	－	－	一般消費財・サービス
VENTURE CORP LTD		－	120	223	18,536	情報技術
BREADTALK GROUP LTD		1,953	－	－	－	一般消費財・サービス
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額	3,645	249	569	47,165	
	銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄		< 5.9%>	

銘柄		期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
(台湾)		百株	百株	千台湾ドル	千円	
CHILISIN ELECTRONICS CORP		227.61	－	－	－	情報技術
TAIMED BIOLOGICS INC		70	－	－	－	ヘルスケア
HIWIN TECHNOLOGIES CORP		－	80	2,284	8,290	資本財・サービス
DELTA ELECTRONICS INC		－	130	2,119	7,691	情報技術
MEDIATEK INC		－	80	2,348	8,523	情報技術
CATHAY FINANCIAL HOLDING CO		920	－	－	－	金融
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT		－	1,570	4,443	16,128	金融
LARGAN PRECISION CO LTD		10	10	4,600	16,698	情報技術
WPG HOLDINGS LTD		－	630	2,551	9,261	情報技術
FAR EASTONE TELECOMM CO LTD		860	390	2,897	10,518	コミュニケーション・サービス
ASPEED TECHNOLOGY INC		－	30	1,836	6,664	情報技術
POWERTECH TECHNOLOGY INC		260	－	－	－	情報技術
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		540	560	14,112	51,226	情報技術
FAR EASTERN NEW CENTURY CORP		1,680	－	－	－	資本財・サービス
台湾ドル通貨計	株数、金額	4,567.61	3,480	37,191	135,004	
	銘柄数<比率>	8銘柄	9銘柄		<16.8%>	
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	
SK HYNIX INC		9	－	－	－	情報技術
POSCO		2.7	2.7	72,630	7,175	素材
KOREA ZINC CO LTD		－	2.5	119,375	11,794	素材
SAMSUNG BIOLOGICS CO LTD		3	－	－	－	ヘルスケア
S-OIL CORP		5	－	－	－	エネルギー
HYUNDAI MOBIS CO LTD		－	3.5	78,050	7,711	一般消費財・サービス
POSCO INTERNATIONAL CORP		41.44	－	－	－	資本財・サービス
LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE		－	0.5	71,600	7,074	生活必需品
LG CHEM LTD		2	2	76,000	7,508	素材
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD		－	17	77,860	7,692	金融
KB FINANCIAL GROUP INC		28	28	127,260	12,573	金融
SFA ENGINEERING CORP		－	18	78,750	7,780	情報技術
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		101.5	116.5	545,802	53,925	情報技術
KOREA ELECTRIC POWER CORP		－	47	136,770	13,512	公益事業
FILA KOREA LTD		－	12	96,240	9,508	一般消費財・サービス
SK INNOVATION CO LTD		3	5	92,500	9,139	エネルギー
韓国ウォン通貨計	株数、金額	195.64	254.7	1,572,837	155,396	
	銘柄数<比率>	9銘柄	12銘柄		<19.3%>	
(中国)		百株	百株	千オフショア人民元	千円	
CHINA INTERNATIONAL TRAVEL-A		37	－	－	－	一般消費財・サービス
JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A		39.95	－	－	－	ヘルスケア
AIER EYE HOSPITAL GROUP CO-A		167.7	－	－	－	ヘルスケア
CHONGQING ZHIFEI BIOLOGICA-A		108	166	731	12,204	ヘルスケア
オフショア人民元通貨計	株数、金額	352.65	166	731	12,204	
	銘柄数<比率>	4銘柄	1銘柄		< 1.5%>	
ファンド合計	株数、金額	21,693.9	12,466.49	－	753,138	
	銘柄数<比率>	50銘柄	55銘柄		<93.7%>	

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）＜　＞内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄		期首 口数	当期末 口数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額
(オーストラリア)		千口	千口	千オーストラリア・ドル	千円
GOODMAN GROUP		27.6	20.2	265	21,281
合計	口数、金額	27.6	20.2	265	21,281
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<2.6%>

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）＜　＞内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年４月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	753,138	93.4
投資信託証券	21,281	2.6
コール・ローン等、その他	31,979	4.0
投資信託財産総額	806,400	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、４月15日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝112.01円、１オーストラリア・ドル＝80.30円、１香港ドル＝14.28円、１シンガポール・ドル＝82.78円、１台湾ドル＝3.63円、100韓国ウォン＝9.88円、１オフショア人民元＝16.69円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（803,629千円）の投資信託財産総額（806,400千円）に対する比率は、99.7％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年４月15日現在

項　　目	当　期　末
(A) 資産	**813,626,173円**
コール・ローン等	29,616,104
株式(評価額)	753,138,881
投資信託証券(評価額)	21,281,427
未収入金	7,234,488
未収配当金	2,355,273
(B) 負債	**9,731,106**
未払金	7,226,100
未払解約金	2,505,000
その他未払費用	6
(C) 純資産総額(A－B)	**803,895,067**
元本	392,996,573
次期繰越損益金	410,898,494
(D) 受益権総口数	**392,996,573口**
１万口当り基準価額(C／D)	**20,456円**

＊期首における元本額は387,447,154円、当作成期間中における追加設定元本額は20,789,646円、同解約元本額は15,240,227円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）14,121,086円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）12,486,286円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）230,170,438円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド39,781,844円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）39,256,667円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）9,265,660円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）18,537,310円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）29,377,282円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は20,456円です。

■損益の状況

当期　自2018年10月16日　至2019年４月15日

項　　目	当　　期
(A) 配当等収益	**10,979,191円**
受取配当金	10,961,411
受取利息	21,136
支払利息	△　3,356
(B) 有価証券売買損益	**40,919,361**
売買益	82,700,034
売買損	△ 41,780,673
(C) その他費用	**△　955,170**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**50,943,382**
(E) 前期繰越損益金	**356,712,531**
(F) 解約差損益金	**△ 14,960,773**
(G) 追加信託差損益金	**18,203,354**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**410,898,494**
次期繰越損益金(H)	**410,898,494**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ好配当日本株マザーファンド

運用報告書　第28期（決算日　2019年４月15日）

（作成対象期間　2018年10月16日～2019年４月15日）

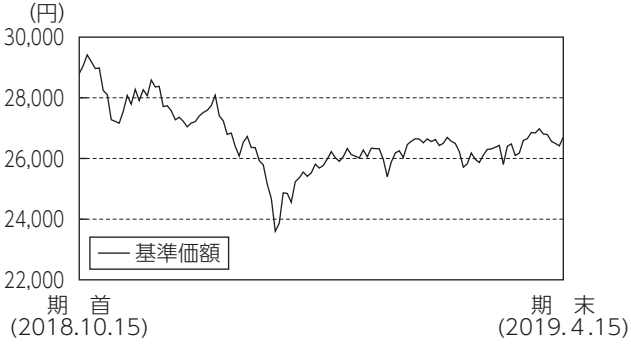
ダイワ好配当日本株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		ＴＯＰＩＸ		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
	円	%		%	%	%	%
(期首)2018年10月15日	28,794	－	1,675.44	－	94.4	3.0	－
10月末	28,078	△ 2.5	1,646.12	△ 1.7	93.3	3.0	－
11月末	27,741	△ 3.7	1,667.45	△ 0.5	94.1	3.1	－
12月末	24,848	△13.7	1,494.09	△10.8	91.9	－	－
2019年１月末	26,280	△ 8.7	1,567.49	△ 6.4	96.2	－	－
２月末	26,426	△ 8.2	1,607.66	△ 4.0	97.0	－	－
３月末	26,180	△ 9.1	1,591.64	△ 5.0	94.9	－	－
(期末)2019年４月15日	26,705	△ 7.3	1,627.93	△ 2.8	92.5	－	－

（注１）騰落率は期首比。
（注２）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。
上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注３）株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：28,794円　期末：26,705円　騰落率：△7.3%

【基準価額の主な変動要因】

米国や中国を中心に世界的な景気減速懸念が高まったことなどから、国内株式市況が下落したことにより、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、国内外の決算発表において一部の分野で事業環境の悪化が見られたことが嫌気され、下落して始まりました。その後も、米中首脳会談において貿易摩擦の緩和に何らかの進展が見られるとの期待により上昇する局面もありましたが、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、株価の下落が続きました。しかし2019年１月には、ＦＲＢ議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、２月に入ると、閣僚級協議の開催などにより米中貿易摩擦の緩和期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は、世界的な景気減速懸念や米中貿易摩擦などの動向で強気と弱気の見方が交錯し、一進一退で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

国内株式市況は、米中貿易摩擦の動向に引き続き注意が必要ですが、米国景気は好調であり緩やかな景気拡大が続いていること、中国も金融・財政面で景気下支えに動き始めたことなどから、世界経済に対する見通しを大きく引き下げる状況にはないとみています。また、今後本格的に始まる国内企業の中間決算発表では、増益基調の確認や通期業績見通しの上方修正も期待されることから、良好な企業業績が株式市場のプラス要因になると考えられます。先行き、貿易摩擦への過度な懸念が徐々に後退する中、堅調な景気や企業業績を背景に株価は緩やかな上昇が続くと想定しています。ただし、米国の金利上昇による外部環境の悪化の可能性や、英国のEU（欧州連合）離脱交渉の動向などについては、留意する必要があると考えています。

株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）、ＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

◆ポートフォリオについて

配当利回りや企業業績のほか、ＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などにも注目し、投資しました。

株式組入比率（株式先物を含む。）は、90％以上を維持しました。

業種構成は、建設業、電気機器、陸運業などの組入比率を引き上げた一方、機械、石油・石炭製品、ガラス・土石製品などの組入比率を引き下げました。当作成期末では、卸売業、化学、銀行業などを中心としたポートフォリオとしました。

個別銘柄では、業績見通しやバリュエーションの割安感、配当利回りの高さなどからアドバンテスト、ファナック、住友林業などを買い付けました。一方で、業績見通しの相対感や配当利回りの水準、バリュエーションの割安感が薄れてきたことなどから小松製作所、日本電産、ＡＧＣなどを売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

ＴＯＰＩＸの騰落率を下回った小売業をアンダーウエートとしていたことなどがプラス要因となりましたが、ＴＯＰＩＸの騰落率を下回った石油・石炭製品や銀行業をオーバーウエートしていたことや、ＴＯＰＩＸの騰落率を上回った電気機器をアンダーウエートとしていたことなどはマイナス要因となりました。

個別銘柄では、アドバンテスト、マツオカコーポレーション、東京海上ＨＤなどはプラスに寄与しましたが、昭和シェル石油、出光興産、東海カーボンなどがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

国内株式市況は、世界的な貿易摩擦の動向について注意深く見守る必要があると考えますが、米国ではＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が金融市場に配慮したスタンスへと転換し、中国も金融財政面で景気刺激策を打ち出すなどのプラス材料もあり、今後は国内外で底堅い経済指標の発表が確認できれば、株価は上昇基調を取り戻すと考えています。株式組入比率（株式先物、Ｊリートを含む。）は90％程度以上の高位を維持する方針です。銘柄の選定にあたっては、業績動向やＰＥＲ（株価収益率）やＰＢＲ（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標、株主還元や資本効率の向上に対する経営姿勢などに注目してまいります。

■１万口当りの費用の明細

項　　目	当　期
売買委託手数料	21円
（株式）	(21)
（先物・オプション）	(0)
有価証券取引税	―
その他費用	0
（その他）	(0)
合　　計	21

（注１）費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株　式

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
	千株	千円	千株	千円
国内	3,082.8 (△ 66.6)	6,157,425 (―)	3,483.1	5,771,006

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）(　)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
		百万円	百万円	百万円	百万円
国内	株式先物取引	―	564	―	―

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株　式

（2018年10月16日から2019年４月15日まで）

当期							
買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
武田薬品	60	261,950	4,365	出光興産	37.5	184,340	4,915
ファナック	12.5	247,472	19,797	三菱自動車工業	250	163,855	655
日本電信電話	40	191,762	4,794	小松製作所	60	163,758	2,729
東京海上ＨＤ	33.5	178,531	5,329	ソフトバンクグループ	15	138,705	9,247
アドバンテスト	75	175,670	2,342	昭和シエル石油	65	134,315	2,066
任天堂	5	164,709	32,941	日本電信電話	30	125,289	4,176
住友林業	93.3	146,546	1,570	丸紅	150	118,369	789
ローソン	20	145,209	7,260	住友鉱山	30	107,145	3,571
丸紅	150	122,753	818	ＡＧＣ	27.5	105,070	3,820
ＳＵＭＣＯ	80	118,901	1,486	住友化学	192.1	102,381	532

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
国内株式

銘柄	期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額
	千株	千株	千円
鉱業（0.5%）			
国際石油開発帝石	－	75	79,425
建設業（6.4%）			
ミライト・ホールディングス	－	25	41,350
大成建設	－	12.5	60,125
大林組	－	80	87,760
熊谷組	32.5	30	95,250
五洋建設	110	135	67,905
住友林業	－	93.3	147,507
大和ハウス	132.5	120	377,040
ライト工業	－	45	67,365
積水ハウス	－	55	97,872
協和エクシオ	－	15	46,800
食料品（1.5%）			
ブルボン	－	0.7	1,321
太陽化学	－	0.1	151
日本たばこ産業	80	95	249,327
繊維製品（1.4%）			
富士紡ホールディングス	7.5	－	－
帝人	50	－	－
東レ	15	－	－
サカイ　オーベックス	17	－	－
マツオカコーポレーション	69.5	69	241,500
パルプ・紙（0.5%）			
王子ホールディングス	100	125	88,000
化学（10.2%）			
旭化成	110	105	122,167
昭和電工	41.5	52.5	221,550
住友化学	330	137.9	75,017
クレハ	15	15	105,450
東亜合成	30	－	－
デンカ	22.5	22.5	74,812
信越化学	22.5	22.5	238,725
日本化学工業	7	－	－
日本触媒	12.5	9.5	74,575
カネカ	21	10	44,400
三菱瓦斯化学	27.5	－	－
三井化学	25	47.1	134,658
ＪＳＲ	15	15	27,675
三菱ケミカルＨＬＤＧＳ	210	195	157,677
住友ベークライト	10	－	－
宇部興産	20	－	－
タキロンシーアイ	－	18.8	12,069
旭有機材	17.5	53	98,474
リケンテクノス	－	11.9	6,080
ダイキアクシス	35	6	5,106
花王	15	20	168,580
第一工業製薬	－	7.8	29,445
三洋化成	5	－	－
ＤＩＣ	－	15	52,200
ポーラ・オルビスＨＤ	10	10	34,650
デクセリアルズ	30	30	21,330
アース製薬	－	1.4	7,126
天馬	－	6.6	14,374
医薬品（5.7%）			
武田薬品	55	110	470,470
アステラス製薬	135	100	157,750
塩野義製薬	12.5	11	71,731
沢井製薬	18	17	106,760
大塚ホールディングス	47.5	40	164,280
石油・石炭製品（2.8%）			
昭和シエル石油	150	－	－
出光興産	46	87.4	312,892
ＪＸＴＧホールディングス	280	300	163,260
ゴム製品（0.8%）			
ブリヂストン	25	30	132,960
ガラス・土石製品（1.4%）			
ＡＧＣ	25	－	－
ノザワ	20	17.7	13,575
東海カーボン	140	100	148,800
フジミインコーポレーテッド	30	8.9	22,054
ニチアス	10	20	45,980
鉄鋼（0.3%）			
ＪＦＥホールディングス	50	22.5	44,268
日本冶金工	－	35.6	9,184
非鉄金属（2.4%）			
大紀アルミニウム	80	90	61,830
日本軽金属ＨＤ	200	250	63,000
三井金属	－	39.3	119,472
住友鉱山	40	27.5	98,917
住友電工	40	45	68,647
金属製品（0.6%）			
ＳＵＭＣＯ	－	70	100,310
日東精工	－	1.9	1,153
東プレ	15	－	－
マルゼン	－	1.4	3,164
機械（2.9%）			
タクマ	35	25	34,700
東芝機械	21	－	－
アイダエンジニア	140	20	17,820
牧野フライス	－	4	19,820
ＤＭＧ森精機	70	30	49,140
イワキポンプ	37.5	－	－
野村マイクロ・サイエンス	35	－	－
ナブテスコ	－	4.6	16,353
小松製作所	55	－	－
住友重機械	25	－	－
荏原実業	30	17.5	35,245
三精テクノロジーズ	27.5	30	45,630
ダイフク	11	15	98,400
キトー	47.5	50	90,000
日本精工	70	70	79,730
電気機器（7.8%）			
三菱電機	105	75	116,737
日本電産	7.5	－	－
愛知電機	20	20	57,200
パナソニック	110	90	91,845
ＴＤＫ	10	11.5	108,675
マクセルホールディングス	55	45	73,980
堀場製作所	－	6	39,360
アドバンテスト	－	70	216,300
ファナック	－	8	172,640
村田製作所	12.5	24	138,936
キヤノン	30	40	130,320
東京エレクトロン	5	10	175,650
輸送用機器（7.8%）			
豊田自動織機	10	10	60,700
デンソー	47.5	35	169,890
日産自動車	105	50	46,820
トヨタ自動車	65	57.5	392,782
日野自動車	85	－	－
三菱自動車工業	375	160	99,520
武蔵精密工業	20	20	33,800
日信工業	－	25	37,600
アイシン精機	19	17.5	76,825
本田技研	70	85	265,115
ＳＵＢＡＲＵ	25	25	69,087
ヤマハ発動機	－	30	71,850
精密機器（0.5%）			
ニプロ	35	57.5	79,982
その他製品（2.3%）			
バンダイナムコＨＬＤＧＳ	19	20	102,800
任天堂	6	8.5	291,380
陸運業（1.8%）			
西日本旅客鉄道	16	22.2	183,083
日本通運	2	－	－
丸全昭和運輸	－	0.2	608
九州旅客鉄道	－	17.3	61,847
ＳＧホールディングス	20	19.2	61,440
空運業（0.7%）			
日本航空	24	30	115,080
情報・通信業（7.1%）			
野村総合研究所	－	7.5	39,300
ヤフー	100	300	83,700
トレンドマイクロ	14	14	77,560
伊藤忠テクノソリュー	－	20	52,500
構造計画研究所	15	15	37,755
日本ユニシス	30	30	86,220
日本電信電話	75	85	392,530
ＫＤＤＩ	100	95	226,575
ＮＴＴドコモ	102.5	67.5	155,553
コナミホールディングス	12	11.2	54,544
ソフトバンクグループ	10	－	－
卸売業（14.6%）			
双日	575	550	211,200
アルコニックス	40	20	27,120

ダイワ好配当日本株マザーファンド

銘柄	期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額
	千株	千株	千円
ダイワボウＨＤ	24.5	22.5	135,225
三洋貿易	27.5	36	73,008
萩原電気ＨＬＤＧＳ	17.5	17.5	54,600
ダイトロン	－	2	3,564
伊藤忠	260	235	474,465
三井物産	200	220	393,030
日立ハイテクノロジーズ	－	15	72,150
住友商事	180	205	328,000
三菱商事	195	190	581,210
阪和興業	20	15	49,500
伊藤忠エネクス	60	26	23,712
西本ＷＩＳＭＥＴＴＡＣ ＨＤ	8.6	－	－
日鉄物産	9	10	46,750
小売業（1.0%）			
ローソン	－	17.5	93,975
パルグループＨＬＤＧＳ	－	8.8	29,656
セブン&アイ・ＨＬＤＧＳ	27.5	13.9	53,890
銀行業（8.3%）			
あおぞら銀行	27.5	22.5	60,772
三菱ＵＦＪフィナンシャルＧ	765	750	422,625
りそなホールディングス	200	150	69,120
三井住友トラストＨＤ	27.5	20	80,520
三井住友フィナンシャルＧ	145	130	519,480
セブン銀行	－	275	83,050
みずほフィナンシャルＧ	1,300	1,000	173,600
証券、商品先物取引業（0.9%）			
ＳＢＩホールディングス	50	65	158,860
野村ホールディングス	110	－	－
いちよし証券	40	－	－
保険業（4.9%）			
ＳＯＭＰＯホールディングス	25	20	84,480
ＭＳ＆ＡＤ	47.5	55	188,265
第一生命ＨＬＤＧＳ	80	40	64,860
東京海上ＨＤ	51.5	85	485,945
Ｔ＆Ｄホールディングス	55	－	－
その他金融業（1.7%）			
日立キャピタル	30	30	79,410
オリックス	125	135	216,742
不動産業（1.1%）			
三井不動産	20	17.5	46,383
東京建物	－	85	109,140
サンフロンティア不動産	35	25	28,375
サービス業（2.0%）			
ディー・エヌ・エー	－	20	33,120
電通	37.5	37.5	174,750
日本ハウズイング	8.2	8.2	24,190
丹青社	85	80	102,240
	千株	千株	千円
合計 株数、金額	10,335.8	9,868.9	16,947,220
合計 銘柄数<比率>	135銘柄	148銘柄	<92.5%>

（注１）銘柄欄の(　)内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
（注２）合計欄の＜　＞内は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年４月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	16,947,220	91.0
コール・ローン等、その他	1,677,848	9.0
投資信託財産総額	18,625,069	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年４月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	**18,625,069,847円**
コール・ローン等	1,118,581,312
株式(評価額)	16,947,220,850
未収入金	276,875,385
未収配当金	282,392,300
(B) 負債	**300,410,672**
未払金	290,236,051
未払解約金	10,174,000
その他未払費用	621
(C) 純資産総額(A－B)	**18,324,659,175**
元本	6,861,780,954
次期繰越損益金	11,462,878,221
(D) 受益権総口数	**6,861,780,954口**
１万口当り基準価額(C／D)	**26,705円**

＊期首における元本額は6,727,112,585円、当作成期間中における追加設定元本額は487,526,758円、同解約元本額は352,858,389円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ好配当日本株投信（季節点描）5,169,968,840円、ダイワ・バランス３資産（外債・海外リート・好配当日本株）29,353,879円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）32,943,982円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）28,941,828円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）515,161,914円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド90,416,896円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）87,856,940円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）147,607,923円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／６分散コース）294,220,865円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）465,307,887円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は26,705円です。

■損益の状況

当期　自2018年10月16日　至2019年４月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**330,078,965円**
受取配当金	330,257,300
その他収益金	138,323
支払利息	△ 316,658
(B) 有価証券売買損益	**△ 1,722,857,284**
売買益	453,464,457
売買損	△ 2,176,321,741
(C) 先物取引等損益	**△ 18,668,900**
取引損	△ 18,668,900
(D) その他費用	**△ 45,995**
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	**△ 1,411,493,214**
(F) 前期繰越損益金	**12,642,601,804**
(G) 解約差損益金	**△ 569,935,611**
(H) 追加信託差損益金	**801,705,242**
(I) 合計(E＋F＋G＋H)	**11,462,878,221**
次期繰越損益金(I)	**11,462,878,221**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。